∀ GUNDAM ART WORKS

∀ガンダム・アートワークス

背景美術に注目!
いままでのガンダム本とはひと味違う、
∀ガンダム設定資料集

画像の美しさに定評がある∀ガンダムの
アートボードを大量に掲載（60点以上）。
初掲載資料を多数含む
詳細な設定資料を一挙公開。

富野由悠季・総監督 インタビュー

∀ GUNDAM ART WORKS

∀ガンダム・アートワークス

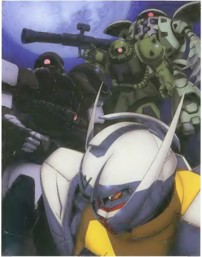
V GUNDAM ART WORKS

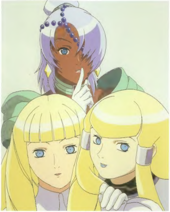
∀ GUNDAM ART WORKS

∀ガンダム・アートワークス

初出：「アニメージュ2000年3月号」（徳間書店）
イラスト：[illegible]

初出：「AX2000年1月号」（ソニーマガジンズ）
イラスト：後藤雅巳

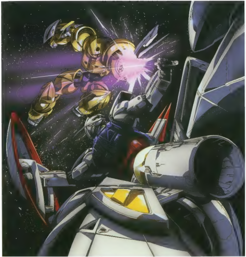




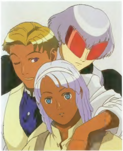
初出：「アニメージュ2000年4月号」付録「究極接近ブック」表紙（徳間書店）
イラスト：戸部敦夫

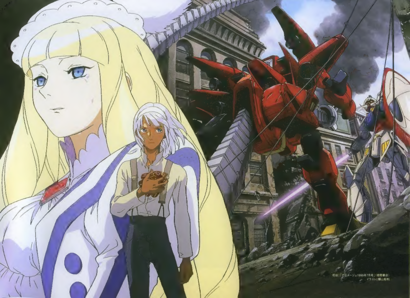
初出：「アニメージュ1999年5月号」（徳間書店）
イラスト：津野田勝敏

初出：「アニメージュ1999年12月号」（徳間書店）
イラスト：後藤雅巳

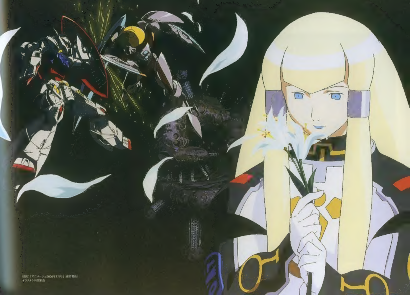


初出：「アニメージュ2000年4月号」（徳間書店）
イラスト：戸部敦夫

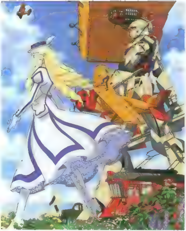




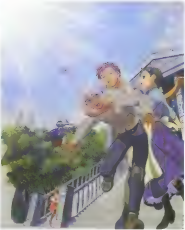
初出：「アニメージュ1999年7月号」（徳間書店）
イラスト：横山彰利



初出：「アニメージュ2000年1月号」（徳間書店）
イラスト：中田栄治



[illegible]



[illegible]

CONTENTS

011 物語の章

[illegible] ∀GUNDAM CHARACTER Color Version

064 ∀GUNDAM MOBILE SUIT Color Version

065 地球の章

066 MAP イングレッサ ノックス〜[illegible]ティ〜マウンテン[illegible]

068 INGRESSA CHARACTER

090 INGRESSA MECHANICS

108 LOLISIANA CHARACTER

112 LOLISIANA MECHANICS

[illegible] MAP [illegible]

120 KINGSLEY KARAMOTO CHARACTER

122 KINGSLEY KARAMOTO MECHANICS

128 MAP アメリア大陸 ロストマウンテン〜[illegible]

[illegible] ADESKA CHARACTER

ADESKA MECHANICS

[illegible] MEMORY OF ∀ 01 美術監督 池田繁美

[illegible] MEMORY OF ∀ 02 キャラクター原案 安田朗

[illegible] MEMORY OF ∀ 03 メカニカルデザイン 重田敦司

[illegible] MEMORY OF ∀ 04 メカニカルデザイン 沙倉拓実

137 月の章

138 MAP 月 [illegible] 月面都市ゲンガナム〜宇宙港

140 DIANA COUNTER CHARACTER

156 DIANA COUNTER MECHANICS

176 GHINGNHAM FORCES CHARACTER

[illegible] GHINGNHAM FORCES MECHANICS

194 AGRIPPA GROUP CHARACTER

198 MOON RACE CHARACTER

199 MOON RACE MECHANICS

200 総監督 富野由悠季インタビュー

204 ∀GUNDAM CAST & STAFF LIST

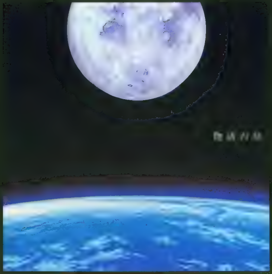
■本書の略語と型式番号について

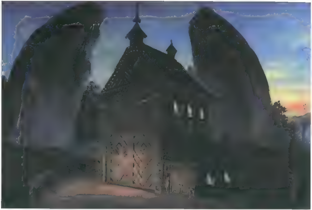
【略語の意味】

CC＝[illegible] MS＝[illegible]

【[illegible]】

[illegible]

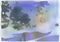


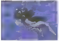


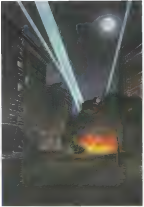
●第1話

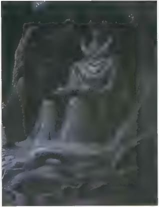
月に吠える

地球に降下するMSフラット。これに乗った月の民ムーンレイスの少年ロランとキース、少女フランの役目は、やがて地球へ帰還する同胞のために地上生活を先行体験すること。降下直後、ロランは川で溺れたところをハイム家の令嬢キエルとソシエに救われる。この縁から同家で働くことになるロラン。彼は地球のすばらしさを実感する。









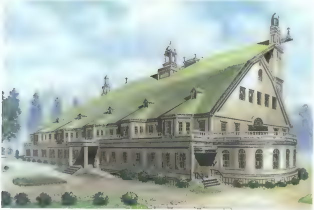
●第2話　成人式

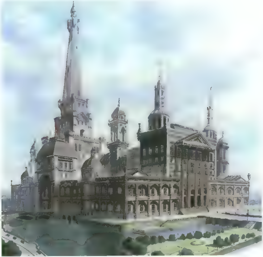
ロラン、地球に来て2年。彼はソシエと[illegible]の成人式に参加する。その夜、地球との交渉も動きか月の民が、移民を開始。先発の市民軍ディアナ・カウンター（DC）が侵攻するイングレッサの首都ノックスが砲撃されるころ、マウンテンサイクルの神像ホワイトドールが瓦解、中から白いヒゲのMS＝ターンエーが出現…！

●第3話

祭の後

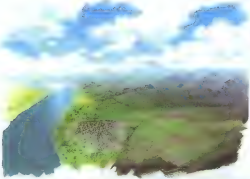
ヤは DC軍ポゥ少尉の乗るMSウォドムを[illegible]ムライフルで撃ったのちも停止する[illegible]ロランと[illegible]で帰宅すると[illegible]領主ライン[illegible]家の御曹司[illegible]DCとの交渉を画策[illegible]と考え[illegible]ロ[illegible]操縦させようと言い出す。

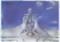




●第4話 **ふるさとの軍人**

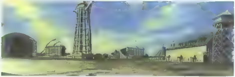
市民軍とノックスが月開争の対策を練る一方、月の女王ディアナの親衛隊長ハリーが地球へ潜入。ロランは情報を小出しに、同胞と接触した。また、ヴェールのボストニア城では月と地球の会見が開かれたが、地球側の暴走でアジが殺された。そのころ、謎多き「黒歴史」の遺跡マウンテンサイクルでは、新たな機械人形が発掘され

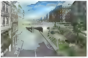


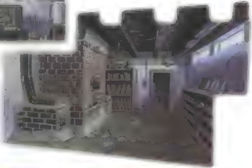


●第5話　**ディアナ降臨**

[illegible]のケ　“要塞”たちが　月の民間人居留地を奇襲。ソシエの親友メシェーが捕まり、DCのフィルに襲撃されるが、その危機をロランが救った。ミリシャのミハエル大佐たちは　近く到着するディアナの拉致を計画。ソシエも機械人形カプルで父の仇を討つ気だ。キエルは妹を心配する。そしてついに、ディアナが旗艦ソレイユで地球に降臨した



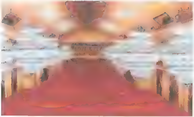


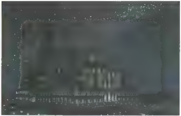


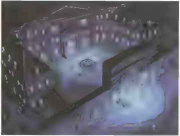
●第6話

忘れられた過去

ディアナ拉致は、ハリーのMSスモーと女王を敬愛するロランの∀が阻止した。その後ロランはパン職人となりキースのパンを味わう。再開した交渉の場で、月側はアメリア大陸のサンベルト地区を要求するが、地球側はそれを拒む。一方、ポゥとフィルは偵察のはずが攻撃を始め、ロランの∀は鉱山地下から発見したハンマーで、それを撃退する







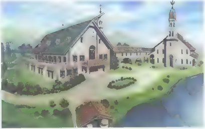
●第7話

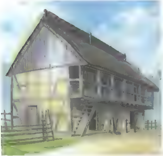
貴婦人修行

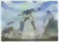
ミリシャ、機械人形を続々と発掘。そんな緊張の中、ディアナは月と地球双方の親善パーティを[illegible]を提案する。架空の貴人たるローラ、令嬢として参加するロラン。だがキース[illegible]。発注された特製ケーキの下に、ディアナを狙う暗殺者が潜んでいた。ロランとキースはディアナを守り、犯人を追うが

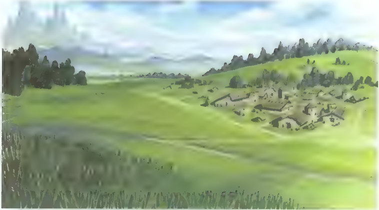
●第2話 **ローラの牛**

[illegible]





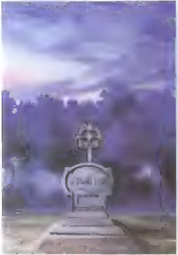


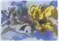


●第11話

コレン、ガンダムと叫ぶ

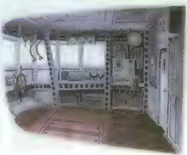
ロランの素性を知って悲しみ、怒るソシエ。一方、月の保安長官は冬眠所から覚めた怪人コレン・ナンダー軍曹を地球へ送り込む。部下ブルーノとヤコップを率い、月と地球の休戦状態を無視して暴れるコレン。やがて、愛機のMSイーゲルで∀と対峙したコレンは、∀を見て「ガンダム」と叫んだ。ひとまずコレンを撃退したロランだが……。

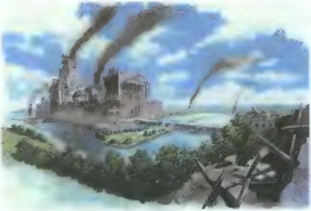




●第10話　墓参り

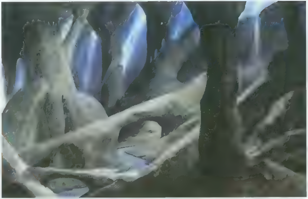
グエンの秘書を務めるキエルは、容姿がそっくりなディアナと2人だけになる。そこで、いたずら心が生じたディアナは、キエルと入れ替わり周囲を欺く。やがて、一同はハイム家へ向かい、キエルに化けたディアナ（Kディアナ）は民衆の被害を実感する。そしてKディアナは、ハイム夫人とディアナの思いとは!?

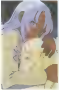


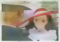


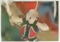
●第11話　ノックス崩壊

ディアナは、地球の自然に魅せられた。また、ディアナとなったキエル [illegible] レイス [illegible] 攻略を図る中、[illegible] の [illegible] 作戦を [illegible] サイクルを [illegible] ウスを [illegible] 始める [illegible] 発進する [illegible] の地下道へ逃げ [illegible]







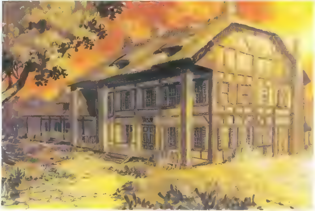


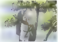
●第14話　**地下回廊**

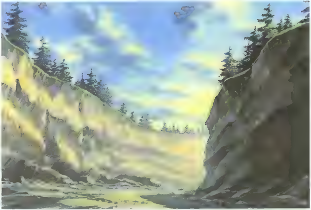
[illegible]地下で[illegible]ティアナを[illegible]ウスを[illegible]に接近した[illegible]の継続を[illegible]やがてフレンが地下で[illegible]を発見[illegible]ティアナの[illegible]激闘の末にイーゲルを打倒[illegible]フレンは生死不明となった

●第13話　年上のひと

ソレイユ、北アメリアへ移動。この事態にDCの執政官ミランは独自の思惑を抱く。一方、ウィルゲムの街に出たロラン、ソシエとキエルとディアナは、宇宙船を発掘する青年ウィルと連れの女性テテスに出会う。先祖の伝説を信じ、月行きを夢見るウィル。彼こそ、はるか昔、ディアナが恋した若者・初代ウィル・ゲイムの末裔だった。

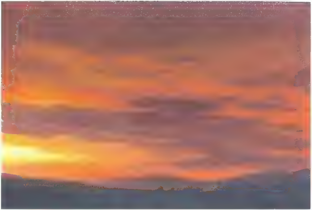






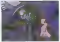
●[illegible] 別離、再び

コアンと [illegible] 宇宙船が修復可能と認めた [illegible] 女ラテスは [illegible] くなかDCに接近 [illegible] ストウ [illegible] 道言、[illegible] 彼はその [illegible] なる [illegible] ノャーナの友軍と合流 そこで [illegible] 機械人形 [illegible] が主力のスエサイト部隊が結成され [illegible] キンプス [illegible] の首 [illegible] DCとスエサイト部隊は交戦、その中 [illegible] ウィ [illegible] は発掘したMSを [illegible] てDC [illegible] 合流する。



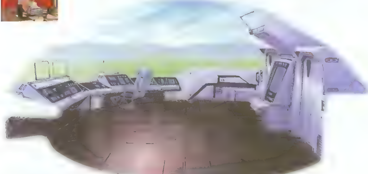
●第5話　思い出は消えて

故郷の[illegible]と[illegible]の娘[illegible]スは 発熱するケエンを抱えた師よの[illegible]を助ける ケエンは[illegible] [illegible]ウィルはDキエルから[illegible]の依頼をもい。 [illegible]への発電を誓う [illegible]たちを[illegible]案内するウィル[illegible] [illegible]サイト部隊が出現 交戦 ウィルは 自分が発掘したMSキャ[illegible]イルフ[illegible]の中で絶死した

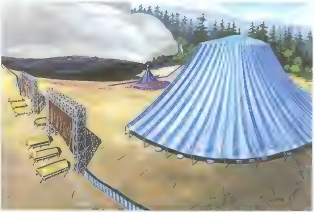


●第17話　建国のダストブロー

月の独立者を亡命させ、宇宙船を発進させるウェンの計画。協力する [illegible] の別荘に潜むウェンの元へ、DC建国式典の招待状が届いた。DCは [illegible] 地方を領有 [illegible] ディアナ確認に向か [illegible] たちを使ってディアナ暗殺を図る [illegible] その計画は [illegible] によって阻止された。



[illegible]

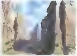


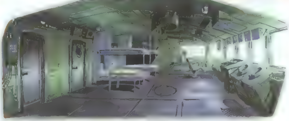
●第18話　キエルとディアナ

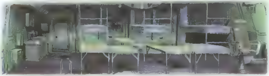
Dキエルが身が危険と… 「Kディアナ」はロラン…入れ替わりを告白。Dキエルの戦略を挫く…近づく建国式典を前… Dキエルは何をすべきか悩み、ミリシャとマッスもそれぞれ思惑を抱えて… 式典は邪魔が入ったものの、Dキエルは堂々と月も地球も共存できると宣言。DCの建国を補佐… その最中、Kディアナは深く討たれる

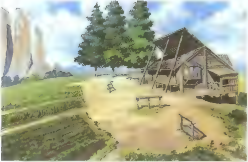
●第19話　ソシエの戦争

宇宙船は[illegible]ウィルゲムと命名。[illegible]ホレスほか技術陣が修復を進める。[illegible]陸上艦も発掘。同艦キャロ[illegible]ブの艦長は[illegible]ロランとな[illegible]ロランの優遇に不満なソシエは[illegible]カプルで突撃。父の仇を討とうとするが、それが[illegible]の遠因になる。そして[illegible]



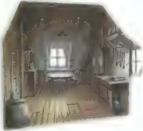


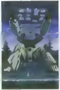




●第20話　**アニス・パワー**

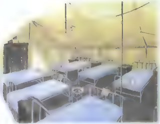
戦火の中、先祖伝来の畑を守ろうと奮[illegible]ロランは戦機を[illegible]が相手は強固。アニスはキースの恋人ヘルレーヌの援助[illegible]成りゆきから、アニスにコキ使われるブルーノやヤコップとともに畑で働くロラン。そこに、前世代の[illegible]ッスの来襲[illegible]隊が発動。現実を認めたアニスは家族との再会を[illegible]決断を決意する

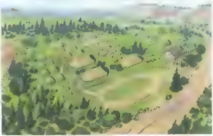


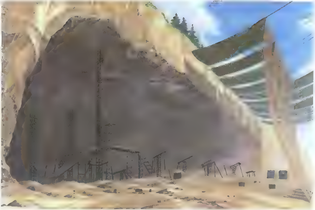


●第21話　ディアナ奮戦

ロランとソシエは、先の戦いで負傷したメシェーと野戦病院で再会する。なんとなくディアナが目障りなソシエは、野戦病院での看護ボランティアの話を持ちかけ、苦労させようとする。だが、その立場で人に尽くしたいディアナはそれを喜んだ。そして、大変な苦労をしながらも、ロランに応援されたディアナは、そこでの仕事をやり遂げる。



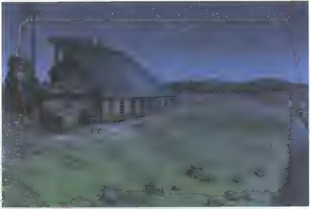


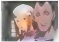


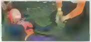
●第22話

ハリーの災難

[illegible]で負傷者続出を[illegible]する[illegible]攻撃の許可を出す。事態を知ったロランは[illegible]キエル[illegible]ディアナ[illegible]入れ替わ[illegible]は[illegible]突破し[illegible]発掘場[illegible]ディアナ[illegible]ロランは[illegible]と連携してポゥを撃退、ディアナを守った。





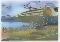


●№23 テテスの遺言

[illegible]

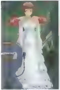
●第24話 **ローラの遠吠え**

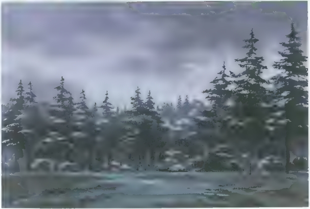
スエサイト部隊の青年隊長ギャバンが、ソシエに求婚。戦場での真剣な想い、ソシエは揺れる。一方、DCを撃墜から信用を得られないレット隊は、独自にディアナへの忠誠を示そうと、自軍のフラットを偽装した偽マ作戦を展開した。野戦病院を襲ってマの評判を汚すレット隊。ロランは戦争で苦悩しているディアナの真情を知る。

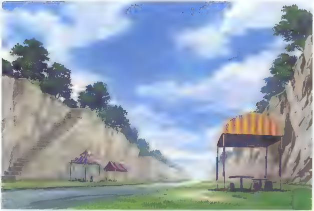


●第25話 **ウィルゲム離陸**

戦線拡大。[illegible]ディアナは月での行政更改を考えた。記憶のないロランと再会した彼女は、[illegible]へ向かう。彼らは途上、事故を起こしたDC兵を目撃。ソシエもそれを撮影するが、掲載すべき[illegible]の新聞は発行停止に。一方[illegible]では、ウィル・ゲムの離陸テストを促進。その事実を知ったDCは、強襲をかけるが

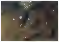


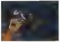




●第26話 **悟りの戦い**

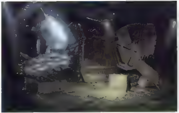
ディアナとコレンは、収穫祭に沸く南部の村カラモートを訪れた。そこは、ムーンレィスと地球人が穏やかに交流する町だった。Kディアナの失踪を知ったロラン、そしてハリーは、別々にこの村にたどり着く。一方、コレンは昔の戦車がマイ壊てるので逆上。しかし、ディアナの一言で心が晴れたコレンは、少し記憶を回復してどこかに去る

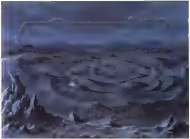


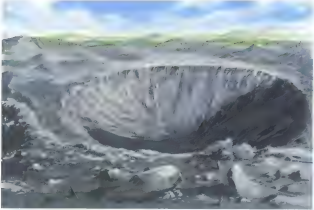


●第27話　夜中の夜明け

バリーを埋葬するロウ、はティアナを抱いたノ、イエ。戻る2人を見送る。そのころ、基地のロストゼウス・アを探索中のDCゼノア大尉は核爆弾を見つけた。ゼノアは爆弾を抱いて核の恐怖を知らないスエサイト部隊が爆弾をいくつか持ち去る。やがてその核は爆発し、夜の戦場が一瞬で朝に変わり、爆心地付近のギャバンはこの世から消えた。

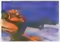


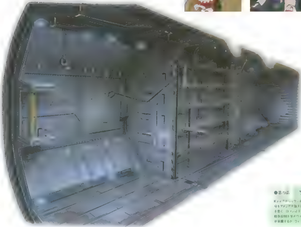




●第24話　託されたもの

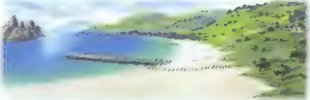
核の炎跡、衝撃の[illegible]、ディアナは、レイスでDキエルと再会する。Dキエルは、反乱を企むフィルに破壊指令を強要されていた。フィル派に発見され、[illegible]はキエルを連れて逃走。[illegible]、ディアナはキエルを救い、逃げた方が女王だ、軽々しく殺すな、と暗に示唆した。そんな中、セノアは残った核の廃棄をロランに託して

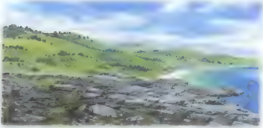




●第[illegible]話　ソレイユのふたり

[illegible]





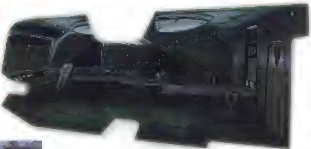
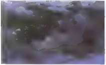
●第30話

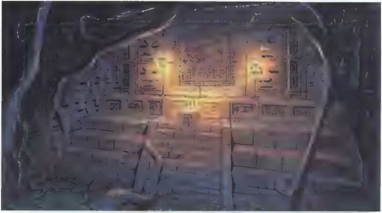
胸に抱えて

海の畔[illegible]、花嫁衣装をまとう[illegible]る婚約者の名を潮風の中に呼ぶ。この地からウィルゲムは西道の町マユービチェへ向か[illegible]そこ[illegible]は宇宙[illegible]出るためのマスドライ[illegible]がある[illegible]発進直後ウィルゲムは[illegible]隊の攻撃[illegible]迫りか[illegible]キエ[illegible]の機転[illegible]り[illegible]を逃れる。そのこ[illegible]ヤティアナもあの[illegible]カ[illegible]よ[illegible]宇宙へと

●第31話　追撃！泣き虫ポゥ

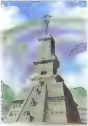
事態の混乱を把握したフィルは、ハリーが女王をミリシャに売ったという虚報を流布。同時に、月人が地球人を支配する独立国家「サンベルト共和国」建国を宣言した。ポゥはアルマイヤーでウィルゲムを追撃するが、∀に阻まれる。ディアナは月に行く宇宙船ジャンダルムに搭乗。それにはレット隊のキャンサーらも同乗していた。

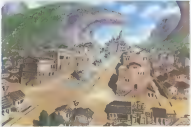



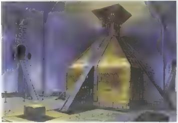


●第32話 **神話の王**

マ[illegible]ピチュ到着する[illegible]月へ移動する巨大太陽ステーション[illegible]グドレ[illegible]カ への旅[illegible]そこよ[illegible]で、占領されていたその土地の民であるアテスカの先王クワウトルとシタマケットの協力を得たロランたちは 発進の時間を考えて一晩の猶予で敵地攻略を目論むが 新王候補タルカと先王との内紛に巻き込まれてしまう





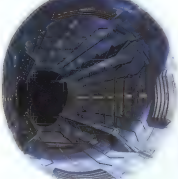


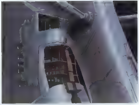
●第33話 ― マニュービチ攻略

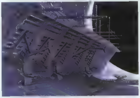
[illegible] 町の民もろとも都市を破壊する [illegible] 破壊された [illegible] 名誉が回復され [illegible] 仲間 [illegible] 協力する [illegible] 自身の命 [illegible] 犠牲となる [illegible] の死に衝撃を覚えた

●第41話　飛べ！成層圏

新生タルカの協力の下、発進準備を進めるウィルゲム。一方[illegible]ディアナを乗せ宇宙へ飛び去るシャトルを[illegible]を込めて見送っていた[illegible]MS[illegible]を率いてウィルゲム発進を阻止する[illegible]スモー。ロランたちはこれに応戦し、無事宇宙へと飛び立[illegible]すると途中そこ[illegible]のスモ[illegible]てきた

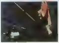


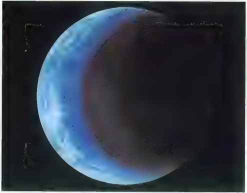


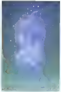


●第35話 **ザックトレーガー**

[illegible] ザックトレーガー [illegible] 宇宙の知識がある [illegible] 巨大な円筒状の [illegible] 駐留のDC部隊も出撃するが [illegible] 艦隊は回避 [illegible]





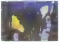


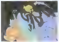
●第40話　ミリシャ宇宙決戦

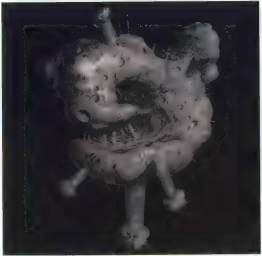
[illegible] ては目前の女性が姉と認め [illegible] 械人形を奪い、地球へ戻ろうとする [illegible] るが、放っておけない [illegible] 間を救出 [illegible]

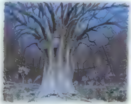
●第5話　月世界の門

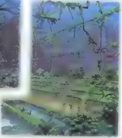
ソレイユ内のレット隊隊長[illegible]と副官[illegible]。彼らは、ディアナが反女王派の[illegible]を知る。[illegible]逃げ帰る[illegible]連れ出し[illegible]小部屋に[illegible]を[illegible]ディアナの身代わり[illegible]ようと考える。

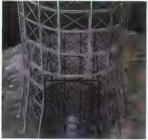






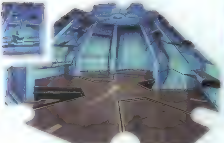


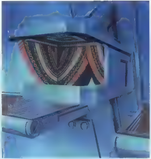




●第38話　**戦闘神ギンガナム**

[illegible]の部隊を撃退したウィルゲムは、[illegible]到着。ロランと[illegible]たちは協力してギンガナムのMS部隊マヒロー隊を撃退し、そのころ、ハリーの女王への思慕を認めつつも彼に愛を告白するキエル。しかし、ハリーはそれに応えなかった。ミズル[illegible]が接近する中、ハリーは影武者のキエルとともに、ギンガナム艦隊を訪れた。

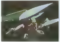


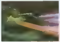


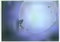
●第39話

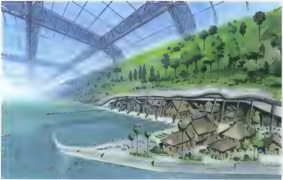
小惑星爆烈

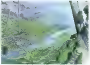
ミストへ逃れたが、月のフォン市へ向かった。そこはキャンサーとロランの先祖の故郷で、ロキエルはキ カナムへ自衛隊を送るが、一方ロランもゼノアから託された核を今"こそ"使おうと決意する。キャンサーたちの援護の中、爆破のタイミングを図るロラン。爆は無事だったがキャンサーたちは行方不明となってしまった。

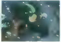






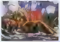






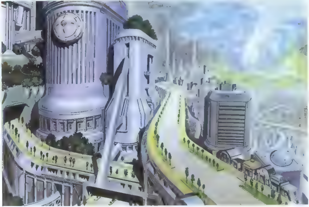
●第40話 **月面の海戦**

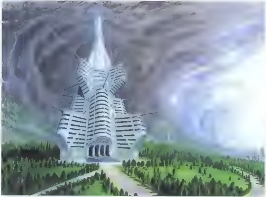
ロランとソシエは、ディアナと月都市へ潜入。そこはロランもよく知る運河の街だった。旧友のメリーたちと再会するロラン。一同は相談し、∀をウンラに偽装して首都ゲンガナムへの移動を図る。だが、マヒロー隊の指揮官スエッソンが妨害。一方、別行動のグエンとランはゲンガナムに到着し、行政官アグリッパを紹介される



●第41話 **戦いの決断**

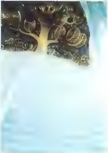
ロランたちは、捕獲されたミリシャ勢と再会した。リリとグエンは王宮「白の宮殿」でアグリッパに拝謁。そこに同席したディアナは、留守中に月で我がもの顔だったアグリッパに対し、怒りを隠せなかった。やがてギンガナム隊とミリシャの戦闘が宮殿のそばまでおよび、宮殿内で勝手にグエンらを人質にしたギンガナム軍は∀の引き渡しを求めた

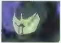


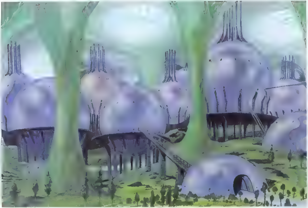


●第42話　**ターンX起動**

[illegible]に対して意見が割れる。[illegible]自らの客人を人質[illegible]ギンガナム[illegible]ギンガナム家の[illegible]のMSターンXとの決闘で雌雄を決するよう提案し、ターンXをひと目[illegible]、黒歴史からの出土品か[illegible]、心の中でロラン[illegible]武門の[illegible]ギンガナムの気迫とターンXの神秘を感じる。

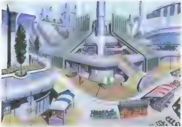


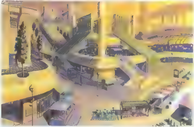


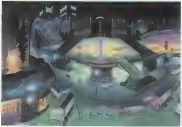


●第43話　**衝撃の黒歴史**

ギンガナムの女戦士メリーベルも出陣し、ディアナはロランと共に冬眠施設"冬の宮殿"へ向かう。そこで封印される黒歴史の記録を秘守するアグリッパ。しかしディアナはあえて記録を解放した。全人類を巻き込む地球の宇宙戦争の映像記録。恐怖・興奮する人々。そして、前文明を滅ぼしたのが∀であることを知る

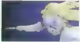


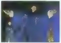


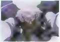


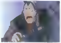
●第44話　敵、新たなり

黒歴史の映像は、月市民の暴動を招いた。ミドガルドは、月を裏切ったアグリッパを銃殺、ディアナも同罪として殺そうとするが失敗。ジャンダルムを動員する。それで宮殿もろとも、皆を吹き飛ばそうとするが∀のバリアーが発動。ハリーがミドガルドを処断する。そのどさくさの中、グエンは黒歴史の記録をくすねる



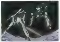


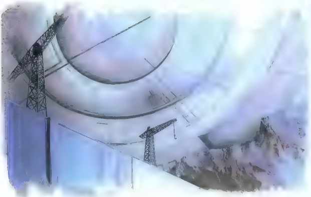


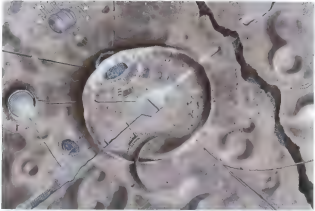


●第45話 裏切りのグエン

負傷したハリーを見舞うキエル。2人の心は近づく。ディアナは、ギンガナムにターンXを渡すよう迫る。そのギンガナムにグエンが接触。黒歴史文明を地球に導入しようと考える彼は、狂気の武人とも結託する。ミリシャの一部を乗せ、ウィルゲムで地球帰還を図るグエン。∀はターンXに戦い破れ、ロランはコア・ファイターで脱出した





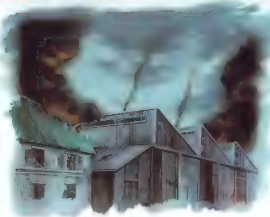


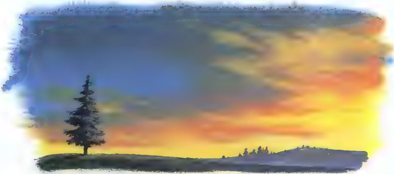
●第40話　**再び、地球へ**

DCと共にディアナ様は、追われてギンガナム軍のテロに対抗するが、彼らには地球帰還の船が無かった。しかし小破した中型船が発見され、ハリーたちや市民有志が修復にかかる。最中、ギンガナム軍のMSスサノオが襲うも、復活したハリーがその危機を救った。中型船は女王の新たな旗艦「ウエ ルス」となり、地球に向け発進した。

●第47話　ギンガナム襲来

地球に帰還したギンガナム軍は、暴虐の限りを尽くす。[illegible]スや[illegible]も技術協力を求めるグエン[illegible]たが、各地[illegible]軍も攻撃に[illegible]。そこへ月からホエールズ[illegible]はウィルゲムで現れ、技能と協力を呼びかけるが[illegible]それを拒んだ。[illegible]合いの中、[illegible]の乗る[illegible]は驚異的な力を発揮した。



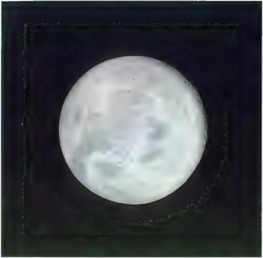


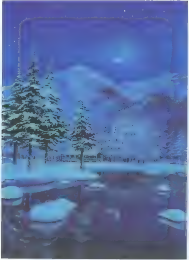
●第48話 **ディアナ帰還**

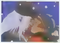
メリーベルが乗る∀の"月光蝶"。それは嵐をも巻き起こした。ギンガナム艦に攻撃されるソレイユも苦戦して……。DC本来の忠誠を信じるディアナは、再起したコレンとともに、ソレイユへ向かう。力量の限界を認めたのか、ミランとフィル以下DCの総勢は、再び女王の忠僕となった。また、ジョゼフとロランは∀の奪回に成功する。

●第49話　**月光蝶**

DCと[illegible]の連合軍がギンガナム軍に挑む。[illegible]ブランの[illegible]愛の[illegible]。ロランは[illegible]出撃するソシエ[illegible]グエン[illegible]用済みになりかけたギンガナム軍とDCの共倒れを狙ったターンXのギンガナムは[illegible]ターンXは月光蝶を発動させる。ロラン[illegible]最後の戦いに臨んだ

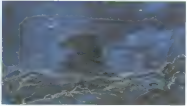


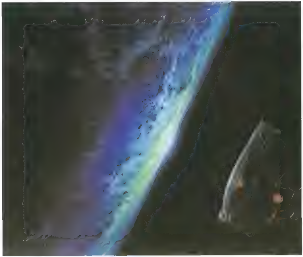




●第10話　黄金の秋

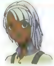
[illegible]



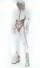


∀GUNDAM CHARACTER : Color Version

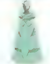
■ロラン・セアック



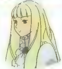
■ロラン・セアック [illegible]



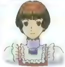
■ローラ・ローラ（ロラン・セアック）



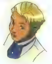
■キエル・ハイム



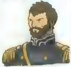
■ソシエ・ハイム



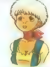
■グエン・サード・ラインフォード



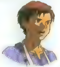
■ミハエル・ゲラン



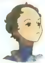
■メシェー・クン



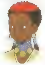
■キース・レジェ



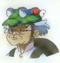
■フラン・ドール



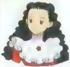
■ジョゼフ・ヨット



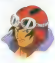
■シド・ムンザ



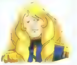
■リリ・ボルジャーノ



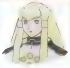
■ギャバン・グーニー



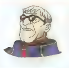
■マンガン



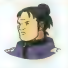
■ディアナ・ソレル



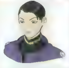
■アジ



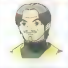
■フィル・アッカマン



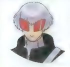
■ポゥ・エイジ



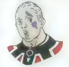
■ミラン・レックス



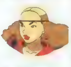
■ハリー・オード



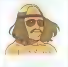
■コレン・ナンダー



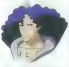
■キャンサー・カフカ



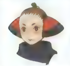
■ムロン・ムロン



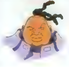
■ギム・ギンガナム



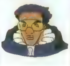
■メリーベル・ガジェット



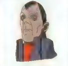
■スエッソン・ステロ



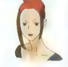
■アグリッパ・メンテナー



■ミーム・ミドガルト

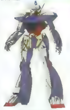


■テテス・ハレ

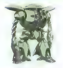


∀GUNDAM MOBILE SUIT Crim Version

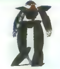
■∀ガンダム



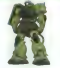
■カプル



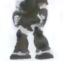
■フラット



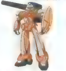
■ボルジャーノン



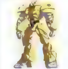
■ボルジャーノン
隊長機



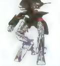
■キャノン イルフート



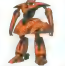
■スモー ゴールドタイプ



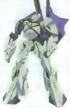
■ウォドム



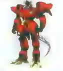
■ムットゥー



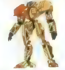
■ターンX



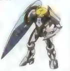
■イーゲル



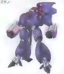
■バンデット

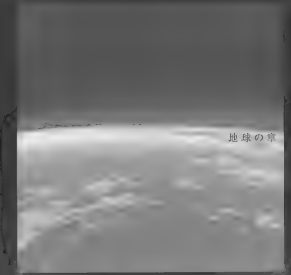


■マヒロ



■ズサン



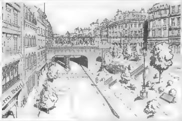


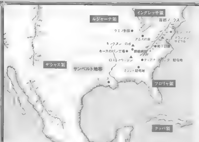
地球の章

イングレッサ

ノックス ～ ビシニティ ～ マウンテン・サイクル

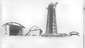
◆ノックスの街



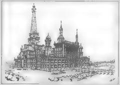


イングレッサ領
ルジャーナ領
首都ノ クス
クエン制圧
アニスの森
ヒ ティ
マウンテン
サイクル
キ クス の台
地下回廊
キースのパン工場
ロストマウンテン
ディアナ カウンタ 駐屯地
デシャス領
サンベルト地帯
ミ 駐屯地
ヒ ス
フロリャ領
クッパ領
ユーピチ

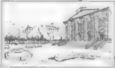
●空港



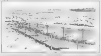
●ボストニア城



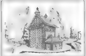
●博物館

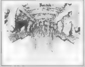


●ムーンレィス帰還民キャンプ



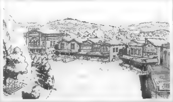
●山車置き場

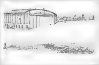




●山車置き場跡の地下兵器庫

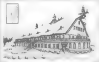
●ビシニティの中心街



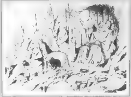


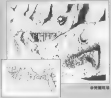
●空港

●ハイム邸



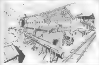
●ホワイトドールの祭壇





●発掘現場

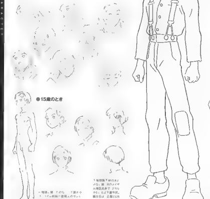
●ハイム鉱山



ロラン・セアック

Rolan Cehack

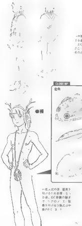
月の女王ディアナの降臨に先行して地球に体験降下した、ムーンレィスの少年。宿命的にホワイトドール（∀ガンダム）の操縦者となる。ミリシャに籍を置くが、それは月と地球の力の均衡を考えてのことで、本心ではディアナへの忠誠と月と地球の双方の平和を願う。



●15歳のとき

←地球に降りたのち　下働きから　ハイム姉妹と使用人のサムに助けられたときの姿。体　まも　また幼い感じが残って　る

↑地球降下時のあどけない顔。月のメイザム地区出身で、どちらかといえば下層市民。誕生日は　正暦2328年11月2日。



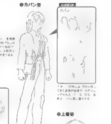
●裸

CLOSE UP

金魚

←ロランが　ハイム姉妹と出会ったときを　持て　ィリアンの状態　が新鮮。ロランかさ　の湖　渡い壊て

←成人式の際　髪飾を付けるため全裸　なった姿。DC家畜の騒ぎで　ヘアのノ　エ　製香を付け合う儀式は中　描されて　また



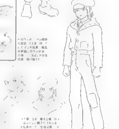
●カバン姿

CLOSE UP

カバン

←中階の力ー　を格帯する姿。帯締きもしばよく使われた服装でごこ。でも、る勤労少年のような外見である

↑カバンの中には　月から持ってきた金魚の装具や　ヤのマニュアルも入っている　のち　金魚は　ハイム家に置かれる

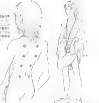


●上着姿

↑冬　とき　着る上着　ロッ　ヨンテッ帽子にすかやるとも多か　た　生地は厚　デザインは横の部分が特徴的

●成人式

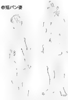
↑と [illegible]ティのア[illegible]ケ[illegible]でおわれる 成人式[illegible]参加する際の姿 [illegible]本来は [illegible]5歳の儀式でが ロラ[illegible]は2年遅れで参加した



→儀式[illegible] 代表の男女 ロラ[illegible] エ[illegible] の誓[illegible] 宣誓[illegible] なる[illegible]の[illegible]の前は [illegible]も[illegible]

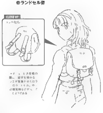
→全裸[illegible] [illegible]込み訓練させ[illegible]ロラ[illegible] [illegible]と誤解したのち[illegible] ノエの持 てきて くれた成人式の服を[illegible] 着[illegible]た姿

●短パン姿



↑ [illegible]基[illegible]協力する飛行機技師[illegible]ダラムの工場[illegible] 着ていた[illegible]ロラ[illegible]ダラムのような[illegible]のみ

●ランドセル姿

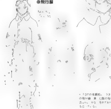


CLOSE UP

ランドセル

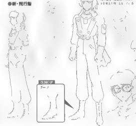
←マ[illegible] [illegible]攻略の際[illegible] 留守を預かる ノエが背負わせたロラのランドセル。中[illegible]は爆発物などが入[illegible]ているようである

●飛行服



←[illegible]の制服[illegible] [illegible]ラウ[illegible]工場の飛行服 [illegible] 大[illegible]の飛行服[illegible] [illegible]かな[illegible]サイズも合[illegible]ていない

●新・飛行服

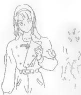


←[illegible]の正式な操縦者となったロラ[illegible]新たに[illegible]飛行服[illegible] 操縦席での[illegible]ヘルメットを考えた作りとな[illegible]ている

CLOSE UP

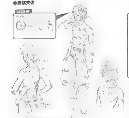
ブーツ

●新・飛行服のアンダーシャツ姿



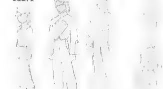
↑[illegible]胸[illegible]あるコの[illegible] [illegible]クを外すと下[illegible]脱ぐことができる [illegible]上半身部分を脱いだ姿[illegible]中[illegible]は[illegible]ニングを着用[illegible]ている

●炭鉱夫姿


CLOSE UP
ライト

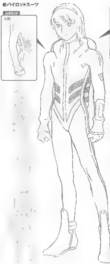
地球[illegible]イングレッサの鉱山[illegible]ロランの[illegible]最初の職場[illegible]

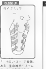
●運転手姿



ロラン[illegible]2番目の職場[illegible]時間も考えて屋敷で[illegible]もロランの職[illegible]

●パイロットスーツ




CLOSE UP
ライフパック

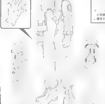
パイロットスーツの背面[illegible]ある 生命維持システム[illegible]が[illegible]

[illegible]ダの格納庫から ロランが見つけたMS操縦用のスーツ。月へ行くときやウィルゲムの中で着用した。

ヘルメット姿

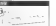
パイロットスーツのヘルメット。ロランは 赤道近辺の海中で これを初めて着用し 気密性と動きやすさのテストを行った

●宇宙服



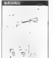
ムーンレィスの一般的な宇宙服[illegible]ロラン[illegible]も[illegible]時[illegible]着用[illegible]

ロランの爆弾



[illegible]DCの設備を爆破する際に用いた時限爆弾 ロランは 仕掛けてから2分後に爆発するようセットした

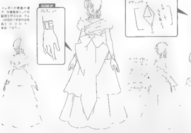
催眠誘導器

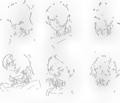


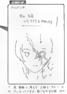
[illegible]より暗示する催眠誘導器[illegible]発見された際は[illegible]

●ローラ・ローラ（ロランの女装姿） その1

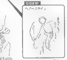
月との親善の場で、ディアナ陣営としての秘密を守るため、グエンの指示で架空の女性、ローラ・ローラに変装するロラン。


CLOSE UP
ブレスレット
CLOSE UP
イヤリング



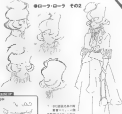

CLOSE UP
アイパッチ

月光蝶騒動の際、見えてしまったアイパッチ。ローラになったときは髪で右目を隠している。

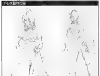

CLOSE UP
ヘアースタイル

アイパッチ装着時は髪留めもなくて、後頭部上でまとめるようになる。

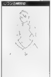
●ローラ・ローラ その2



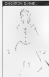
DC認識式典の際、ディアナ側の陰謀でパイロットのローラとして出席した際、DC発言がその計画をまとめるようになる。



地球と月の殿堂パーティの席で、ディアナ陣営を捕まえるため動きやすいように、高価なドレスを自分で破ったロランの大胆な行動。



キエルが貴婦人体裁の数部役を務めた際の、ロランの練習ドレス。これらの衣装は、すべてグエンが用意したものを使っている。

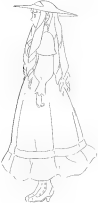

ロランのコルセット姿

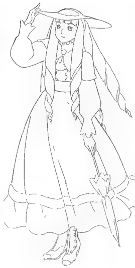
ロランを女性のウェストらしく引き締めるため、キエルが着せたコルセット。ロランはここで地球人女性のかいへんさを知ることとなる。

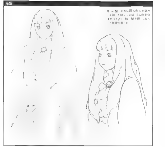
キエル・ハイム

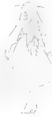
Kihel Heim

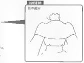
ハイム家の長女。17歳。社会勉強を願い、グエンの秘書となる。やがて、そっくりな月の女王ディアナとの戯れでひそかに入れ替わり、女王の役割を立派に演じ続けた。そして最後は、隠遁するディアナの影武者として月の女王となる。親衛隊長のハリーに恋をする。



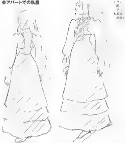




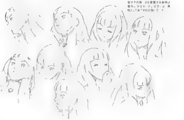




●アパートでの私服

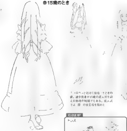


・ウ[illegible]の秘書[illegible]際[illegible]ウスで働[illegible]ア[illegible]ドく履こ[illegible]て[illegible]服装[illegible]上流階級っ高価な服装[illegible]ある。



・整った美人ではあるが 周囲の者がその美しさを賞賛する事例は意外に少なかった。ロタ[illegible]は 異性としてあこがれを抱いて[illegible]て

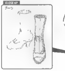
●15歳のとき



「ユロ〜」と初めて旅立ったときの姿。彼女自身が15歳の成人式を迎える前後の時期でもある。成人式では[illegible]の衣装を着めた

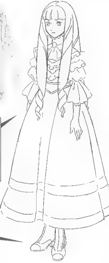
CLOSE UP

ドレス

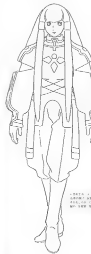


CLOSE UP

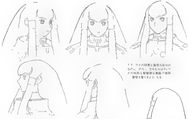
ブーツ



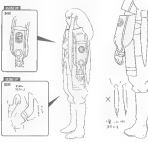
●ディアナと入れ替わったキエル



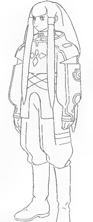
＊ロキエル、ノックスの2・3話の お茶の席でおま [illegible] る。と きおもしろかったディアナのスが [illegible] 実現。



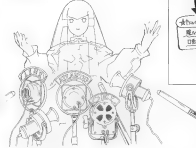
＊ディアナの特異な髪型も自分のものに。のち、ロキエルはディアナの特別な整髪剤を舞踊で使用、髪型を整えるようになる


CLOSE UP
腕部
CLOSE UP
腕部
×

＊ディアナの正式服を着ている。ノックス内部では基本的にこの姿で、第2部の最初の衣替えはノックス城内で行われ。

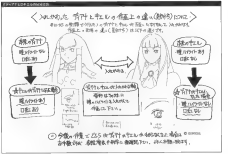


●Dキエルの演説図



↑サンヘルト地帯で　ム　ンレィス建国式典の演説をするDキエル　才物に 若いぬ理想と理念を熱く語　ィアナ本人を感銘させた

Kディアナ と Dキエルの見分け方



＜入れかわった ディアナとキエルの作画上の違い（見分け方）について＞

＃10からの物語でご存知のディアナとキエルが互いになりすまして入れかわります。
作画上の両者の違い（見分け方）は以下の通りです。

本来のディアナ
瞳ハイライトなし
口紅あり

入れかわる。

本来のキエル
瞳ハイライトあり
口紅なし

☆キエルがディアナになった場合
瞳ハイライトあり
口紅あり

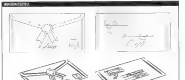
ディアナとキエルが入れかわる場合
姿形はそのままに
瞳のハイライトを入れかえて
作画して下さい。

☆ディアナがキエルになった場合
瞳ハイライトなし
口紅なし

◎今後の作業でどちらがディアナかキエルかわからなくなった場合は
お手数ですが 各話演出や制作に御確認下さい。よろしくお願い致します。

© SUNRISE

建国式典の招待状

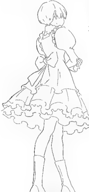


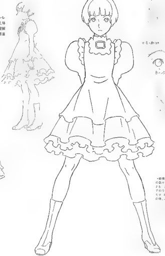
↓Dキエルがソレイユにいる間、ディアナ　ン　アブエンよりの地球の要人あてに出された　ム　ーレィス建国式典招待状

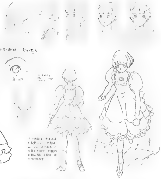
ソシエ・ハイム

Sochie Heim

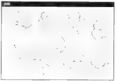
ハイム家の次女。活発な性格で、父を奪ったムーンレィスを憎み、ミリシャ軍で奮闘する。だがロランの正体を知り、月の人も同じ人間という現実を少しずつ理解する。ロランに想いを募らせるが、自分の気持ちに素直になれず、最後はそれぞれの道を歩むことになる。





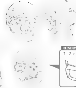


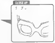
[illegible]

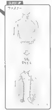


[illegible]

●飛行服

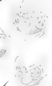


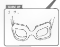

CLOSE UP
ゴーグル

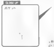

CLOSE UP
ファスナー
閉
開すと

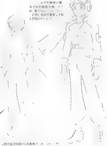
飛行メ、 の行る
ア 航空機に親しっア
したときからの飛行服
ミ ヶ軍・人隊の初
期は "の服さ飛行機
やカフンタ機嫌 ス

●新・飛行服




CLOSE UP
ゴーグル


CLOSE UP
ポケット

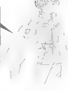


▶この飛行服
カフルの発案の続 た
め 重 ス
の飛行 経済的 事
と評価されよう

▶秋が迫る時期からの長袖ア タ ャ や
ぼ 冒頭期 ても着られ エはメノ の
る理髪病院を訪ね "ろから着用 てっズ

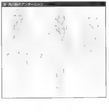
●銃携行時

▶新飛行服 ナ スク
れの銃 長、銃以
もや エよも
ら機械人形で戦 銃
ア生身の相手を撃
まずなか



新飛行服の下 着 るア ダ
ャ 長 スか 白 ア
ズのメンダ ト 袖 ム の
着替篇、もも

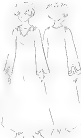
新・飛行服のアンダーシャツ



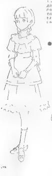
新・飛行服の長袖アンダーシャツ

●成人式の姿

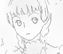
ヒルの入った木箱



ト ア ウ が成人
式の姿 純潔
の女王に選抜 相方は
その役を希望する少
をよそにロウンを指名
ヒルは 監視用のもの

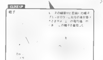


●13歳のとき



その ロウン 時 まで
劇場を見る ふかく 純粋の
ロウンの出現を 何かあも
その結果 考え る

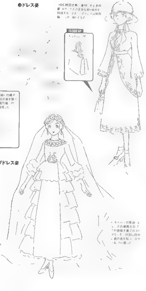
●帽子姿


CLOSE UP
帽子

ス の 縁取りと 刺繍 の帽子
ブレーがロウ 自分の本を預
ときのメ ュ の 帽子を 着用した

●ドレス姿

•DC 諸国式典 参列 ときの
姿 ドキ ファの部分も細かく
関連する なお ドレスは 諸国
様 に 描くもの


CLOSE UP

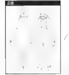
●ウェディングドレス姿

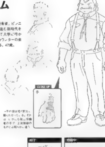
キスパ の 発使
ュ スの 城際を
の 衣装を 着ぐ ロス
ウ 方に向か
彼の名を 呼 ロラ
も 感った

ドレスの入った箱

ディラン・ハイム
Diran Heim

キエルとソシエの父親で、ハイム鉱山の所有者。ビシニティの顔役的な存在でもある。工業化が進む新時代を見越し、才能を見込んだロランを後見して大学に行かせようとも考えていた。だが、ディアナ・カウンターの来襲時に戦乱に巻き込まれ、自宅で死亡する。47歳。

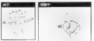


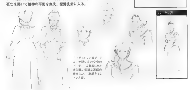


※手の指は短く野太く、節くれだっている。それはいかにも鉱山労働者の手で、上流階級のものとは明らかに違う。

ハイム夫人
Mrs Heim

ディランの妻で、キエルとソシエの母親。穏和そうな性格だが、キエルほかよ演家庭となった女性が社会に出るのに抵抗を感じる旧弊な面もある。ディアナ・カウンター来襲時、巨大なウォドムの侵攻を目撃。さらに夫の死亡を聞いて精神の平衡を喪失。療養生活に入る。

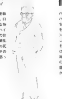




[illegible]ボストニア城で[illegible]社交会の[illegible]パーティに参加したときの服。清楚な貴族の奥方らしい[illegible]なドレス姿。

ハイム家の執事
Heim's steward

ハイム家に仕える老執事で、名前は不明。口数少なく忠実そうな物腰で、ディランやハイム夫人の身の回りの世話をする。突然の戦乱でディランが不慮の死を遂げた際には、その亡骸の脇にも付き添っていた。

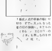


キャハラン
Cahalan

ハイム家の運転手。ハイム夫妻や娘たちの、車での送迎を担当する。ロランが深夜に抜け出して山中のフラットを見に行った際には、車でソシエの尾行に同道した。のちにハイム家の運転手は、ロランが担う。

サム
Sam

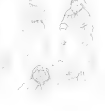
ハイム家に仕える初老の従僕。長年同家に献身しており、ディランに最も近しい立場の使用人の一人。ディランは、祭事などにも側近として連れていた。地球に来た直後の川で溺れかけたロランを救ったのもこの人だった。



！成人式の祭事の際に付けた、すでに大人になった者の印の腕飾り。キエルのときも、ソシエとロランのときも同じものを付けた。

ジェシカ
Jessica

ハイム家の使用人。感情が豊かで、お嬢様のキエルとソシエをとても大切に思っている。キツイ面もあって、当初はよそ者のロランをうさんくさげに見ていたが、次第に打ち解けていった。根は気のよいおばさん。

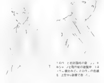


グエン・サード・ラインフォード

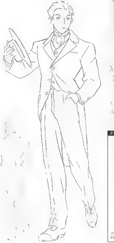
Guin Sard Rhinefard

名家の御曹司で、19歳ながらイングレッサ領主。将来の工業化社会を見据えて新たな文明を取り入れようと考え、自警軍ミリシャを創設する一方、月との交渉も図る。やがて「黒歴史」の真実に触れて、月のギンガナム軍と結託。地球にさらなる戦禍と文明を呼び込む。

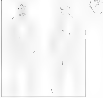
●17歳のとき



ロランと初対面時の姿。ノックスでキルシャーノと飛行船の遊覧中にスモゥに襲われて、ロランの危機を上空から銃撃で救う。

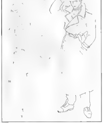


ベスト姿



コート姿

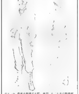
DCにイングレッサ領が制圧された際の逃亡姿。ボストニア城を追われた後はルジャーナ領主の庇護下に潜伏。



タキシード姿

グエンの礼服。正式な公務の際や、ボストニア城で地球と月の晩餐でディアナが開催されたときなどはこれを着用して

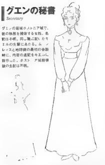
つなぎ姿



グエンが愛車を整備する際に着用したつなぎの整備姿。小屋の中で車体の下に潜りながら、ミハエルと密談した。

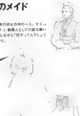
グエンの秘書
Secretary

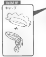
グエンの居城ボストニア城で、彼の秘務を補佐する女性。名前は不明。同じ職に就いたキエルの先輩にあたる。ムーンレィスと地球側の最初の会談時に、内容の速記をキエルに指示した。ボストニア城崩壊後の去就は不明。



グエン邸のメイド
Maid

ボストニア城で働く、大勢の侍女の中の一人。キエルが女装したロラン（ローラ）に貴婦人としての振る舞いを教えている際、仕事をしながら「何やってんでしょうね」といった感じで見ていた。

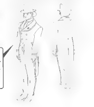


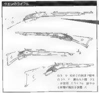


↑侍女の帽子。正暦2300年代のメイド服は、大昔の西暦19世紀～産業革命時代のヨーロッパで着ていた制服の衣装によく似ている。

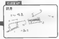
グエンの運転手
Driver

グエンのリムジンを操るラインフォード家の運転手。DCにノックスが攻撃されて街中がパニックになったとき、車を渋滞の中に捨て、後部座席にいるグエンを顧みず逃げ出した。その後の去就は不明。





ローランが初めての狩猟に同行の誘いで誘われた際、グエンが使用したライフル。鮮やかな彫刻の装飾を施した。

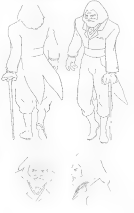


CLOSE UP
胸のマーク

ラインフォード家の紋章。ラインフォード家が所有したり出資した飛行船などにも同じものが付けられている。

イルの長老
Elder in Ill

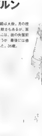
グエンとともに、DCとの1回目会談に出席したイングレッサ有力者の一人。DC来襲時に妻と孫を含む親者3人を殺されており、その憤怒からボウガンでアジ大佐を刺殺する。直後、応戦してきたハリーの銃弾がグエンに向けられると、自ら盾となりその場で絶命した。



ミハエル・ゲルン

Michael Gern

イングレッサ・ミリシャの司令官。階級は大佐。月の技術者たちも最終的には仲間とする柔軟さもあるが、軍人らしく武力に頼る面が強い。グエンには、後の失墜前も再起後も適当な距離を保ち付き従うが、最後には歯止めが効かなくなった御曹司を見捨てた。35歳。



ウンニング姿

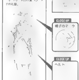
↑ラグラの工場や［illegible］たときなど、見せた［illegible］ラン［illegible］グ姿。上官とな［illegible］ても、身分の識別はお［illegible］ていないようだ。

商人服

↑DCの建国［illegible］害するため［illegible］部隊と連携［illegible］う活動を行う［illegible］酒商人に化け［illegible］

パレード時の姿

正暦2345年のDC楽隊創立［illegible］ロランの成人式と同じ日に、ノックスで開催され［illegible］イングレッサ・ミリシャの行進［illegible］での礼服。



CLOSE UP

帽子のマーク

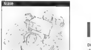
CLOSE UP

ベルト

妻子の写真

・かなりの家族思いで、月［illegible］きも美人の妻［illegible］29歳［illegible］9歳）の写真を携帯。離別の寂しさに胸を痛めた

反逆時

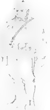


宇宙戦艦［illegible］

ヤーニ・オビュス

Yanny Oviess

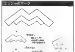
ミハエルの部下の軍曹。実戦部隊の指揮官で28歳。ノックス陥落後は上官と戦地を転々とし、改めてグエンの陣営に入る。直情的な気性だが、友軍となったムーンレイスに極端な憎悪を向けることはなかった。最後は、ミハエルとともに月の文明を穏やかに受け入れる。



CLOSE UP

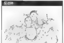
鈍剣

ミリシャのマーク



Mをかたど［illegible］ミリシャーは［illegible］ムーンレイスの存在を知ったグエ［illegible］正暦2343［illegible］4年に組織した自衛軍。他の領主も［illegible］

反逆時



・ミハエルと反逆を図［illegible］き［illegible］彼も仲間［illegible］ソシエ［illegible］を奪［illegible］地球を目指す［illegible］多人数で乗った［illegible］め狭い状態に陥る

クキシート姿

・円と地球の戦争［illegible］フィル陣が収たボストア城を警護する際の［illegible］を着たときの姿。城の正門前で、不審人物を取り締まっていた

ハーテン姿

↑DC建国式典への爆撃準備のため［illegible］ムーンレイスに酒を売る酒場の［illegible］変装。アル［illegible］な酒瓶を持ち込む

宇宙服

↑ウィルゲム［illegible］艦内［illegible］宇宙服を仲間［illegible］艦内では［illegible］DCの［illegible］を着る者も［illegible］

ポンチョ姿

↑部隊が［illegible］会談した際に、着用していたポンチョ。仲間の［illegible］も着用［illegible］

タル入り

↑［illegible］の酒を［illegible］酒樽を［illegible］

ミハエルの部下

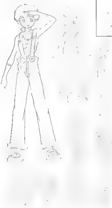
Soldier

DC建国式典に奇襲を仕掛けるため、ミハエル扮する酒商人の仲間として式場に潜入した例。ミハエルたちとともにDC兵を酔わせ、紅白の幕を持った無人の小型MSウァ［illegible］トが暴走するようにしむけた。

メシェー・クン

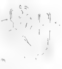
Mushet Kune

飛行機工場の娘で、ソシエの親友。ロランやソランとも友人になり、ロランとソシエの間を気にかけていた。親の影響からかさばけた性格で、男の子たちにも気さくに話す。ミリシャの飛行機部隊に参加。のちにカプルやウァッドなどの機械人形にも搭乗して活躍した。



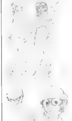
療養中

ルノーテの戦闘で、ト隊のフラットと戦闘。ギリア負傷 野戦病院へ送られる。その後 完全回復し前線へ復帰した。



飛行服

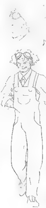
自前のものらしい飛行服。飛行機乗りの家系のせいか優秀なパイロットで、その飛行機の操縦技術を応用し 短時間で機械人形の操縦にも対応することができた



ラダラム・クン

Ladderum Kune

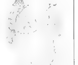
メシェーの父。祖父の代からの飛行機工場を営み、操縦技術も優れている。10年ほど前からミリシャ飛行機部隊の前身的組織で、後進育成に努めていたようである。自分の設計した機体がミリシャに制式採用され喜んだが、その量産が別工場だったため不満に思う。



宇宙へ

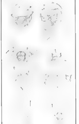
もともと宇宙へ行く気はなかったが、機体が発進寸前のウルゲムに不時着 そのまま月へ向かう。[illegible]宇宙服、対策の為[illegible]

ジャケット姿



ウルゲム発掘現場での姿。ノトやネェスなどの技術屋 研究者とは ものの考え方が近いのか日ごろから仲が良かった

飛行服

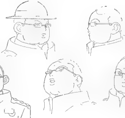


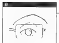
ミリシャの支援の[illegible]飛行服 のち、フレッドも同様の服を着用する。グエンの暴走およびソン博士[illegible] 自ら参加[illegible]

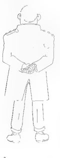
ホレス・ニーベン

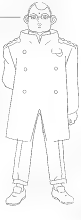
Horace Niben

マウンテンサイクル発掘に関心を抱き、地球に亡命したムーンレィス技師官。温和かつ学究一徹の科学者で、ノドやラダラムともすぐ打ち解けた。ノンポリだが、ギンガナム軍の横暴には反対で、スパイ役も買って出る。同軍のメリーベルに、おもしろい顔と言われた。





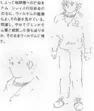




シーア・ダマノスキー

Cesa

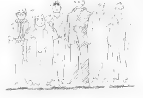
グエンによって地球側への亡命を促されたムーンレィスの技術者の一人。のちに、ウィルゲムの艦橋などにもよく、その姿を見せている。月にも同道し、やがてグエンがギンガナム軍と結託した後も成りゆきからか、そのままウィルゲムに残っていた。



ムーンレィスの技術者たち

Enngineers

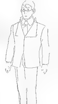
DCの不十分な民政政策に不満を抱く帰還民。そんな現実を背景に、亡命してきた技術者たち。家族もろとも亡命し、その脱走はグエンと繋ができたキースが手伝った。ホレスの下、埋没する宇宙船ウィルゲムの修復に貢献し、グエンから厚く礼を言われて感激する。



ソン・ドーム

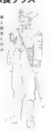
Son Daum

ウィルゲム発掘、修復のため亡命してきた技術者の一人。ウィルゲムが初飛行したのち、同じく初めてDCのウォトムめがけて発射したメガ粒子砲が期待どおりの威力だったことをホレスと大喜びする。その無邪気な姿に、ミリシャ一同は呆気にとられてしまう。



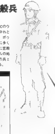
ミリシャ部隊長クラス
Commander class

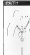
イングレッサ・ミリシャの左官に準ずる将校。図は キース がパン工場の建設資金のためフラット売却を考えた際に、彼をミハエルの元に案内した人。先に同一人物らしき人が、ロランにホワイトドールの操縦者になるようにと、グエンからの指示書を渡している。

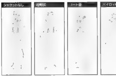


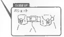
ミリシャ一般兵
Soldiers

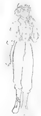
ミリシャの一般兵。当初はDCのウォトムに、宇宙人から畑を守れとねひつつライフルで抵抗し、ボウト宮殿と侮蔑された。のちに多くの者が月に赴き、DCとともに宮殿などを護衛する。ギンガナムの地球襲来後は、ウィルゲム内の兵士とそれ以外が対立関係になる。






ジャケットなし
略装
コート姿
パイロットスーツ
宇宙服

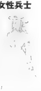




『動きやすいようにズボンをはいたミリシャの女性兵士。膝下にゲートルを巻いて、その上は[illegible]の柄が収められている

ミリシャ女性兵士
Female soldier

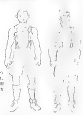
男性に比べあまり多くはないが、イングレッサ・ミリシャの中にも女性兵士はいる。グエンの指示で、ミリシャ本隊がノックス市街から郊外に撤退を命じられ、その後、屋外で士気高揚のパーティを開いた際に、何人かの女性が男性に混ざって元気に酒盛りしている。

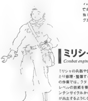


丈の長いスカートを履いたスタイル。なお宴会の場には[illegible]のように男性を誘る女性兵士もいた

作業長と作業兵
Chief worker and worker

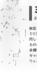
グエンの指示で、キングスレーの谷で古代の宇宙船(ウィルゲム)の発掘をしていた作業兵。途中から発掘は、亡命してきた月の技術者が行細な研究を行いながら担当することになり、仕事を奪われてしまう。その不満をグエンにぶつけるが、相手にされなかった。





ミリシャ工兵
Combat engineer

ミリシャの兵器や備品を、組み立てたり修理・整備する工兵たち。当初の作業では、ラダ メムの飛行機工場レベルの技術を要求されたが、マウンテンサイクルから続々と機械人形が出土するようになってからは、その任務は飛躍的にハイレベルなものになったようである。



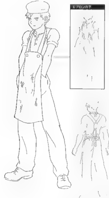
ミリシャ少年兵
Boy soldier

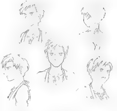
戦乱中盤から前線によく顔を見せるミリシャの少年兵。年齢はロランと同じぐらいで、成人式後に入隊したものと思われる。DCのMSムットゥー来襲時には、ブルーノやヤコップとギャロップの艦橋におり、のちにはウィルゲムで月にも同道した。

キース・レジェ

Keith Laije

ロラン、ソシエと地球の先行調査に赴いた月の少年。イングレッサのパン屋「ドンキー」の職人となる。のちに工場を造り地球と月の人にパンを売り、双方から金を得る現実に悩む。だが、ディアナから人々の食生活を公平に支える重要さを認められ、心を救われる。

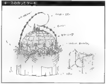




キースの作ったパン

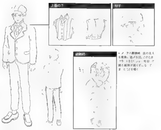
●見習い職人となったキースは、パンを作った主人から店とお嬢さんのベルレーヌを託され、必死にパンを焼く。味の評判はかなりいい。

キースの作ったケーキ



●ディアナ主催の親睦パーティ用に、DCが特注した特大ケーキ。月と地球の友好を象徴して、いくつもの試作を経て完成した。

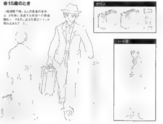
●新コスチューム



●ノックス崩壊時。店の主人を背負い逃げる図。このときフラ[illegible]た紙幣が紙くず[illegible]たことを嘆く

●15歳のとき

●地球降下時。3人の若者の身体には、2年後に消滅する地球への環境順応データを月へ送る生態ビーコンが埋め込まれていた。

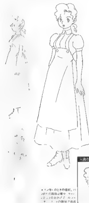


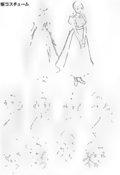
ベルレーヌ・ボンド

Verlaine Bond

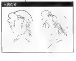
●新コスチューム

ノックスのパン屋「トンキー」の娘。気立てのよい働き者で、店の職人として働くキースと惹かれ合う。ノックス崩壊後はキースと夫婦になり、新店舗やパン工場で彼を支えて働く。戦後は、かわいい子宝に恵まれ、別居していた祖母のアリスとも再会できた。



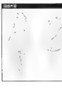


■トンキーのときの格好。パン作りの腕前は確か キャンとこうのおかげで ル／ー サ ト ャの開場で商売したこともある

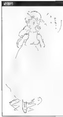


三角巾姿

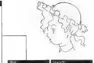
キャンカナム軍の地球本部襲撃時に、無差別攻撃に巻き込まれて負傷した姿。この時点では キースと結婚して、6巻。けがは軽い。

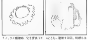


包帯姿



崩壊時





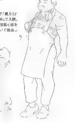
帽子 リュック

ノックス崩壊時 父を背負うキースとともに、避難する図。指輪もできているはずだが このときは姿を見せな

ベルレーヌの父

Verlaine s father

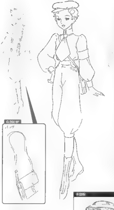
トンキーの主人。キースのパン作りの師匠で「親方」と呼ばれる。DC来襲時の銃撃を食い、肩を骨折して入院。日ごろから目をかけていたキースに、家族の世話と店を守るように頼む。後の入院費もキースが働いて捻出した。のちに、けがは治癒したようだ。



フラン・ドール

Fran Doll

ロラン・セアックとともに地球に降下したムーンレィスの少女。文化が過渡期の地球で報道記者を志し、月と地球の戦乱の中でそれが実現した。ウィルゲムでの、月と地球の往復にも参加した。恋人ジョゼフの子どもを妊娠したのち、戦後は幸福な職業夫人となった。



●ジャケット姿

[illegible]を訪ね、DC所を取材したときの姿。だが、彼女の記事が載るはずの新聞は、ボルジャーノ家の意向で発行停止中だった

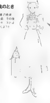
マフラーバージョン

雨の日

月には、自然の恵みの雨を避ける傘を差して歩く習慣がない。ポーチを掛けているところを見ると、慣れていない様子がわかる。

●15歳のとき

[illegible]フラット2番機で地球降下後、着替えた姿。その後2年間、ロランやキースとは会う機会がなかったようだ

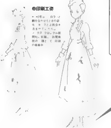


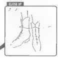
CLOSE UP
バッグ

バッグのまわりは、ムーンレィスの行政館から支給されたらしい毛布がある。同様の装具は、ロランの荷物にも装備されていた。

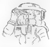
●印刷工姿

←2年ぶりにロランと顔を合わせたときの姿。キースとは再会を果たしていたらしい。ノックスのクロニクル新聞社に就職し、新聞発行の補助として印刷の修業中





宇宙服



成りゆきからウィルゲムに同乗し、月に同行する。宇宙服は、技師キースたちがDCから闇で購入したもの。一般用のものを着用している

カメラ1

新聞記者の仕事が夢。[illegible]製のカメラ。蛇腹を使う旧式のもので、ロランがムーンレィスであることを告白した場面もこれで撮影した

カメラ2

ムーンレィス製のカメラ。[illegible]のDC兵士からもらったもの。端子につなぐことで、ヘルメット内にも映写が可能

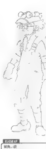
カメラ3

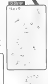
月でフランがキースとともに、[illegible]の風景を撮影するため使った、ムーンレィス製のカメラ。新たに月で入手したものと思われる

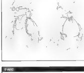
シド・ムンザ

Sid Munzer

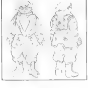
各地のマウンテンサイクルを調査する山師。75歳の古老。黒歴史の研究家でもあり、その知識は、∀の出現、ロランたちとの情報交換で飛躍的に増大する。野心を抱くグエンに、黒歴史を教える過ちも犯してしまった。戦乱後は、ポゥ元少尉を助手に発掘の日々に戻る。



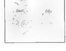

CLOSE UP
リュック



CLOSE UP
背負い袋



←ウィルゲム内では、同艦内に遺されていた旧時代文明の宇宙服を、自分サイズになんとか合わせて着用している。

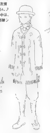


←宇宙に出た際、宇宙酔いにならないための お酒を[illegible]飲む[illegible]髭の老をき[illegible]る よましな のようなものか？

ジョゼフ・ヨット

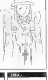
Joseph Yaht

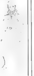
シドの助手。22歳。3歳のときに、赤道の町マニューピチ周辺でシドに拾われ育てられた。聡明ながら感情の起伏が激しく、ロランを含む月の人間に、時に友情時に敵意を示す。のちにフランと結ばれる。戦時中は、ミリシャの機械人形部隊シャラビィ部隊を指揮。

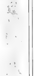


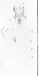
CLOSE UP
リュック

←自らもミリシャのフラット 別称「ハイヒール」などで戦う。戦乱終盤には∀の修復役をロランから買い、ターンX戦に挑んだ。









ハイム鉱山の親方

Boss in Heim mine

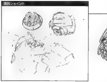
正暦2345年の時点で、ハイム鉱山の現場を指揮していた親方。ハイム家の紋章が描かれた胸章を着け、多くの作業員を監督している。鉱山内で泥だらけ汗だらけになって働くロランに、ディアナ様がお呼びだと伝えた。

∀ガンダム

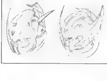
WD-M01 SYSTEM ∀991 ∀GUNDAM

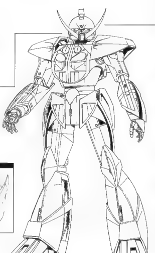
アーク山の石像「ホワイトドール」より姿を現した機械人形(MS)にして、ロランの愛機。各部位が損壊してもナノマシンの自己修復機能で修復が可能。その外観にちなんで、ソシエらは「ヒゲ」などと呼称するが、コレンたちは本機を「ガンダム」と呼ぶ。

頭部ジョイント

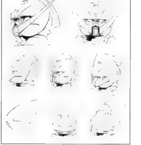


自己修復システム

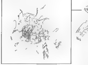


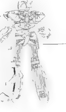


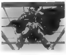
頭部



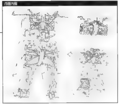
背面エネルギーチューブ

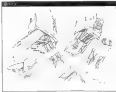


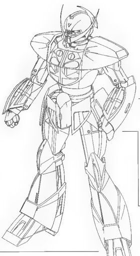


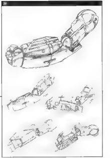


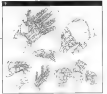
機体表面を覆い暴く不可視のシ[illegible]ムの機構[illegible]ビ[illegible]で駆動する。使われて[illegible]る金属[illegible]この時代の地球のものと異なる[illegible]。

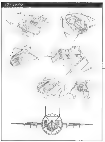


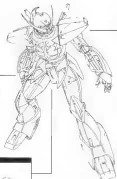


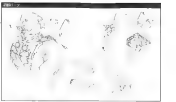


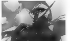


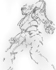


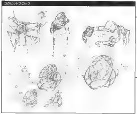

コア・ファイター

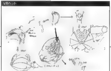


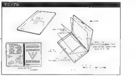

背部パーツ

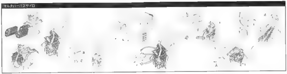

胸部アルキ[illegible]：種々の武器や物資を収容できる[illegible]。本機は過去の地球文明を月光蝶＝ナノ[illegible]の散布で滅ぼした[illegible]タイプと呼ばれるMSの一体であることが判明する。

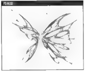



コクピットブロック

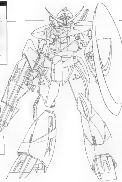

VRヘッド


マニュアル


マルチパーパスサイロ


月光蝶

ビーム・サーベル



シールド

発掘されたビーム・サーベル

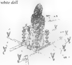
ガンダム・ハンマー

ビーム・ライフル

ホワイトドールの神輿

Portable shrine of white doll

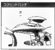
ビシニティの成人式では、この神輿の像の前に式主役の少女を乗せ、街からホワイトドールまで運ぶ。正暦2345年では、像の前にソシエが立ち、ロランを含む少年たちがこれをかついでホワイトドールまで運んでいった。

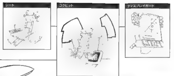


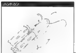
カプル

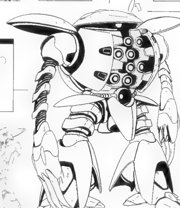
AMX-109 KAPOOL

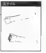
∀に続いて出土した機械人形。イングレッサ ミリシャの主力機として運用され 初期はほぼ同時に6体も発掘された。各部を縮めた形態へ変形が可能で ミリシャ側は、この機能を列車での輸送時に活用(P107参照)。後からの武装であるハンドガンは 両腕に装着可能。

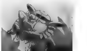



シート
コクピット
ディスプレイボード

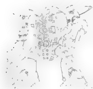


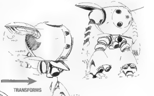


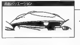


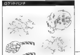


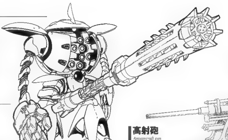
イングレッサ領内で発掘された [illegible] 機械の群れ。[illegible] の駆る [illegible] 中戦 不得手な [illegible] サポートして活躍した



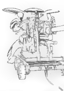

TRANSFORMS

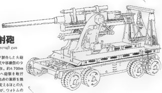






ミリシャのカプル改。ウォドムの岩砕とドリルを装備。手は射出も可能。のち、胴部へ沼模飾りの装飾が施される

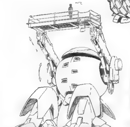


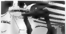


高射砲

Antiaircraft gun

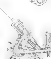
ミリシャが製作した火砲で、固定式や移動型のタイプが存在。約4,700m先の敵機へ砲撃を敢行し、着弾地点の草原を焼け野原に変えるほどの火力を誇るが、ウォドムの攻撃の前にあえなく沈黙させられた。

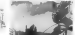




カプルには[illegible]タイプへ改造された改修型も存在する。ウィルゲムの離陸テストが想定通りの キャロ[illegible]ブの周辺で整備作業に従事する事例が確認されている

最終決戦で、[illegible]ビアレッスはメシェとソシエのカプル2機をケーブルで連結。両機の推進機関で天高く飛翔、[illegible]ト[illegible]を使ってハッチの損傷を修理した。



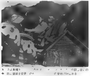


のち、カプルは高射砲を使用。現場までカプルが牽引し移動。照準は高射砲に取り付けたテレビンタの写真をカプル本体のモニターへ投影。それを見て微調整を行いつつ砲撃を行う

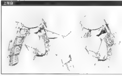
フラット

FLAT LooD FLAT

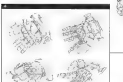
DC側の可変MS。地球帰還作戦の先行調査のため、被験者を地球まで輸送した。同調査では全6機。複数名が搭乗し、このうちの2番機にロランが乗った。ミリシャで運用後は、それまで黒かった機体色が赤になる。同組織の高射砲を武装するが、連射は困難であった。



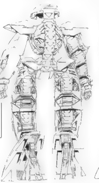
[illegible]スは乗機を[illegible]の話し合いの[illegible]赤へ塗装を変更[illegible]れる

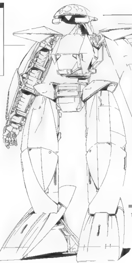


上半身



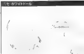
手



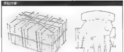


コア・ファイター装着時

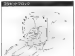
ニセ・ホワイトドール

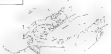


手投げ弾

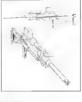


コクピットブロック

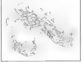




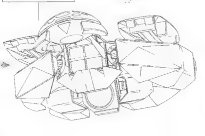
手持ちの武器



降下スタイル



←※宙吊り時の形態　Flexible Ladder Actuator Technology＝FLATの名が示すよう　飛行使用時は平滑になるのが特徴



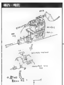
ディアナ・の出撃 [illegible] レト隊は戦没 夜 野戦病院を襲撃 その際 [illegible] 三日月状の白いヒゲをワイ [illegible] の悪評を流布させよう目論んで

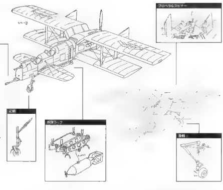
最終決戦の際 [illegible] 首を落とし コア・ファイターを回収 [illegible] コア [illegible] 機能 [illegible] となっていた [illegible] それ故の措置

ヒップヘビー

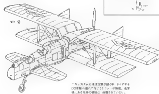
HIPHEAVY

エンテ型（先尾翼機）の戦闘爆撃機。グエンは、新型である本機を中心に部隊編成を試案していた。水冷駆動V型10気筒の液冷エンジンを搭載し、メノェーが操縦した際の上昇性能には、見る者が舌を巻いたほど。アースは、目障りな本機を「バカ鳥」と称したことも。

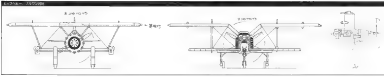



プロペラ&スピナー
尾銃
爆弾ラック
後輪

●コレン&ティアナ機



ギャガナムの地球攻撃が続く中、ティアナをDC本部へ連れて行こうとコレンが操縦。通常機にある尾部の機銃は装備されていない。

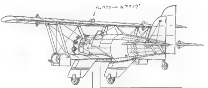

ヒップヘビー、ノルワン対比
※ 3枚 プロペラ
← 翼端灯
※ 3枚プロペラ

ブルワン

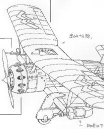
BLWAN

ヒップヘビーと同時に、ラダラムが開発した単発の複葉機。別名がラインフォード39式戦闘爆撃機である。ことから、王暦2339年にロールアウトしたと思しい。ラダラムは、ウノー族伝来の古文書を参考に設計したという。ヒップヘビー同様、ミノシャの重要な航空戦力である。

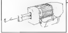
天窓部分図



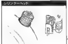
ハックミラーの スアリング



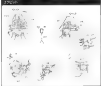
透明な窓。
操縦は下から



機銃

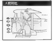


シリンダーヘッド

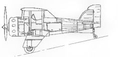


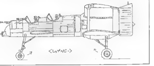
コクピット

爆弾ラック



人物対比



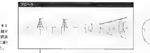


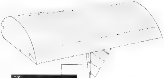
大型飛行船

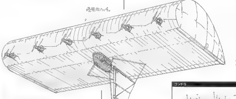
Big airship

ヘリウムと太陽電池を併用して駆動する浮遊船。キエルとディアナが入れ替わって乗った際、内部の仔細が確認されている。ビシニティで発見された∀の予備武装をグエンの手配で運ぶが、重量の関係か1台ごとに盾1枚、もしくは銃と鉄球しか輸送できないようであった。

プロペラ



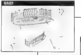




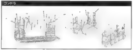
ラダー

ウインフォード改仕様

係船部

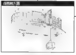


ゴンドラ

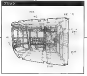


格十字仕様

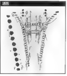
貨物搬入路



ブリッジ

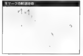


通路



縄ばしご

キマークの輸送仕様

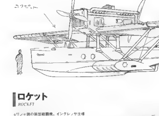


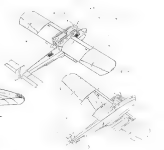
グエン家の水上機

Guin's Seaplane

グエン家の使用人が操縦する水上機。ノックス爆撃後、グエンは本機の車輪仕様でボルジャーノン領へ避難。ただし、グエンは領主に会うのを避けるため、少し離れた平地に着陸し、リリと対面している。リリは本機を「すてき」と評した。また、キングスレーの谷の視察へ赴く際にも、グエンは本機を使用している。

車輪仕様



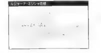


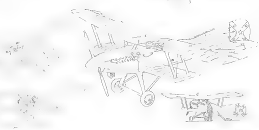
ロケット

ROCKET

ミリシャ側の新型戦闘機。イングレッサ仕様は黄色の機体に帯の尾翼、ルジャーナ仕様はモスグリーン。地球に来たギンガナム軍に抵抗を試みるが、マヒローに撃墜されてしまう。これを誘導したのが、ミリシャの創設者＝グエンであるとは、皮肉というほかなかった。

ルジャーナ・ミリシャ仕様

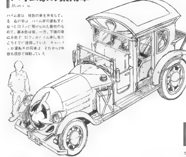


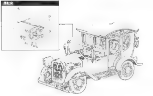


ハイム家の乗用車

Heims car

ハイム家は、複数の車を所有している。右の車は、ハイム家の運転手となったロランに預けられた最初のもので、基本色は黒。一方、下側の車は赤色で、ロランがハイム家に来たころすでに使用していた。キャハラ」が運転手の同車は、それから2年後も現役で稼動していた。



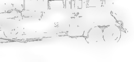

運転席

車内

グエンたちのリムジン

Guen's limousine

グエンも多くの車を持っている。これは、ティアナやミランたち貴賓客をボストニア城へ招く際に使った大型車。しかし、途中で戦闘が始まったため降車し、ティアナらは徒歩で向かうことに。また、ノックスがDCの爆撃を受けた際にも登場、乗り捨てられた模様。



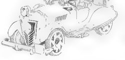
グエンのスポーツカー

Guen's sports car

グエンはロランに右の車（白）を運転させ、ミリシャの野営地に向かい、ミハエルに同車を披露している。以後、ヤーニらが乗っているが、ノックス崩壊直前にグエンは同車を整備していた。また、左の車種（ブル）は、ルジャーナ領へ移動後に、ディアナと同乗している。

ハードトップタイプ

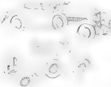
運転席



グエンたちの車

Guen's car

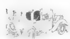
上段の車（色はオレンジ）は、自の宮殿へ向かう際にＫ ティアナらを乗せたグエンが運転。キンカナムを訪うときに使ったのも この車である。下段の2シータ車（色は紫）は、発掘したキャロ ブの確認のため タラムかグエンとクレスを乗せて走らせたもの

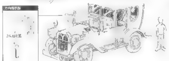


キースの車

Keith's car

サンヘルト周辺なら商売になるだろうと考えたキースが、ヘルレ スを乗せて走らせた車。途中でエンコしているノノの車を引っ張り上げた。ギャバンの協力でパンを売ってもらい 荷物を降ろした後でキースはグエンにあいさつし、病気のグエンからの手紙を渡す



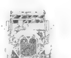


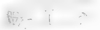
方向指示器
ふれ指示器

キースの
パン屋のバン

Keith's car

パン製造業が軌道に乗ってきたころのキースの車。テッスの心労を不憫に思ったキースが、この車に入れることを提案。最終決戦ではヘルレスを荷台に乗せ、カプルに避難させてもらう。最終決戦後も、キースは乳児やアースたちとこの車に乗っている





NTBの看板付き
TV車

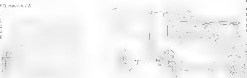
Car with signboard of TV station N T B

すべての戦いが終わった後、ノヨセフと結婚したフランだが、なおも報道家としての仕事は続けた。夕食までには帰る、と彼女は子どもと家事を ヨセフに任せ、この TV車に乗ってきた仲間と一緒に仕事へ出かけている。NTBはノクスTV局の略と思しい

ロランのキャンピング
ワゴンと牽引する車

Camping wagon

ロランとティアナが、ハイム家から去っていく際に使った車で、後部ワゴンには生活必需品が積まれていると思しい。ティアナが助手席で待つ間、降雪の中でロランはノシエとの別れを果たした。4輪車の色は、ロランが最初にハイム家で借りられた車と同じ紫である

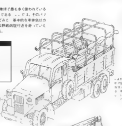


トラックAタイプ

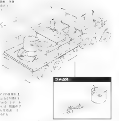
Truck A

ミリシャ、民間を問わず、地球で最も多く使われている大型車両が、このトラックである。ここでは、そのバリエーションの一部を集めてみた。基本的な車体色はカーキグリーンだが、中には野戦病院付近を走っていた茶系色のタイプも存在する。

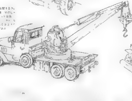
案内



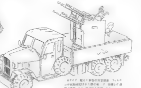
Aタイプの基本形。[illegible]



[illegible]



[illegible]



Aタイプに載せた新型の対空銃座。[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

トラック

Truck

地球の農民たちが使っていると思しき車。フェンスを張ってDCの障壁を拡張させていくモビルシップを止めようと、人々がその進路に置いて邪魔を試みたようだが相手は意に介さずそのまま足蹴にしていく。なお、図示されている荷物は、映像記録で確認されていない。

対空銃座

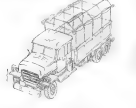
Antiaircraft gun support

小型の機銃。その体積の小ささを活かし、トラックAタイプの荷台に載せることも容易のようだが、活躍の頻度は高射砲（P95参照）の方が高かった。イングレッサのほかにもルジャーナで使われており、最終決戦時にはボルジャーノ邸の前に本銃座も配備された。

トラックBタイプ

Truck B

Aタイプほどバリエーションは存在しないが、このBタイプも各所で運用されている。インクレッサ・ミリシャの行軍パレードでは、後部荷台のフレームを外したタイプも確認。野戦病院へ大事な薬を運ぶなど、ロジスティック本来の面で活躍している。基本色はアズキ色



ミリシャの装甲車

Militia's armored car

砲塔を備えた武装車両。上部の機銃は、ターレットを回転させずとも相応に角度を変えることが可能。ヤーニの言葉によれば、軟らかい路面では車輪を取られて動けなくなるらしい。ルジャーナ・ミリシャでも使用されて、最終決戦でマリガンも本車に乗っていた

投光器

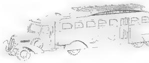
Floodlight

インクレッサ・ミリシャの装備の一つで、ライトの基部はモーターで可動。ムーンレィス来訪前に行われたパレードでは、本機も行軍に駆り出されている。当然ながら、単体での攻撃能力がない故、奇襲したウォドムに対して照射を行い、友軍の攻撃支援に務めていた

発電車

Generator car

ノックスなどで使われている発電用の車両。燃料のフロンストーンを用いて電気を生み出すことが可能で、停電時や屋外など、電力が必要な場所で力を発揮。アクシデントから精密な機械を損傷させることを想定したのか、車輪の基部には板バネを採用している



ミリシャの輸送トラック

Militia's truck

ルジャーナに駐留する軍へボルジャーノンを持ってきた運輸車両。色はカーキグリーン、マサートピンクの車体もあり。ヤダッムの指示の下、本車2台の後部同士を合わせて∀のノルトを輸送。このノルトを、ノエが∀でうまく取れず、パンクさせてしまう

長距離バス

Long distance bus

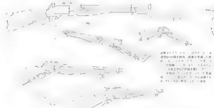
冒頭のHOTEL LOUISIANAの前を通過していった大型のバス。計8輪で左右に昇降口があるほか、屋根には荷台まで備えている。映像記録ではほとんど確認できないが、この車が横切っていったHOTEL LOUISIANAの一室では、グエンと風呂上りのロランが会話をしていた

イングレッサ・ミリシャその他

And more

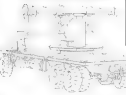
私設ではあるが、ミリシャは階級もあるれっきとした軍隊。そのイングレッサ・ミリシャが擁する各種機械群については、これまでも紹介してきたが、ここではそのほかのものにも触れていこう。中でも、ライフルは旧式の火器ながらさまざまな場面で使用された。

[illegible]



[illegible]

[illegible]

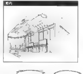


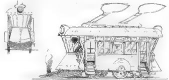
[illegible]

ノックスの市電

Knox's tram

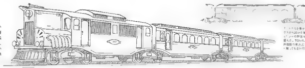
ノックスの街を走る路面電車。∀を越えて放たれたウォドムのビーム攻撃で粉々にされたものもある。また、イングレッサ・ミリシャとDC親衛隊の衝突時には、ミリシャ側兵士が本車を盾に発砲するも、スモーにあえなく踏みつぶされる一幕も確認された。





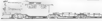
列車
Train

この時代においても、長距離移送用の手段が鉄道であることは変わらない。正暦の時代で使われている長距離鉄道の運転室（動力車）は図示したこの一種のみで、連結しているのが客車か貨車などの違いでしかない。レール幅は、1mほどが標準軌である

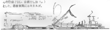


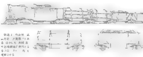
トゥクを乗せ…
ウスから20㎞…
ピンャの野営…
運んだ。TGVのような…
両端動力車方式…
離れても走行可…

ウィトムの…を乗せ…貨車もある…さまざまな種類…
…のよく…ワイト…の中か…を見…る



『』カプルを乗せた貨車…
…2種と…
の列車（DC、…）
とした。最前車両にはキエルが。

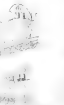




鉄道…
…を…
る ほかにも…
…
るフロ…
確認させる

小型ディーゼル
Disel locomotive

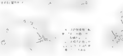
丘合いの線路を走る小型鉄道。カプルが掘り起こされたばかりの発掘現場で確認されている。最後部に乗って、たキエルは、乗り合わせた男から外を歩く巨大な機械人形の名がカプルだと教えられる。なお、前面のマークはハイムのHに山の形を組み合わせたデザイン



自転車
Bicycle

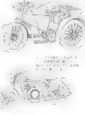
正暦時代でも、成人用自転車のタイプは男物と女物に大別される。ここで図示したほか、記録ではロランが夜中にハイム家を抜け出す際に使った自転車など、数種確認されている。これはハイム家のものと思しく、同家にはいくつもの自転車があるようだ

…の自転車…
…
…
…DCの…
…



ロランのバイク
Rolan's motorcycle

オートバイもさまざまなタイプが存在する。ここでは、ロランが乗ったバイク（いずれも50~125cc程度）を中心に概説を行うが、ほかにもソレルが使ったタイプや、レット隊のキャンサーたちがルジャナ領の海岸で乗った3輪バイクなどが確認されている



パンのケース

リリ・ボルジャーノ

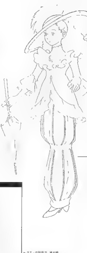
Lily Borjarno

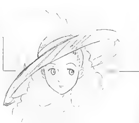
ルジャーナ領主ボルジャーノ公の13番目の末娘。16歳。グエンの女友達で失墜した彼の再起を支援する。わがままなお嬢様だが、一方でしっかりした面もあり、グエンが暴走してギンガナムと結託した際にはディアナと連携、アメリア全領主の意志を束ねて対抗する。

運転服

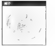
運転中、突然[illegible]自ら愛用車を運転したときの姿。[illegible]に助けられた

部屋着

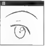




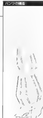
帽子



目



パンツの構造



←グエンの別荘で、彼が静養する際に付き添っていたときの部屋着。キエル（ディアナ）とグエンが仲が良いのにやきもちを焼く。

▶ウィルゲムで月へ行く際の髪型 宇宙服を着るための[illegible]

ボルジャーノ公

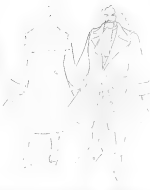
Borjarno

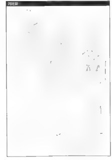
ルジャーナの領主で、北アメリア大陸でも有数の人物。グエンに刺激されルジャーナ ミリシャを創設し 肝級病院も後援する。戦乱終結後は、ディアナ キエル、ホレスたちと意見を交わし、宇宙船ロラ・ローラ号の建造にもかかわったようで 13人以上の子を持つ

ボルジャーノ公の執事

Steward

ボルジャーノ家の執事 ギンガナム軍が地球へ来襲しルジャーナを含む各地を絨毯爆撃した際には、ボルジャーノ家の要部から疎開する主人に付き添っていた その場には 運転手らしき人物が確認されているが 同家の使用人はほかにも多いると思われる





アメリア大陸の領主たち

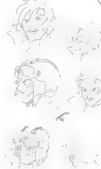
Lords in America

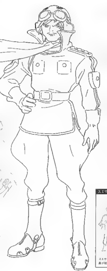
グエンが束ねる領主たち。そろってDC側と会談し また多くの者が空港でディアナ降臨の際 出迎えた。領主Dのみエリノナ公という名が判明。この人は、月から帰還してきたディアナらに怒りをぶちまけ のちのグエンの暴走時にはボルジャーノ公と連携った

ギャバン・グーニー

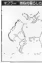
Gavane Goons

ルノャ　ナ・ミリンャの機械人形部隊「スエサイド部隊」の指揮官。戦闘のプロだが、陽気で純朴な性格で部下にも慕われている。友軍のソシエに求婚して受け入れられるが、禁断の山ロストマウンテンで核爆発の中に消えた。その面影は、ソシエの胸に残ることとなる。

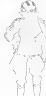




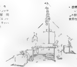
マフラー　普段の垂らし方



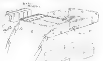
←オ　ンノの　う
と藤色のフライトジャケ
トが　隊の制服　同
服は機械人形ダルノャ
ンに搭乗し　キャ
ノ実用値もあ　た

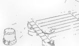


・各地ミリンャの資料
バ　ク。カノ　内側に
は食器が付いている
主な食材は　へとへ
つ　で　香草特の入
た清涼飲料水もある



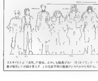
・技術を逸わたノイング、　サミ
　ャザ　ル　ン　ナの皇軍に合流
ノ際　野営に使われでいイ　ト
実用性が重視されている





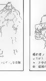
・ルャナミノャ
の兵士が　産外用に代
用品で作った即席テ
ブル　イスの代わりに
は　過さをした文型
ケンを使用

スエサイト部隊対比図



スエサイトとは「決死」の意味。ほかにも隊員がお　ロストマウンテ・ア　ノェイ・」なる隊員が絶死したが顔が見えず　上の名前不明の隊員のどちらかかも知れない。

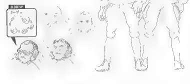
ソシエのトレスの箱



婚約者ノノヌら得　え　ウ　ィディンブト　レスが入った化粧箱　ギャバンは　ルン　ャ　ナ中の仕立て屋に手紙を書き　野　会　結婚の準備をした

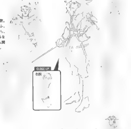
エイムズ
Aims

スエサイド部隊隊員。剛気で冗談が下手だが好漢。ギャバンの死後は新隊長となる。マニューピチで活躍し、ションとともに月にも向かう。黒歴史の映像中に、ボルジャーノンの勇姿を発見し、ギャバンの名を呼んで号泣した。ロランとともにギンガナム軍とも戦う。



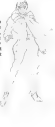
マリガン
Maltygan

ルジャーナ・ミリシャ司令官。階級は中佐。髪はカツラで、リリを「お嬢様」と呼ぶ。イングレッサの友軍を就撃したがったり、ソシエとギャバンの仲に、一時反対するなど、やや堅物でクセがあるが、たまに人間味も見せる。ギンガナム軍とも戦った。



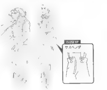
ジョン
John

エイムズの戦友で、初期の戦いから対ギンガナム軍の戦闘までずっと一緒だった。当初は、ソシエのカプルを見て「イングレッサのできそこないのボール」と悪態をついていたが、やがて彼女とも絆を深めていった。



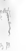
スエサイド部隊・その他
Suicide forces

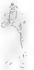
当初から、ギャバンやエイムズたちとともにボルジャーノンを操縦していたスエサイド部隊の仲間たち。ともに名前は不明で、DCの建国式典への強襲などにも参加した。戦死したのか別の事情か、途中から姿を消す。



ルジャーナのミリシャ兵
Militia soldier in Louisiana

イングレッサ・ミリシャの友軍＝ルジャーナ・ミリシャの兵士。ヘルメットに特徴がある。同軍兵士の一部は、ホワイトドールを操縦する金髪美人ローラ・ローラの噂を聞いており、美人に会えるのを期待していたが、ソシエが機体を搬入してきたのでがっかりしたという一幕もあった。





海ミリシャ船長
Captain

ルジャーナ海軍の戦艦シャンゼリエーノの船長。ボルジャーノ公の令嬢リリを船員全体での敬礼で迎えた。一方で、自軍の主力機ボルジャーノンとは異なる機械人形の骨フラット（ハイヒール）やカプルなどを統括し、自軍と共闘させるイングレッサのグエンにも一目置いている。

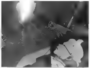
海ミリシャ水兵
Sailor

ヒューズの町のルジャーナ海軍上級水兵。一般水兵とは制服が違う。ボルジャーノ家は、ルジャーナが海に面していないことを考慮し、300年前に飛び地でここの地主権を購入し、代々の海軍基地とした。礼儀は正しく、ロランとソシエが出発の際には祝砲を捧げた。

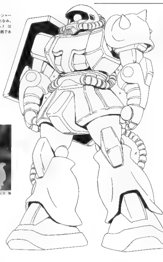
ボルジャーノン

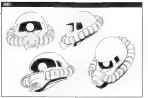
MS-06 BORJARNON

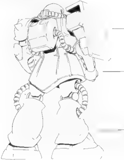
スエサイド部隊が使用する、機械人形にしてルジャーナ・ミリシャの主戦力機。領主ボルジャーノにちなみ、この名が冠せられた。DCと初交戦した際に、ハリーは本機を「ヒゲモドキ」かと訝る一幕もあった。武装である炸裂型のクラッカーは宇宙でも使用可能。



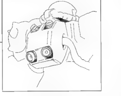
月面ではソシエもボルジャーノンを操縦。白の宮殿をめぐるマヒロー隊との戦いに挑んだが、不慣れな感は否めない様子であった



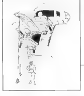


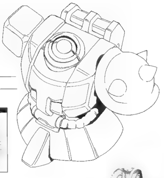


バーニア

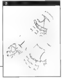


コクピットハッチ

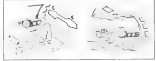




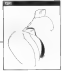
手



コクピット



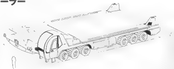
脚部

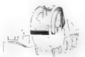


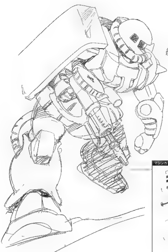
大型トレーラー

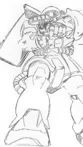
Big trailer

月でVを奪われたロランやディアナたちが、現状で保有しているMSを搬送した大型車両。カプルとボルジャーノンを運ぶが、1台につきMS1機が上限の模様。ボルジャーノンを載せた車両は　コントラフトが運転している。

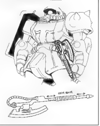




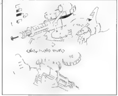




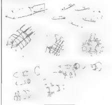
ヒート・ホーク



マシンガン



諸兵器 クラッカー、バズーカ

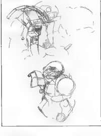


ギャバン専用ボルジャーノン

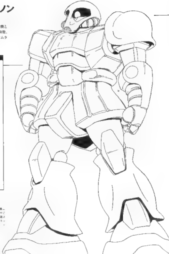
MS-05 GAVANE's BORJARNON

通常のボルジャーノンと同様、本機も発掘された機体だが、他機と違い色は黒く、腰や脚部の動力パイプは見受けられないのが特徴。この機体は1機のみしか発掘されなかったため、一種のカスタムタイプだと判断され、ギャバン専用の隊長機として運用される。

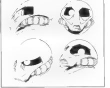
コクピットハッチ

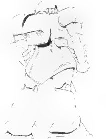


ロラン[illegible]との勝負、乗るギャ[illegible]たが乙めとき 頭部を損傷させたためか 以後ギャ[illegible]は通常のボル[illegible]を操縦する



頭部

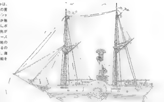




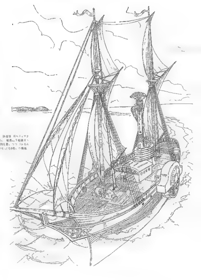
ルジャーナ・ミリシャの船舶

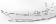
Louisiana ship

ルジャーナ・ミリシャは、海軍を擁する。国の貴族によると、元々ルジャーナの領地には海が無かったが、300年前にボルジャーノ家の祖先が海沿いの土地ヒューズを買ったことで領地の拡充を果たしているのだという。ここでは、海岸で確認された船舶を集めた。

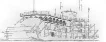


[illegible]カルトとエスティアナを乗せた帆船。その目的は[illegible]を[illegible]ていく[illegible]。[illegible]の帆船[illegible]

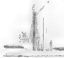


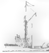


←[illegible]確認できた



客船。後方にはクラブ用のクレーンがある。多くの人々を乗せていた。

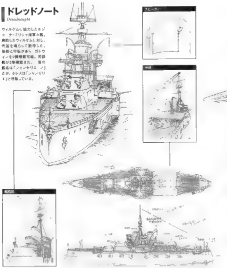


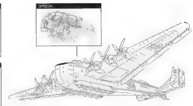


←基本的には左右同型のタグボートだが、[illegible]型にある後部の外輪は沿岸型のタイプ。[illegible]

ドレッドノート
Dreadnought

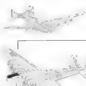
ウィルゲムに協力したルジャーナ・ミリシャ海軍旗艦。来訪したウィルゲムに対し、汽笛を鳴らして歓待した。後部に甲板があり、ゴトウィンを2機積載可能。同級艦が2隻確認され、一隻の艦名は「ノャンセリエーノ」だが、ホレスは「ノャンゼリエ」と呼称している。

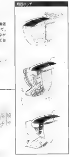




ゲズロックTP003
GEZROCK TP003

最終決戦において、マリガンが複数機を手配した輸送グライダー。マリガンいわく「1回こっきりの使い捨て」であり、オルマンの乗る1番機にあっては翼を折りながら着陸する始末。内部の装飾には一切手間をかけておらず、これがソリにはいたく不服の模様。

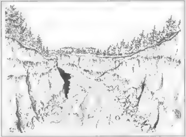


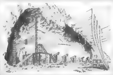


イングレッサ＆ルジャーナ

ノックス ～ ルジャーナ領 ～ キングスレー

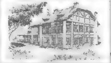
●キングスレーの谷

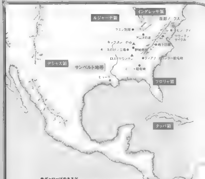




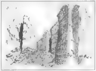
●ウィルゲム発掘現場

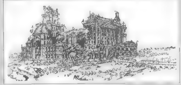
●ウィルの家




イングレッサ領
ルジャーナ領
首都ノックス
ケエン別邸
ヒノティ
アニスの家
マウンテンサイクル
キングスレーの谷
地下回廊
キースのパン工場
野戦病院
ロストマウンテン
ティアナ
カウンター駐屯地
テシャス領
サンベルト地帯
ャ駐屯地
ヒュース
フロリャ領
クッバ領
マニュ ピチ

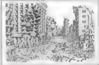
●ギャロップのある谷



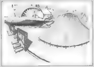


●破壊されたボストニア城

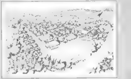
●地下回廊



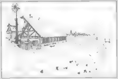
●破壊されたノックスの街



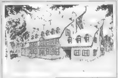
●建国式典会場



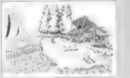
●野戦病院



●キースのパン工場



●グエンの別荘

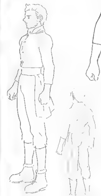


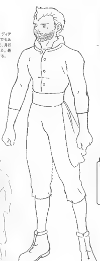
●アニスの家

ウィル・ゲイム

Will Game

キングスレーの谷で、単身宇宙船を発掘する男。ディアナの恋人だった数代前のウィル・ゲイムの子孫でもある。月の女王に絡む先祖の伝説に思いを馳せて、月行きを夢想。その心情を、ナナス・ハンに利用された。最後はDCに参加し　自ら発掘したMSの中で戦死する。



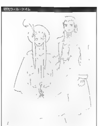


CLOSE UP

●チョッキ姿

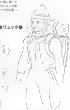
↑自宅でくつろいだときの姿。物腰は柔らかいが　先祖とは微妙。性格は異なり　その雰囲気はティアナに時の流れを意識させる

初代ウィル・ゲイム



↑先祖から受け継いだ家に残っていた　ティアナと先祖ウィルとの記念写真。ティアナはこれを自ら割って想いを断ち切る

●リュック姿



↑月に行くならシャトルに乗らずDCに参加するよう　ラウスに促され　発掘したMSキャノン・イルフートで出発するときの姿。

アニス・ベル

Anise Bell

戦火の迫るルジャーナで、畑を耕す頑固な老婆。土地から離れたくなかったが　ロランたちに説得され、娘夫婦と孫娘(実はベルレーヌの一家)と会うために、考えを変えた。のちに、無事家族と再会する。

ルル

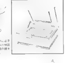
Lulu

統制が取れず、絶望で略奪行為を働くDC兵士を撮影するノランが、廃墟となった街中で保護した戦災孤児。ノックスで両親と死に別れたらしく、食べ物がある場所に敵が来るという哀しい現実を理解している。

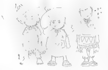
ドンキー

アニスが飼っているロバ。噛みつくクセがある！逃げ出そうとするガル　ノたちは何回も腕を噛まれている。実は？が好しラブ。

オルゴール



▲アニスのオルゴール。中には手紙があり、そこにはサ　ヘルト地区で健在な娘夫婦一家と孫娘の様キースのことが書かれている。



ジョージ&カキト&トニーニョ

George & Cakito & Toninho

コレンとともに、ノレイユを目指すティアナ(Kティアナ)が通りがかった山村カラモ　トの児童たち。コレンの作る木彫りの像を興味深く見つめる無邪気な子どもたちだった。

看護婦長

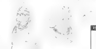
Head nurse

ボルシャ　ノ公が援助する野戦病院の看護婦長。温かい人柄だが、同時に、苛酷な現実の中で職務を全うする気丈な面も持っている。リリは、彼女の元にKティアナを正体も知らぬまま送り込み、たっぷり苦労させようとした。

エストロリータ

Estrolita

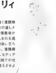
カラモ　ト村の婦人で、カキトの母。Kティアナたちが立ち寄ったとき、同村は山車をいくつも川に流す大規模な収穫祭を開催していたので、彼女たちを、祭りを見にきた観光客なんだろうと思っていた。



セシリィ

Sesliri

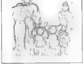
野戦病院で働く看護婦の一人。本来の優しさを抑えて、重傷患者が次々と送り込まれる過酷な現実に懸命に立ち向かっている。看護婦長は　彼女にKティアナを預け、病院での仕事の内容を覚えさせようとした。



←負傷兵の汚れた衣類やシーツを、手で洗う。物資に余裕があれば不衛生な布類は焼却したいが、そうもいかない現実を示している。

対比図

対比図

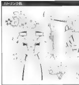


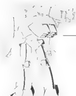
Kティアナたち　エストロリータたちの対比図。同村は地球人　ロ　レティスの親お中が較が早く進んで温和な環境な場所です。

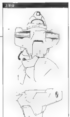
キャノン・イルフート

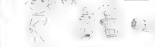
SPA 51 CANNON ILLEFUTO

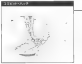
ウィル・ゲイムが宇宙船（のちのウィルゲム）のトンネル周辺から発掘した機体。主な武装は右肩の機関砲で排莢は腕の後部から行われる。指や胸部は、保護用の軟質素材を使用している模様。シールドには十字を象ったマークがあるが、これの意味するものは不詳

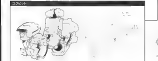

カトリンク砲

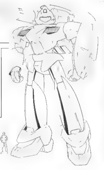



上半身

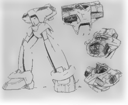



コクピット・ハッチ


コクピット



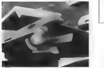
ウ[illegible]は本機を奪う際、DC[illegible]付き宇宙へ向かおうと[illegible]。だがオットたちの妨害が[illegible]する中[illegible] [illegible]ルも帰らぬ人[illegible] 痛ましい残骸を確認された



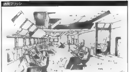
ウィルゲム

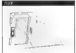
WILLGHEM

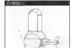
キングスレーの谷でウィル・ゲイムが掘り起こした宇宙船。その呼称は、ウィルにちなんでグエンが名づけたもの。当初はおびただしいナノマシンで覆われていたが、ムーンレィス技術陣の手で機動可能な状態にまで復元。以後は、ロランたちを乗せて月へと向かう。



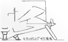
武装を破するウィルゲム [illegible] ォのメガ粒子砲を砲撃 [illegible]



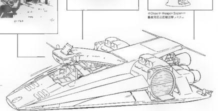


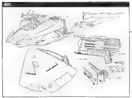


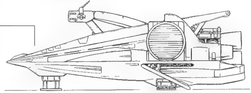
※Close In Weapon System
艦載用至近距離迎撃システム

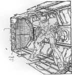


※ランディングギア展開

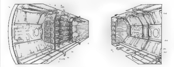




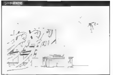


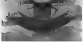


MSデッキ

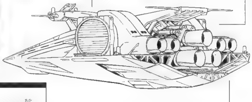


ソード格納庫

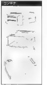




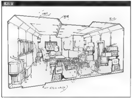
[illegible] ウィル ゲイム [illegible]
[illegible]



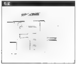
コンテナ



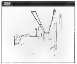
艦長室



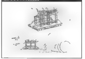
私室



通路



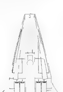
エンジンテスト用排気筒

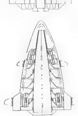


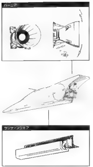
ローラ・ローラ号

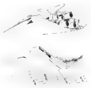
THE LAURA ROLLA

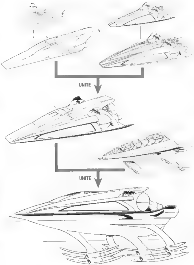
最終決戦で中破したグエンのウィルゲムを奪還し、改修を施したのが本艦である。着陸 潜水 船の最下部、ブースターの中央部、本体となる最上部の3ブロックで構成。すべての戦いに終止符が打たれたのち、Dキエルやレット隊の生き残りを乗せ 月へ向かった。





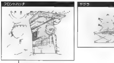

バーニア
ランディングギア

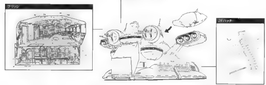


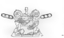

UNITE
UNITE

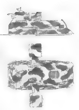
ギャロップ
GALLOP

キングスレーの谷から出土した大型の陸戦艇にしてミリシャの移動拠点。グエンの手配でロランが艦長を務める。名前は、当初ラダラムが「ヘビー・ボックス」と提案したが、早馬を意味するギャロップとKディアナが命名。車輪無しにホバーで走行し、海上移動も行える。

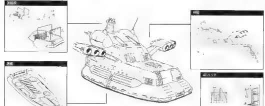

フロントハッチ
ヤグラ

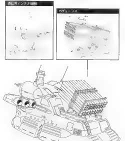






『∀』地球におけるギンガナムとの最終決戦の最中、[illegible]側でもギャロップを使用していたことが確認されている。後部にミサイルランチャーを装備、迷彩がなされた機体を同時に3台運用。ギャロップという名前は[illegible]も使っていたようで

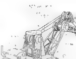

操縦席
底部
甲板
4Fハッチ

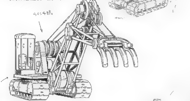

通信用アンテナ回転
カチューシャ

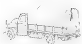
ウィルのショベルカー

Will's power shovel

ウィル・ゲイムが、キングスレー・オーバーの谷で発掘作業に用いていた重機。彼は本機に乗りながら、初代ウィル・ゲイムへ想いを馳せるKディアナに先祖のことを語った。ウィルの死後、この重機はソシエたちがそのまま使い、ウィルゲムの掘り起こしに活用した。



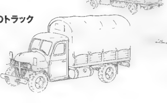


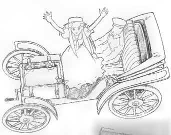


ウィル家のトラック

Will's truck

Kディアナが、ロランに運転を任せて乗った大型車。後部にはKディアナ自身の高級車を牽引しているが、いつしか切り離された模様。ルジャーナ・ミリシャとウィルの戦いを阻止せんと、Kディアナはこの車で介入する。

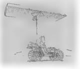


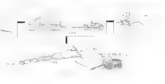


ディアナの車

Diana's car

百数十年前、ディアナが冷凍睡眠に入る前に初代ウィルと離別する際に乗っていた車。その後の地球車と比較しても大きな差は見られず、テクノロジーの進歩は比較的に緩やかだったことがわかる。

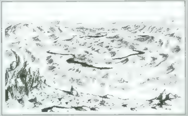




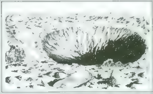
アメリア大陸

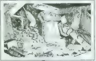
ロストマウンテン ～ ヒューズ ～ マニューピチ

●核爆発前のロストマウンテン

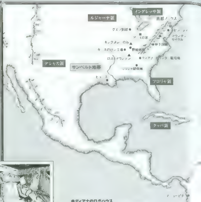


●核爆発後のロストマウンテン

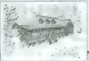


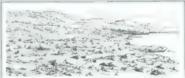


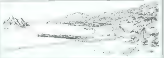
●内部


イングレッサ領
ルジャーナ領
首都ノックス
グエン別邸
ア スの家
ビシニティ
マウンテンサイクル
キングスレーの谷
地下回廊
キースのパン工場
野戦病院
ロストマウンテン
ディアナ・カウンター駐屯地
ミリシャ駐屯地
デシャス領
サンベルト地帯
ヒュス
フロリャ領
クッバ領
マニューピチ

●ティアナのログハウス

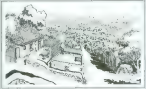




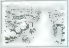


●ヒューズの港

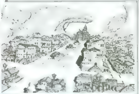
●カラモートの町



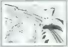
●運河

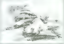


●マニュービチの中心街



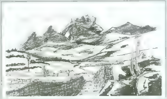
●マスドライバー





●マニューヒチの砲台

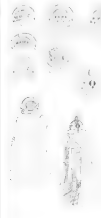
●王冠の頂

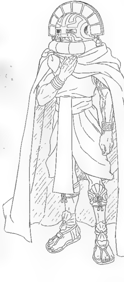


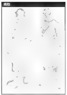
クワウトル

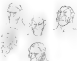
Cuautol

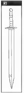
赤道の町マーユピチでアデスカの民を束ねていた先代王。若者タルカに王座を譲るのを恐れる腰抜けと思われていたが、実は勇者で名誉。土地の神話「アデスの槍」を尊び、故郷を占拠したDCの砲台を爆破に来たロランたちに協力。タルカに後を託して爆死する。







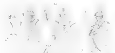




アデスカ兵

Soldier

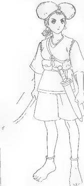
タルカに率いられるアデスカの兵士たち。特にDCに積極的な協力はしていないが、ロランたちミリシャの兵士をクワウトルとともに排斥しようとした。最後は決起し、DCから土地を取り戻す。

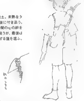


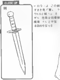
マヤリト

Mayaritu

クワウトルを敬愛するアデスカの少女戦士。未熟なタルカの成長を望む先王を尊し、懸命に彼に付き添う。本来は近い人間らしいノロセノと 真の闇の心の絆を結んだ。ロランたちミリシャに協力して戦うが、最後は自分を逃がそうとする先王とともに爆死する道を選ぶ。





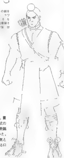

CLOSE UP
剣

ーロラ・J この剣をすきを見て奪い、クワウトルと戦いつつ [illegible] を [illegible] ながら 危険な核爆弾を廃棄 [illegible] と宇宙 [illegible] 出る目的を伝える

タルカ

Tarca

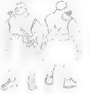
若き次代のアデスカ王候補。首領への恐怖を王位継承の儀式の場で先王に見抜かれ、自己欺瞞からクワウトルを擁護していた。最後は、改心して先王の勇気と誠意を受け継ぎ、宇宙に昇るロランたちを見送る。



テペトル

Tepetol

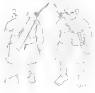
タルカを後見するアデスカの戦士。タルカの迷いやクワウトルの真意を見抜けずにいたが、のちにタルカとともにロランたちに協力する。先王の死に涙ぐむタルカを、厳しくも温かい言葉で励ます情に厚い男。



ヨロル

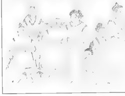
Yorol

当初はマヤリトとともに、逃亡したように見えたクワウトルに従っていた男。∀を見て、白い悪魔が伝説の「アデスの杖」を取りにきたと誤解。それをタルカに告げながら、そのままタルカの側に付いた。



アデスカの民

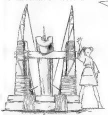
アデスカの一般民衆。事態が収まってからは ∀を白い巨人、神の使い と崇 [illegible] 入れもした。宇宙に行くウィルゲムを 街中で見送る

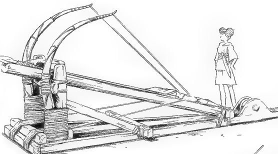


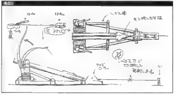
アデスカの強弩

Adeska's storng catapult

迫り来るDCの攻撃に対し、アデスカのタルカは兵士を率いて応戦。このときに用いた矢弓などは、ウァッドには十分に効き目があった。さらに、アデスカ側が持ち出した大型武具が、この強弩で、鋭利な石矢を射出させることが可能。なお、本機は1台のみのようであった。



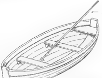


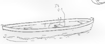

構造図
はね
はね
金具
矢 入れた
つっかえ棒
矢を押し出す板
この辺を刀で
切断して
発射します。
ガイド
ローラー

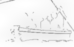
小舟

Boat

神話の宿る地ニマーユ ピチへ向かうべく、クワウトルやマヤリトに導かれるロゾンたち一行。彼らはこの小舟に乗って、かつてアデスの世界樹の根があったとされる水路を通り、目的地へ進む。その水路は、水量の増減を利用した運河のように高低の移動ができる。



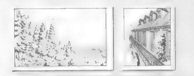




池田繁美

Ikeda Shigemi

美術監督



■ガンダムシリーズ参加作品：『機動戦士ガンダムZZ』(86年)、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』(88年)、『機動戦士ガンダムF91』(91年)、『機動戦士Vガンダム』(93年)、『機動戦士ガンダム 第08MS小隊』(96年)、『機動戦士ガンダムSEED』(02年)、『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』(04年)、『機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER』(06年)

美術設定は、どのように作業されていったのでしょうか？

舞台が1900年代のアメリカやヨーロッパのイメージと聞いていたので、最初はその資料を集めることから入っていきました。文化や建築様式を調べるのが面白かったですね。だから、ストーリーの最後の方で月世界が出てきて、あんな風にSFチックになるとは思っていませんでしたね。

森や山など、自然の絵が印象深いですね。

富野監督は「昔の『名作劇場』みたいな作品を作りたいのだ」と思いまして、そういう描写の指示はかなり細かかったですよ。日本の風景ではないから考えて描いてほしいと言われていましたね。僕は本当はメカの方が得意なんですけどね。

あと、たとえば月の都市は、外側は当時の科学で作ったものなので、古い部分だから簡単に手の付けようがない。でも、外見がどうあろうが中は人が住める環境に造り変えることができる、という監督のこだわりがある。その上で、SFっぽい外見と牧歌的な内側のギャップが面白く見せているのだと思います。

設定画も見応えがありますね。ボストニア城なんかすごい屋根だなと思いました。

いろいろな様式が混ざっています。まず富野監督のラフがあって、そのラフスケッチを基に、破綻がないように少しいじってみたり、いかにも本物らしくブラッシュアップしていたりしました。

監督の頭の中では、アメリカならアメリカのときの見栄えを想定することによって、本編に直接関係のない壮大な世界設定が理詰めであるんです。それはほぼ実写並のイメージですね。この心象を、雑談の中で膨らませていく。それを具象化するのが、私の役目なんです。

富野監督とのお付き合いは、長いんですか？

『戦闘メカ ザブングル』(1982年)以来だから、25年くらいですね。昔から、会話というよりは自分のイメージを一方的にしゃべって、あとは「何とかしてくれ」と（笑）。私の方はいつも膨大な量を絵にすることで手一杯で、こちらから提案する余裕はないです。

とはいうものの、富野監督の下では、直接画面には関係のない細かいところまで勝手に考えて世界観を作ります。その後、アニメで使うのならそこから勝手に絵を切り出してね、というスタンスでずっとやっています。

「∀」での作業もそうでしたか？

はい。1900年代の世界を再現するのは、面白かったですね。でも、どういう世界だったのだろうと自分でディティールを考えて掘り下げていく作業を楽しまないと、富野監督指揮下の仕事は非常に辛いと思います。家具だとかカーテンの吊り方とか窓から見える風景とかを、いろいろ想像して、それを絵にするのが楽しいという感覚でないと、やることは山積みです。監督からもガンガン突っ込まれますしね。

具体的には、どのようにディティールを掘り下げるんですか？

たとえば、屋上であれば物干しを作ってみたり観葉植物を配置してみたり、さまざまな絵を加えていきます。そして、この道具はここに住んでいる人が屋根を登って置きに来るんだとか、その理由まで考えて理屈づけるんです。ただ、この詳細な部分は画面上では生きていないので、仕事か遊びかというとこれは遊びになるんですが、こういう物語上では関係のない掘り込みは山ほどやっています。

住居や部屋などは、キャラクターを見ながら描かれたのですか？

いえ。もっと大局的に一連の作業として、住む人の生活とか、並んでいる建物との釣り合いとかの相関関係で設定しています。

たとえばキエルの部屋であっても、キエル・ハイムという具体的な人物像はあまり考えません。あの時代の上流階級のお嬢さんがどういう生活をしているかをイメージしながら作るんです。さすがに、あのお屋敷では庶民風の部屋にはできませんし、そんなブルジョアな生活をしていると、そうそう個性が出る部屋にはならないでしょうね。

ただ、現代劇だったらその部屋の持ち主がどんな性格で、普段どういう暮らしをしているか、というのは大事なんですけどね。

「∀」について、ほかにも思い出に残っていることはありますか？

視聴者として観たとき、月の世界の人間が降りてくるシーンを、もっとたっぷり時間をかけて見せてもらいたかったなと思いましたね。初めは、僕の好きな映画『宇宙戦争』(1953年)のような雰囲気があったので、もっと長く見せてくれればカッコイイのになと思っていました。

『∀』から7年経って、作業環境は変わりましたか？

個人的な仕事はそんなに変化しないんですけど、デジタルになったことで技術的な作業環境はすごく変わりました。どんどん写実的になってきて、昔とはもう全然違いますからね。ただ、それも「絵」としての背景をどんな風に入れ込んだらいいのか苦心しています。ちょうど端境期に作られた『∀』の雰囲気が柔らかくて優しいのは、まだ手描きの温かみが出ているからかもしれませんね。

安田 朗

Yasuda Akira

キャラクター原案

安田さんは、『∀ガンダム』の企画始動当初からの参加とうかがっておりますが。

声がかかったのが、ちょうど『ブレンパワード』(1998年)放映開始の時期でした。

思えば僕は、『海のトリトン』(1972年)から富野作品を観ていて、『無敵鋼人ダイターン3』(1978年)でギャリソンがダイターンに乗る回(第33話「秘境世界の万丈」)あたりではっきりと"なんかこの富野という人の作品はいつもスゴい"と感じたんです(笑)。もちろん『機動戦士ガンダム』(1979年)も衝撃的で。それで、富野監督は僕が尊敬する"神"のひとりなんです。

だから当時は本当なら、プレッシャーを感じつつその"神"の新作『ガンダム』に参加できるという幸運にワクワクすべきところなんですが、もう緊張して恐ろしいということの方が先行して(笑)。自分もそうなんですが、ガンダムファンは作品を真剣に鑑賞し、かつ実に多様な基準で評価するんです。それが今度は、送り手としてその受け手の期待に応えるものを用意しなければならなかったわけですから。

幸い、カプコン社内にいたガンダムファンの友人たちからは、完成したロランたちのキャラクターデザインは、かなり好評でした。

監督から最初に見せられた企画メモは、ポエムのような文章でしたね。記憶したロラン(企画当初では別名)が、バケツを持ってガンダムを掃除するといった牧歌的な文章で、それだけでした。まだ、主役ガンダムのイメージもありません。その後、"黒歴史"の構想を聞いて呆然として(笑)。

2年の準備期間の中で、自分も世界像の構築に意見を出す一方、決まった方向に対しては学習もしてきました。具体的には、世界観のモデルとなったヴィクトリア朝時代の文化などを勉強したりしましたね。

それから、これまで格闘ゲームなどで培った自分の実績も忘れるようにしました。というのも、たとえば格闘ゲームのキャラクターなら必須の筋肉も、アニメの中では必ずしも必要じゃない。今回は、何が大事で何がそうでないかを一から考え直していたんです。『∀』の仕事というのは、僕の中の澱のように溜まっていた、ゲームクリエーターとしてのファイトを洗い流し、改めて未来に目を向けさせてくれる幸福な機会でもあったんです。

『∀』の大設定"黒歴史"があったことで、過去の『ガンダム』シリーズの登場人物を安田さんのキャラクターデザインの中に、意識的に持ち込まれたりはしましたか?

僕は、先にある設定を生かすのが好きですから、それはありました。何も設定がない中で最初から人物をデザインし、そこからイメージを膨らます作業も大好きですけどね。

"黒歴史"に関しては、作品をおもしろくするアイデアとしてアリだと思いました。でもやっぱり、僕の中では『ファースト』の存在が大きいんですよ。安彦さんの絵柄も絶品で、別の人たちならなかなかそうはいかない。富野作品のリアルでキツイ部分を和らげる力を強く感じるんです。だけど、当時は引きずられないよう、『ファースト』の記録全部など封印しました(笑)。

ハリーなどもシャアの置き換えにすることなどせず、源流を『勇者ライディーン』(1975年)のプリンス・シャーキンまでさかのぼって考え、その本質的な成分は"仮面と鎧"だと捉えました。そして、そんな人物なら『∀』の世界では大きなサングラスで顔を隠すだろうという考えの流れから、ハリーの完成デザインになってきました。

キャラクターをデザインするにあたって、富野監督とのやりとりはどのようなものでしたか?

富野監督の頭の中にぼんやりとイメージがあるんで、とりあえずは簡単なメモが渡されるんです。それを基に2人で腹の探り合いをしながら、イメージをある程度すり合わせていってラフを起こしました。そして、それに対する監督の意見をもらい、反映させてクリンナップする、という流れでした。

番組開始まではラフも何稿か出せたんですが、スケジュールが詰まってくるとその余裕もなくなり、監督からイメージラフを出してもらったり、僕のラフをそのまま決定稿としてもらったり、時間的な面も含めて相当フォローしてもらいました。監督のもの作りに対する姿勢を目の当たりにして、改めてすごい人だなと実感しました。

アニメーションの仕事で感じたこと、また完成した映像をご覧になった感想はいかがでしたか?

ゲームのキャラクターをデザインするときは、配色まで考えていました。今回も、ラフの段階から着色したものが完成した映像に反映されているものもあったので、こちらの意向を尊重してもらえたのがうれしかったですね。

制作現場にマンパワーが不足していた点が遺憾なんですが、『∀』はドラマの流れも人物描写も非常に良くできていたと思っています。

ご自作の『∀』コミック『月の風』が、2007年ようやく書籍化されましたが。

ロランというキャラクターは、いざ自分で描かされると本当につかみ切れず、ライバルのプレイの方が動いてしまった印象があります。

もしまた機会があれば、もう一度ロランを主役にした最終回後日談の新作コミックを描きたいですね。

■アニメの主な代表作 [illegible] 06年 ナイトメアデザインとして参加
■アニメ以外の主な代表作 [illegible]『月の風』03年 漫画、07年、角川書店より発売

重田さんが『∀』で担当されたデザインワークは、どういった作業だったんですか？

シド・ミードさんがデザインされたメカやモビルスーツのリファインです。ミードさんのデザインのリファインについては「自分が描きやすくなれば、アニメーターも動かしやすくなるだろう」という点を念頭に置いて作業しました。手描きのアニメである以上、ある程度は簡略化も必要ですしね。ただ、大きくは変えていないつもりなんですが、今改めてミードさんの絵と僕の絵を比べると、ボディの凹凸や顔のバランスなどそのデザインとは随分と異なっていますね。

富野監督や設定の堀口滋さんから具体的な要望はなかったので、オリジナル感を意識しながら再構成を考えました。∀ガンダムのヒゲの位置や全体のバランスを工夫して、自分なりに日本のアニメーターが描いたらこうなる、といった感じで仕上げました。監督も「これでキャラクターになった」と言ってくださったのを覚えています。

重田さんの∀は、ふっくらした印象です。

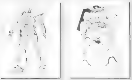
あくまで僕個人の考えなんですけど、初代ガンダムはメカニックの中にも"着ぐるみのヒーロー"のテイストがあると思っているので、その味わいをよみがえらせたかったんです。全般的にガンダムに関しては、あまり力んだ感じにならないように心掛けて描きました。

ただし、富野監督の考えは違ったかもしれませんね。メカはメカらしく、人間的な動きでない方が良い、というような。だから、わざと∀の動作を非人間的にする演出もありました。ミードさんはそう思っていて"戦士の彫像が動き出す"というイメージだったそうです。

重田敦司

Shigeta Atsushi

メカニカルデザイン



■主な代表作
『∀ガンダム』（99年 メカニックデザインとして参加）『OVERMANキングゲイナー』（02年 作画監督として参加）『機動戦士Zガンダム 恋人たち』（05年 作画監督として参加）

シド・ミードさんとのやり取りでは、どんな思い出がありますか？

直接見聞きしたわけではないんですが、できあがったアニメ用の設定をかなり喜んでくださったそうです。その後、ミードさんのイラストの∀が、まさに僕が描いたような顔になっていたんですね。わざわざ変えてくれたんだとわかって、すごくうれしかったですね。また僕自身、ミードさんのディテールの描き方に大きく影響を受けて、自分の画法もかなり変わりました。

ターンXのデザインについてはいかがでしたか？

堀口さんがアイデアを進めていって完成したものを、さらに僕がリファインしました。ターンXの第一印象は「動かせるのかな？」でした。機械部品の集合体みたいで、線が多いし、バランスも微妙。無理に人間っぽく描くと不格好になりそうでした。富野監督はアニメートしにくいのを逆手にとって、わざと変なポーズをとらせて印象づけていましたね。

ボルジャーノンのリファインでは、どういったことを注意されましたか？

僕にとっては、本編で安彦良和さんの描いたザクがデフォルトなんです。だから「安彦さんのザクはこうだ」という思い入れを込めてデザインしました。ですから、大河原邦男さんの設定と違うと言われても「設定はそうでも、アニメ本編ではこうだったでしょう？」と思ったんです。

実際の製作現場とのかかわり方は？

第49話では"作監協力"とクレジットされていますが、ビームのエフェクトを2、3カットほどやっただけなんです。そのほかに僕の名前が出た回も、新メカの動きのレイアウトチェックまで。本当にお手伝いみたいな感じでした。

作画の進行中、[illegible]背面の留め具を考えてほしいという要望が間に合わなくて、結局背部はそのまま何も無い状態で付いている、ということがありましたね。

総体的に「∀」という作品については、もっとキッチリとした修正や線の整理をしたかったです。

今後も、ただ設定を起こすだけでなく、アニメーターが動かしやすいデザインに直すなど、作画の現場と設定との橋渡しの役割を果たしていきたいですね。

「∀」の中で、最も好きなモビルスーツのデザインは？

∀とボルジャーノンには愛着があります。ただ、どのモビルスーツでも元のミードさんの絵だったらもっと良かったのかな、という思いはありますね。自分がリファインしてすいません、と感じています。フラットなんかも、機体のラインがわかりにくい配色になってしまいました。少なくとも、影の落とし方には注意したかったなという反省はあります。

もし、重田さんが「∀」の世界に入り込んだら、どのモビルスーツを発掘してみたいですか？

いろいろありますね。たとえば、ガンダムを月あたりから掘り出すと、手にサザビーの脱出ポッドを持っていたとか（笑）。

ちなみに、「∀」内の2号目ガンダムはSDというアイデアも出ていました。多分冗談だと思いますが、ウァッドのサイズと形状は、その前振りとして違和感がないように設定されていたそうです。

今振り返ってみて、ご自身にとって『∀ガンダム』とはどういった作品でしたか？

技量的には大きくは貢献できなかったと思うのですが、もともと『ガンダム』が好きでこの仕事をやっているっていうのがありますので、シリーズの区切りの記念碑的な作品にかかわれたんだなぁと、今でも感慨深いものがあります。

沙倉さんのデビューは、どの作品になりますか。

メカデザイナーとして『機動戦艦ナデシコ』(1996年)でデビューしました。その後、『ブレンパワード』を経て『∀』に参加させていただきました。ナデシコで一緒だった桑島武生さんも参加されていましたが、このときは互いのやりとりはなかったですね。

富野監督による新作『ガンダム』にかかわれることについては、どう感じていましたか?

うれしかったというより、当時はよくわからなかったというのが実感でしょうか。監督から[illegible]の説明を受け、その後、本編を観ても最初のころは「え? これがガンダム」と思ったり、「そうか、ガンダムはこう進化していくのか」「今までの常識は通用しないのか」という戸惑いもありました。[illegible]みんな思っていたはずでした(笑)。

現実の19世紀的な雰囲気を持った「∀」独特の世界を、どのように構築していきましたか。

∀は、富野監督の新しいガンダムを求める想いから生まれた作品だと思います。監督はご自分の意図を伝えるため、たくさんのラフスケッチを描きましたね。スケッチから[illegible]完成した設定画もたくさんあるんですよ。

また「∀」は若手、たくさんの方向性の異なるデザイナーの方々が参加しましたね。そのおかげで、個性的なデザインが必要とされている場面では、その都度ピンポイントで独特なデザインが登場することになりました。 監督は特に、そういった奇抜なアイデアをたいへん喜んでおられたように思います。

車や複葉機など、クラシカルなメカを中心にデザインされていますが、これはどういった経緯で?

クラシックな部分を担当してほしいという指示は特になかったと思います。たまたまクラシックなメカの担当がいなかったので、僕がやったという感じです。結果的に、クリーンナップのまとめ役のようなポジションをいただきました。∀はアニメーターを含めて参加している人数が多いので、線の感じをある程度統一しないと設定として使いづらいんです。

僕個人のデザイン作業としては、コンテがあがってきた時点でわかる"あ、これは必要だ"というものを優先的にやらせていただきました。発注から納品までが、1週間という仕事が多かったですね。

『∀』は、未来よりも過去の時代考証を重視しなければならず、たいへんだったのでは?

はい。ただ、クラシックなメカのところは放送開始前のうちに集中してきましたから、これらについてはわりと時間をもらえました。アメリア側のところは現実の資料を調べたりして準備の時間をかけています。逆にあのへんが終盤でしたら、時間が無くてたいへんだったでしょうね。

具体的なところで、ヒップヘビーや銃火器などについてお聞かせください。

ヒップヘビーのプロペラが後側にあるのは監督の意向で、数ある監督のラフの中の一枚がベースです。設定を描く際の参考用に、複葉機のプラモデルを組みたくなりましたね。

大砲や装甲車などは、第二次世界大戦のドイツや日本あたりをイメージ[illegible]僕の方でまとめました。また、砲などの動きは、きちんと構造を把握してから描きました。たとえば、大砲なら、砲身部分をモビルスーツやカプルに持たせて運用させるシーンが出てきましたし、[illegible]物でもあまり突出したデザインにすることができないんですよ。だから、最初の段階でしっかりと考えておかなきゃいけないな、と思ってやりました。

あと、軍関係も監督から指示がありました。ロランが運転手として乗る車の運転席に屋根が無いのは、身分の低さを強調したかったからとのことです。使用人である運転手は雨に濡れたってかまわない、と。

細かいところでは、ノックスの通信機も印象的でした。

まず、"不便な感じ"を出そうと思いました。日々戦争をしている中、ガンダムが出てきたような世界観じゃなくて、警察より少し強いかなくらいの程度の軍隊がある国に、急に戦争が降ってわいた感じを出したかったんです。戦争用の通信がテキパキとできるような世界じゃないと思いますしね。

モビルスーツでは、ムットゥをデザインされていますね。

これも監督のラフがあったような気がしますが、『Zガンダム』の[illegible]をアレンジすることから始めました。あくまで"バウンド・ドック"みたいなもの"としてです。ただ人型メカのデザインは初めてだったため、プレッシャーもありました。劇中で最初に発掘されたときに[illegible]マシンだったはずですが、実を言うとあのときはまだデザインが完成していなかったんです(笑)。

当時の富野監督とのやりとりの中で、印象的なエピソードなどをお話しいただけますか。

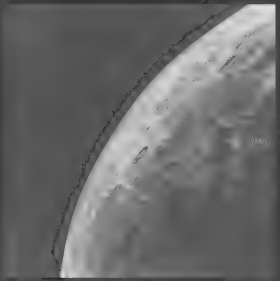
月曜日締め切りの絵があって、その日の朝4時に、FAXを送って、さあ寝ようと横になったら、FAXの着信音が鳴って監督のリテイク指示が返送されてきて驚きましたね。この人は日曜日でもこんな時間まで仕事してるのかって。あと、打ち上げの会場で食事をしていたら監督がやってきて、[illegible]ことですね。もちろん監督は、ほかの皆さんにも[illegible]んですが

沙倉拓実

Sakura Takumi

メカニカルデザイン

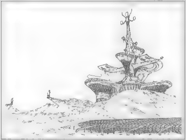
主な代表作 『機動戦艦ナデシコ』(96年)[illegible]、『コードギアス 反逆のルルーシュ』(06年)



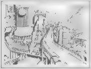
月

フォン市 ～ 月面都市ゲンガナム ～ 宇宙港

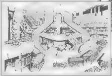
●月面基地

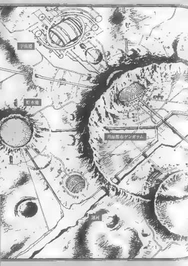


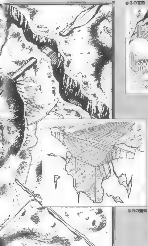
●メインストリート



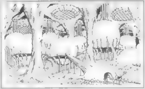
●街の一角



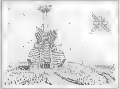

宇宙港
貯水池
月面都市ゲンガナム
運河



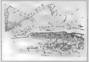
●月の運河



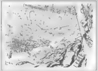
●冬の宮殿



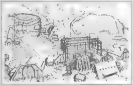
●白の宮殿



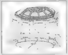
●運河人たちの港



●地下都市・フォン



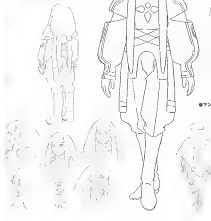
●宇宙港



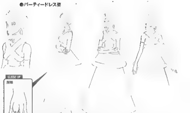
●エアロック

ディアナ・ソレル
Diana Sorel

ムーンレィスを束ねる女王。冬眠を繰り返し、数百年以上生きている。武力も交渉に用いるが根は平和主義者で、理解者とともに穏便な地球帰還を願っていた。やがてキエルと入れ替わり、戦乱の中で数奇な体験を重ねる。最後は、地球の山村で隠遁生活に入る。

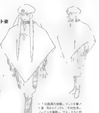


●パーティードレス姿



＊地球と月の親善パーティでの姿。このパーティは、ディアナ自身が発案し、ボストニア城で開催されたが、暗殺者に襲撃されてしまう。

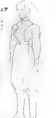
●マント姿



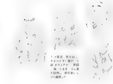
＊公務用の制服。マントを羽織って、月からイングレッサの空港へ。ノックスが崩壊し、ウエストと初めて会う際もこの姿で現れた。

●アンダーウェア

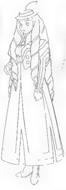
＊ボストニア城の室で、キエルと衣服を取り替えるときに見せた、公務服の下に着ているアンダーウェア。



●Kディアナ初登場時

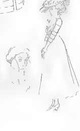


↑一番最初、[illegible]キエルとすり替わった後のKディアナ。[illegible]まま[illegible]を訪問し、被災者[illegible]の激励した。



●Kディアナのドレス姿

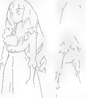
CLOSE UP



←、DC建国式典。招待された際のKディアナのドレス[illegible]。このものを[illegible]「お[illegible]」からサイズがきつくないかと聞くイヤリングを贈られた。

●上着なしKディアナ

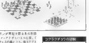
▲初登場時の上着を脱いだKディアナの姿。胸にある上下に並ぶ飾りの下部は スカートの中にかくされている。



●プロポーション

[illegible]、[illegible]らしい王族の肢体は見事なプロポーションを誇っている。実年齢は19歳。

チェス盤!!



↑グエンが再起を図る本の別邸でKディアナがミハエルと指していたチェスの盤とコマ。後ろでグエンが彼女の手を取り接吻した。

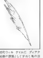
ディアナの地図

↑グエンの車中でKディアナが見ていた地図。サンベルト地帯の地図で、ソレイユが着陸して建国式典を行う場所が記されている。

オルゴール

↑Kディアナに、ウィル・ゲイムが渡したオルゴール。数千年前のもので古い。中には、コクラクチョウの羽根が入っていた。

コクラクチョウの羽根



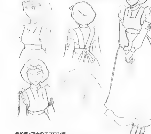
↑初代ウィル・ゲイムに、ディアナが結婚の課題として求めた極楽鳥の羽根。彼は約束を果た[illegible]の羽根を残して遠離死してしまった。

伝声管

↑[illegible]の中で使われる伝言機。[illegible]と呼ばれる移動基地[illegible]内のKディアナも使っている。

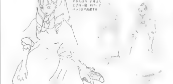
●Kディアナの看護婦姿

←。野戦病院での オフィシャル看護婦姿。戦争の傷ついた人々の身も心も癒すのもKディアナは、それを務めと考えている



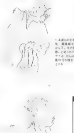
●Kディアナのエプロン姿

←ロランの謹慎宣言を聞いて感銘したKディアナが、今の立場でがんばろうと考えたエプロン姿。ロランのパンツまで洗濯する



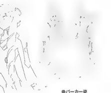
●お洗濯図

←洗濯ものを洗う図。先の看護婦姿とはうってかわって、今の警備係の勤務と思われたKディアナは、がんばって大量の汚れ物を洗おうとする

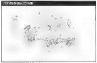


●一般兵姿

←キエル ロキエルと結合するため、いとこもいうハイム同盟戦艦の内部に入るとき、DCの一般女性兵士に変装した



汚れ物を積んだ馬車



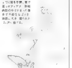
↑野戦病院の洗濯物。2日で洗うよう頼まれ、見かねたロランはママの手を借り、…を大型洗濯機のようにして一気に終わらせた

●パーカー姿

↑月へ戻り、首都ゲンガナムを目指すディアナの、運河周辺下のお忍び姿。手に持っているのはタコの串焼きで美味。

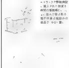
ゴミ箱

←ゴミ箱を手押し車で運ぶKディアナ。野戦病院の中でたまった大量で不衛生なゴミを焼却し、大きく掘られた穴へ捨てる。

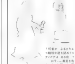


木箱

←トラックで野戦病院に搬入された物資を、仲間の看護婦とともに運んで受け取る。箱の中身は缶詰めの食品で、かなり重い



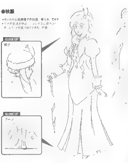
懐中電灯

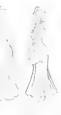


↑何者かによるロキエル暗殺未遂を認めたKディアナは、ある夜、ロランに真実を告白。彼の部屋に行く際、この懐中電灯を使った

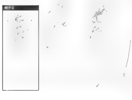
●秋服

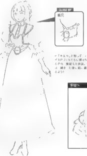
ウィルゲム発掘場での秋服。考えあ てKテ ィナが生活を中止 ソレイユに戻ろうと ( )を抜け出すときも の姿


CLOSE UP
帽子
CLOSE UP
ブーツ



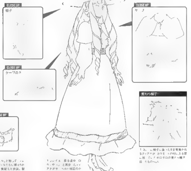
●新コスチューム





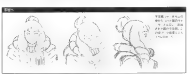
←「キエル」と称して ソレイユがフィルたちに捕えられたのち 着替えた衣装。髪は 編ま た後へ結い直したようだ

●コレンと旅したときの姿


CLOSE UP
帽子
CLOSE UP
ケープの下
CLOSE UP
ケープ
変わり帽子

↑ ソレイユ 戻る途中 ロラン、ヤッ ンと再会 たディアナがサ ヘルト地区の小屋掛で着た服。キエルの衣装を借りたようである

↑ 3. … 帽子に強い大きな背負われるディアナが カラモ トの村に入る際に被って ボロボロの黄色い帽子 … もの…

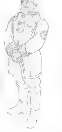


宇宙艦 ソッ・ダルムの中から … 部のキャ サ とムロ … 救出された際の宇宙服。この姿で 小惑星ミスルトウに向かう

アジ大佐

Colonel Aude

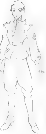
ディアナが統括する市民軍ディアナカウンターの司令官。有事であっても地球での任務が完了したロランの権利を尊重し、「君は今後自由だ」と懐の深さを示す。2年間帰還を許さなかった地球にやむなく奇襲をかけたが、その結果、講和会議の席で殺される。



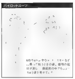
ポゥ・エイジ

Poe Ayee

DCの少尉（のちに中尉）。20歳。DCの地球帰還作戦に参加。ミハエルと戦う中で次第に上官フィルに惚れ、彼から「月の民の国家の女王にしてやる」と言われ舞い上がる。だが、本来備わっていたディアナへの敬愛の念が復活し、最後はロランたちと協力して戦う。



パイロットスーツ

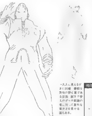


MSウォドムやウォドム・ミセーなどに乗って戦うときの姿。感情の起伏が激しく、操縦席の中でもしょっちゅう涙を見せていた

フィル・アッカマン

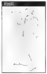
Phil Ackman

DCの大尉（のちに少佐）。ミランと組んで反乱を起こし、地球にムーンレィスの新国家「サンヘルト共和国」建国を図る。だがうまくいかなかったのか、ディアナ帰還後はすぐに改心。対ギンガナム戦で献身する。

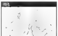


一見大人に見えるがまだ25歳。単細な男性の野心家である反面、部下で愛人のポゥや周囲の者に対して意外な優しさを見せる面もある。

初期案



帽子

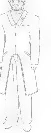


ミラン・レックス

Miran Rex

ディアナを補佐する執政官。当初はディアナに忠実だったが、月側の謀略を利用して彼女をソレイユから追放。フィルの黒幕になろうとする。しかし、やはりディアナ帰還後に翻意。ミハシャとも協力してギンガナムと戦う。

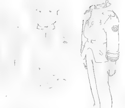
初期案



ラルファ・ゼノア

Ralpha Zenoa

DCの大尉。∀出現後、マウンテンサイクルの発掘調査に従事。一時は、部下としてコレンも押しつけられていた。やがて、禁断の地ロストマウンテンで核弾頭を発見。その脅威をDC上層部に訴えようとするが、聞き入れられぬままノックスたちを庇って死亡する。残された核弾頭2発の処分はロランたちに託された



アナン

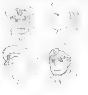
Anan

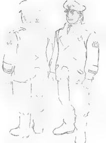
DCの少尉で、物資搬入を担当。輸送船で送られてきたコレンの凶暴性についてハリーに連絡を取ったり、月の踊りを捧げるロラン達の祭を見てあきれる一幕もあった。戦後は、人形劇団を開いたヤコップとブルーノの脇で、フタアメを売る姿を確認している。

ダイスケ艦長

Daisuke

ギンガナム反乱後に、ディアナの地球帰還船ホエールズの艦長となったDC士官。地球でも活躍し、ディアナがソレイユに移ったのちは、キエルとともにホエールズでギンガナム軍に挑んだ。まだ若いが、髪の総が白い

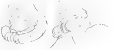


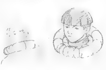


タイラン

Tiran

ムットゥーに乗るDC兵士。マニューピチから宇宙へ向かうウィルゲムを阻止するため、スモーに乗ったポウの指揮の下で行動した。∀との交戦中、フダラムとフランの乗るヒップヘビーを銃撃し、ウィルゲムに不時着させた





バートン

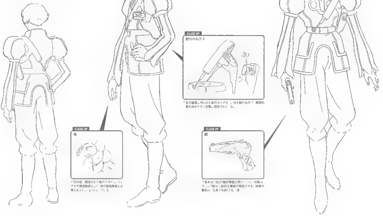
Burton

タイランの僚機のムットゥーで出撃したDC兵士。ウィルゲムに接近するも、発進を邪魔すれば反逆罪だとDキエルに言われ、相棒とともに一度は後退しかける。結局、交戦におよんだが、殺傷を嫌うロランに手心を加えられる

ハリー・オード

Harry Ord

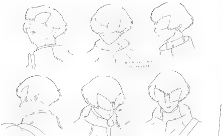
OC親衛隊の中尉（のちに大尉）。下層階級出身で、冬眠中の父は事故死した。ディアナに忠誠を捧げ、途中ディアナたちの入れ替わりにも気づくが、事態を穏便に済まそうと尽力した。キエルとは心を通わすが、ディアナのために、あえて彼女を盾にする強い意志も示す。

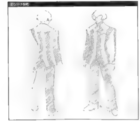

CLOSE UP
銃のホルスター
CLOSE UP
袖
CLOSE UP
銃

左の腰横に吊られた銃のホルスター。利き腕の右手で、瞬間的に銃を抜きやすい位置に固定されている。

花弁型に開放された袖のデザイン。ディアナの親衛隊員として、他の親衛隊員とは異なるファッションとなっている。

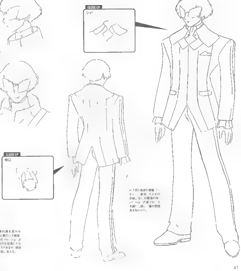
基本はOCの制式拳銃と同一だが、この銃はグリップ部分に独特な模様が確認できる。射撃の[illegible]





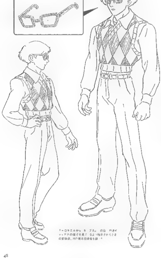
←地球の海を思わせる 黄と紺のシマ模様。[illegible]のファッションは月の流行を反映したもののようであるが、地球では奇抜に見える。

●正装姿

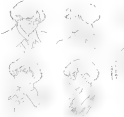

CLOSE UP
シャツ
CLOSE UP
袖口

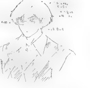
←月と地球の親睦パーティ[illegible]ときの姿勢。互いの緊張の中[illegible]の姿でロ[illegible]を讃[illegible]談い、場の雰囲気を和ませた。

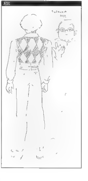
●変装姿


CLOSE UP
黒メガネ

『ロ[illegible]キエルから キ[illegible]ブスレ[illegible]の台[illegible]
ディアナの様子を見て[illegible]るよう指示されたとき
の変装姿。[illegible]の青年団衛[illegible]を装[illegible]



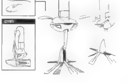




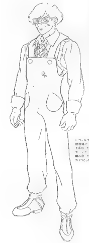
パーソナルジェット

Personal jet

ムーンレィスの一人乗り小型移動メカで、コンパクトに収納可能。ディアナの保護のためハリーが変装して本機を使い、食糧輸送用トラック(P104参照)の幌天面にこのジェットごと降下した。重量は軽微と思しく、トラックの幌が破れることはなかった。



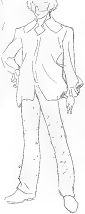
●作業着姿



←ウェルザム発掘 専門現場で ットの作業を手伝 たときの格好。大 ンマ を振り回、噛み合 て機械部品を外そうとした。

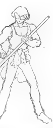
●白いシャツ姿

↓カラモ ←の村さ Kティアナを食見 く最後の やや る と たときの顔 サンベルト地区 では 小麦畑でくつろ でいた



●刈入れ姿

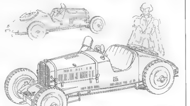
↓サ ンベルトの小麦畑 で トティアナの見守る中 ロッ と刈 入れを、たときの姿。慣れない大鎌を侮る 運 具と苦戦する。



●パジャマ姿

↑月の 白の宮殿」の医務室く 静養中の宿関醫療先の宇宙船ノャ ダルムの襲攻から宮殿を守り 心身が衰弱気味だった

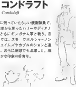
ハリーのスポーツカー



地球で使用する ー の愛車。ロノ ーと 月からの帰還民ク エ 家の食料を集めるため奮闘する場 、 の車を運転して現れえ

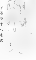
コンドラフト
Condoluft

月に残っていたらしい親衛隊員で、地球から戻ったハリーやディアナとともにギンガナム軍と戦う。月面では、スモーでボルジャーノンのエイムズやカプルのションと連携。のちに地球でも活躍した、穏やかな印象の好青年。



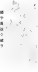
ディアナ・カウンター指揮官
Commander class

地球帰還作戦で降下してきたディアナ・カウンターの、前線にいる一般兵士を統帥する指揮官クラス。ロランが初めて地球に駐留するDCに赴き、アジ大佐、ハリー、フィル、ポゥの前で自分の素性を告げた際などに、同じ室内にこの指揮官クラスが確認できる。



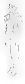
ディアナ・カウンター各リーダー
Leader of each post

DC地球帰還作戦において、各部署の指揮をとるDC兵士。前線やソレイユなどで勤務する一般隊員のまとめ役である。地球帰還直後に自らウァッドに乗り込んだこのクラスの兵士が、前線で機体を中破させてミリシャに殺されかけ、ロランがそれを庇う場面もあった。



ディアナ・カウンター親衛隊
Bodyguards

親衛隊とは、DCの中でもハリーが指揮するディアナ警護が主任務の組織。多数がディアナとともに地球を訪れ、ハリーの手足となる。組織のステータスは高いようで、ブルーノやヤコップもあこがれた。のちには、月に残留した隊員も、帰還船ホエールズで地球に向かう。

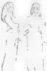


ディアナ・カウンター女性親衛隊
Female bodyguards

親衛隊の女性隊員。地球帰還作戦の際に、男性隊員とともに月から訪れていた。制服は男性とほぼ同様。女性であるディアナにとっては気が置けない存在で、ディアナの部屋の警護にもあたる。密かにソレイユに帰還した本物のディアナに、からかわれる一幕もあった。

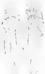
女性隊員
Female trooper

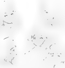
月で、ホエールズへの物資搬入を指揮した双子のムーンレィス。一般兵士か親衛隊員らしい。ハリーのスモーで物資を運ぶロランが実は噂の少年戦士と知り、順番にサインをねだる。ズサンの来襲も知らずに作業を続けた。



ディアナ・カウンターの少年兵
Boy soldier

ギンガナム軍反乱後、赤ウァッドにメシェーと一緒に乗り込み、ホエールズに物資搬入した少年。同機はウァッドが正式名と主張するも、メシェーから愛称のアルマシロで呼ぶように命令される。やや臆病だが、敵襲来時にはメシェーが約束したキスのためにがんばる。

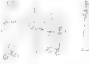




↑戦争終結後は、地球でメシェーと再会した。

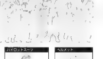
技術者たち
Engineers

地球に向かったギンガナム軍に、ディアナたちの地球帰還用の船がほとんど破壊された際、唯一残っていたアルマイヤー艦（ホエールズ）の発進準備に協力してくれた月の有志技術者。ディアナを慕う市民たちだ。



ディアナ・カウンター兵士たち
Soldier

ディアナ・カウンターの一般兵。図の面々は、建国式典の際にソレイユを警備したり、式典の準備をしていた。しかし、ミリシャの作戦で多くが酔い潰れ、さらに右から2人目は、テテスに色仕掛けで服を奪われる。



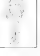
背中

Loran Cehack

←背中に書かれたロランのサイン。ソシエは自分もサインしようと言うが、あなたはディアナ様一筋だからけっこうですと断られた

→DCの気密宇宙服。地球で使用すれば、耐衝力のあるMS戦闘服ともなる。ホレスたちは、DC側からヤミで購入したようだ。

パイロットスーツ

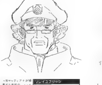


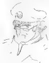
ヘルメット

DCの地上戦用ヘルメット。MS搭乗時のポゥなどがかぶっていた。着用は軍律ではなく、現場では個々の判断で装備することができたようだ。

ソレイユ艦長
Captain

フィルがミランとともにソレイユはじめDCを支配していた時期、同艦の艦長を務めていた者。地球に降りてきたギンガナム軍の攻撃にも対抗している。なお、艦長職を与えられていても、フィルとミランの下で実権がほとんどないお飾りのような立場だったことは　想像に難くない。





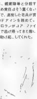
→向かってディアナが帰還する直前の　ソレイユのブ　シの人員配置例。フィルとミランの　体制で艦を仕切っていることがわかる

白の宮殿の侍女・侍従
Lady s maid / board of the chamberlains

帰ってきたディアナ（Kディアナ）を迎えた、女王の居城「白の宮殿」の従者たち。キエルとして現れた女性を見て驚き　同時に体重をこっそり電子計測し　2キロ太っているので別人でないかと失礼な噂をした。

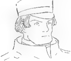
白の宮殿の兵士
Soldier

ディアナやアグリッパの警護は、親衛隊等と分担するため責任はそう重くないようで、退役した老兵が宮殿のドアマンを務めている。ロランがコア　ファイター　で逃げ帰ってきた際には、助け起こしてくれた。



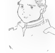
ソレイユ士官A
Naval officer A

ギンガナム軍が地球で大暴れを始めたとき、ソレイユのブリッジで艦長の右脇に座っていた士官。この艦長、士官A、兵士AとBが並ぶ姿は　マヒロー部が来襲してウォドム　スモーが発進した夜間戦の際に確認できる。

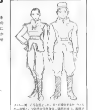


ソレイユ士官B
Naval officer B

フィルによって逆賊扱いされたハリーを追撃するポゥのアルマイヤー艦。この士官Bは、それに乗艦していた。艦に乗り込んできたハリーから本音を聞かれ「自分はあなたが逆賊とは思えません」と正直に答えた。



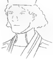
対比図



フィル…対　く汚名返上した。ボウを補佐するか　ウィルゲム追撃という空想の任務自体に疑問を持つ。風邪で発熱したボウに抱きつかれる一幕もあった。

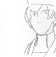
ソレイユ兵士A
Soldier A

ギンガナム軍との応戦時、ソレイユの艦橋にいた青年兵士。フィルはマヒロー隊の脅威を実感し、対ミリシャ時より強固な応戦体制を取っていた。なお、ミランが艦隊に送った会談の要請は、相手から　蹴されている。



ソレイユ兵士B
Soldier B

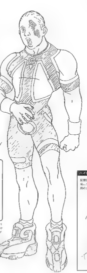
兵士Aといっしょにいた青年兵。半日ぐらい時間が経った艦橋では、別の兵士が席に着いているので、勤務交代は円滑らしい。なお、ディアナが帰還した際には、彼らのような一般兵の多くが歓声を挙げて出迎えた。



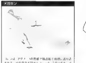
コレン・ナンダー

Corin Nander

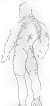
DCの軍曹。長期冷凍冬眠刑を受ける犯罪者だが、地球帰還作戦の恩赦で解放された。∀を「ガンダム」と呼ぶ謎の男で、同機に敗退後は記憶を失う。だが、メリーベルが操縦する∀の月光蝶を見て記憶を回復。敬愛するディアナと月と地球のために戦い、命を落とした。



メガホン

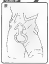


コレンは、アグリッパの思惑で輸送船で地球に送り込まれる。∀の存在を認めたコレンは、このメガホンで「ガンダムちゃ〜ん」と呼び出そうとした。



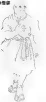
CLOSE UP

腰



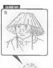
ヒゲ（∀）のある腰回りのデザイン。この時代の月にも地球にも、ほかにあまり見られない独特の衣服だが、冬眠刑以前のものか？

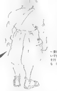
●僧姿



CLOSE UP

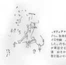
笠



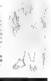


CLOSE UP

ポシェット



ディアナと別れたのち、各地を放浪。この途中で月光蝶による文明崩壊を目撃した。のち、∀とターンXが黒歴史を再び招くと確信、命をかけて最悪の事態を阻止せんとする。

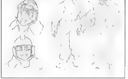


ソレイユへ向かうディアナと偶然に遭遇。当初は車で送っていたが、のちに彼女を荷台に乗らせて目的地を目指した。

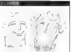
愛機のMSイーゲルを地上の戦いで失ったコレンは、その際、頭を打って記憶を喪失。僧のようななりで各地を放浪する。

パイロットスーツ

記憶回復後の姿。ヒップヘビーで今度は本当にディアナをソレイユへ送り届けた。冬眠刑用のカプセルにも、この姿で搭乗している。

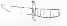


コレンの彫像



記憶を失っていたときのコレンが、カラモートの村で子どもたちの前で彫っていた彫像。左の笑顔は、コレンの母親をイメージしたものだそうである。

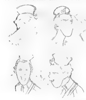
ナイフ

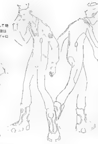


彫像を作る際に用いたナイフ。手先を器用に動かして見せながら木を彫っている大男を、カラモートの子どもたちは興味深げに見守っていた。

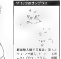
ブルーノ
Bruno

ヤコップとともに「コレン・ナンダー独立部隊」として地球に配属されたDC兵士。途中、コレンの生死不明後は紆余曲折を経てミリシャに参加。相棒とともに、ギャロップやウィルゲムを操縦する重要な役割を担う。



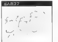


ヤコップのサングラス



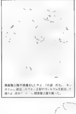
親衛隊入隊の可能性も高まったヤコップが購入した、ハ　　と同じタイプのサングラス。　感触入が困難な　レアものらしい。

三人のコフ



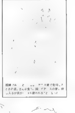
ロラ、ガアー　スの家を訪れた際、偶然にも3人そろって顔にコブを作ったときの姿。この珍事のおかげで　みんなの関係がほぐれた。

悪コスチューム



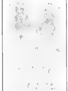
親衛隊入隊の準備をしたヤコ　プの姿。のち、　ギンガナム、　謀反したラエン王配のウィルゲムを脱出した彼らは　改めて　　親衛隊入隊を願った。

野良着



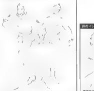
相棒ブル　と　　　アース家で勤労したときの姿。2人は食うに困　ア　スの家に押し入るが捕まり、コキ使われることとなった。

野良着



アース　よるディアナ暗殺　失敗　たのちは　セ　　ナの老農婦アース宅に住み込み　耕作業を手伝う。人柄の良さに感謝する

黒コスチューム



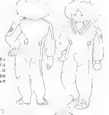
アグリ　パ死後　今までの功績から正式な親衛隊入隊の道が開けたときの姿。だが　間もなく、ラエン　暴走に　遭いそのままウィルゲムの操縦役を強いられる

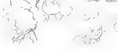
おのイレズミ

戦闘後の隙に　描かれたブル　ノが右腕に入れたディアナへ忠誠を誓うタトゥー。こっそり入れたのちに、相棒のヤコ　プに見せて自慢した。

ヤコップ
Jacop

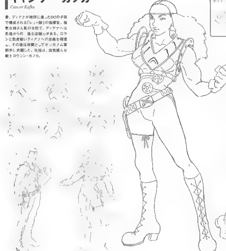
相棒ブルーノとともに、月と地球の障害を行ったり来たりのムーンレィス。両人とも調子は良いが意外にマジメで、情に厚い面もあり、ロランはもちろんミリシャの仲間とも絆を深めた。ギンガナムの反乱終結後は、Dキエルやハリーとともに、2人で月に帰還した。

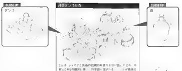




キャンサー・カフカ
Cancer Kafka

昔、ディアナが地球に遣したDCの子孫で構成される「レット隊」の指揮官。強気な姉さん肌の女性で、ディアナへは先祖からの　途な忠誠心がある。ロランと数度戦いディアナへの忠義を確信し、その後は仲間としてギンガナム軍相手に共闘した。先祖は、血気盛んな戦士コウソン・カフカ。

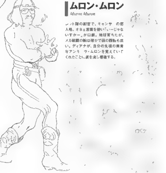




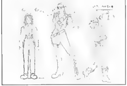
2人は　ディアナと[illegible]の[illegible]都市を守り抜いたのち、中破したMSの爆発に[illegible]　外宇宙へ流される　[illegible]たが最後まで笑顔を失わず、2人でダンゴと酒を月に捧げた。

ムロン・ムロン
Muron Muron

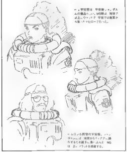
レット隊の副官で、キャンサ　の恋人格。オネェ言葉を使い「いーじゃないすかー」が口癖。地球育ちたが、メカ戦闘の腕は確かで頭の回転も速い。ディアナが、自分の先祖の美青年アンキ　ラ・ムロンを覚えていてくれたことに涙を流し感激する。



対比図

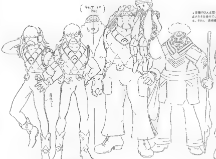


宇宙服



←宇宙服は、宇宙船ノァングダムの備品らしい。MS戦は、地球では主にウァッドで、宇宙では敵軍から奪ったマヒローで行った。

←ムロンも同型の宇宙服。ノァングダムには、地球からディアナに随行するため誰もが乗り込んだ。MSは、主にフラットを操縦する。

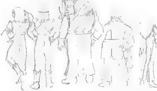


▲左端の2人は双子で、髪に両手を当てた方はメガネを掛けている。大男と少女は恋人同士。それに、長老格の男とお姉ちゃんが続く。

レット隊のメンバー

Rret Team

キャンサー率いるレット隊の隊員。かつてディアナが地球に残した「地球帰還者部隊」の末裔で、現DCからは正規軍と認められない不遇な立場にある。このメンバー以外にも、同様の子孫たちがいると思われるが、詳細は不明。戦乱終結後は、残った全員でローラ・ローラ号に乗り、キャンサーとムロンが命がけで守り抜いた月へ向かう。

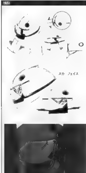


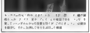
←背面図。老人は「じいさん」と呼ばれる。キャンサーとムロンが仲間の誰かを「モントゲ」と呼んでいるが、その人物かは不明。

スモー

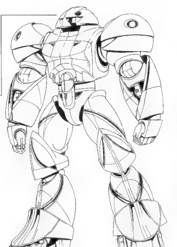
MRC F-20 SUMO

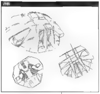
ディアナの親衛隊用MSで、ハリーのゴールドタイプと下士官用のシルバータイプに大別される。基本性能は∀にも拮抗し、∀と同種の駆動形式で稼動する。女王の警護を想定した機体故、ビーム兵器よりもクロスコンバット（接近戦）に重きを置いているという。

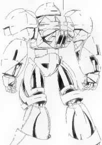




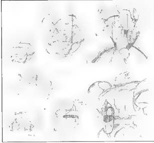
キ・ンガナムのス一両か ときど トカ　を取　囲　月　機の腹部から、カ フェイス 変わ ドッズ とが確認できる　ン ゼ を発してハンダルムからの攻撃を防ぐが　このとき、ハ　は機体を離脱し　それに比例して体力を消耗して機構



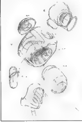


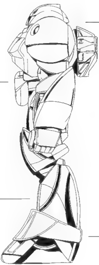


コクピット

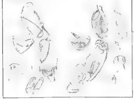


ボディブロック

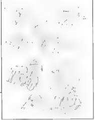


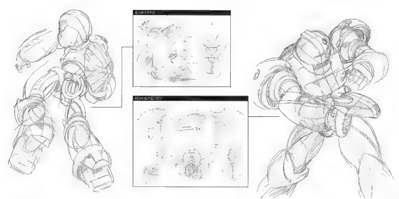


腰部構造

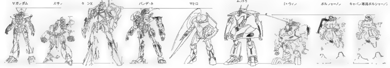


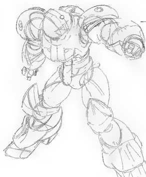
足部



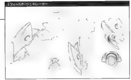

ビート・ファン
ハンドビーム・ガン

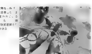
●MS対比表


∀ガンダム
スモー
ターンX
バンデット
マヒロ
ムットゥ
ミトウィン
ボルジャーノン
キャバン専用ボルジャーノン



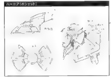
［フィールド・ジェネレーター

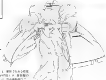




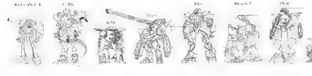
ガ'ッDC機をール(タイプ 搭乗した ま とVを置かれこ、る 間 ロラ も 協 、争って物資運搬さ(とことがある

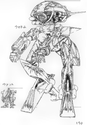
ハーニア（ボシェット）





・スモ よ 単体でもある程度の就闘が可能 ガ 長距離の移動時には 空中機動用ユニット ポ ェットを装備する。

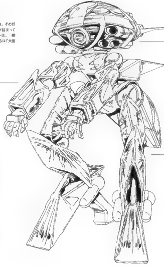

キャノン・イルフ ト
イ ゲル
カブル
ミソノー
スモー
モビル・シ チ
フラット
ウァット

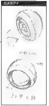


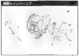
ウォドム

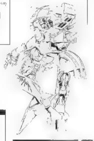
JMAo's10 MODEL し, WADOM

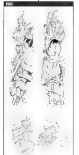
DCの主力大型MSで、機体は上下に分離可能。その巨躯に比例した火力を誇り、ナノマシンのカスが詰まっていたにもかかわらず発射されたビームキャノンは、一瞬にしてノックスの街をなぎ払った。ミリシャからは「大型2本足」や「カカシ」などと呼ばれる。

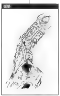


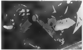




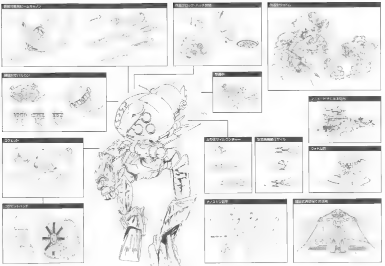








[illegible] 「宇宙でも機動性がいい」とは [illegible] の言葉である

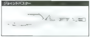

頭部対艦用ビームキャノン
兵器ブロック・ハッチ展開
改造型ウォドム
頭部対空バルカン
整備中
マニューピチにある砲台
コクピット
大型ミサイルランチャー
新式高機動ミサイル
ウォドム型
コクピットハッチ
ナノスキン装甲
建国式典会場での活用

ウァッド

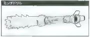
MRC-U11D WAD

ウォドムなどに随行して作戦に従事する小型機で、「ワット」とも呼ばれる。柔軟な稼動性能を持つスパイン（背骨）が特徴。MSに分類されるが、元来は重機として作られた機体。ミリシャの鹵獲機は赤く塗られ、メシェーは「アルマンロ」の愛称で親しんでいる。

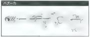
ジョイントバスター



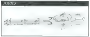
ミンチドリル



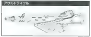
バズーカ



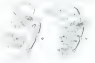
バルカン



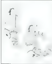
アサルトライフル



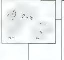
コクピット



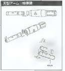
アーム

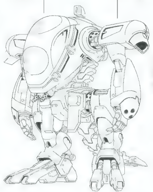


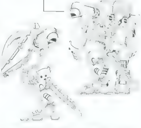
腰部



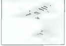
大型アーム　破砕頭



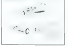




削岩機



高圧水流ホース

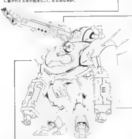


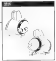
ゴッゾー

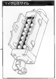
NRS-P701 GOZZO

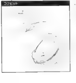
ヤコップとブルーノが乗る中型MS。最大の特徴は、後部から展開される長大なレールガンだが、さほどの戦果を得られなかった（前腕のマイクロミサイルの発射も確認されていない）。なお、ゴッゾーの名前はコクピット内に書かれた文字が由来らしく、正式名は未詳。

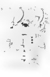
レールガン

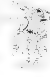



頭部


マイクロミサイル


コクピット

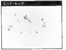


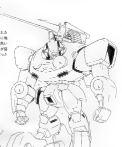


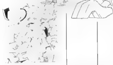
ゴドウィン

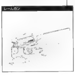
NRS-P701R GODWIN

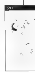
∀とハリーのスモーにレールガンを壊されたゴッゾー2機の改修型で、両大砲は機関砲に換装。腕部などにホルジャーノンの部品が用いられている。本機にもヤコップとブルーノが搭乗し、ミリシャに参加。コレンが本機を奪った際、ヒート・ホークで∀を襲っている。

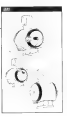

ヒート・ホーク






レールガン

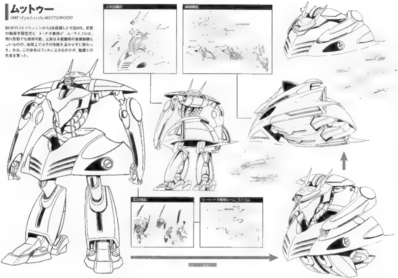

クロー


頭部

ムットウー

MRC-F31(J-2126) MUTTOWOOO

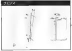
DCがロストマウンテンから3体発掘した可変MS。武装の胸部半固定式ヒート・ナタ兼用ビーム・ライフルは、飛行形態でも使用可能。元来は木星圏用の高機動機らしいものの、地球上ではその性能を活かせずに終わった。なお、この命名はフィルによるものだが、整備士の失笑を買った。

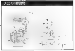

上半身構造
指の構造
ヒート・ナタ兼用ビーム・ライフル

モビル・リブ

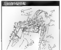
MR SP105Ω JET STREAM"MOBILE RIB

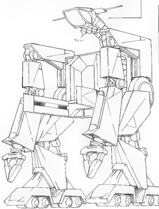
DCの作業用中型機。支柱を地面へ打ち込みつつフェンスを敷設し、DCの陣地を拡張する姿を確認。本機自体に攻撃性能はない模様だが、地球の人々に襲われた際は、コクピットから搭乗員が発砲を行った。ミリシャの鹵獲機は赤く塗装され「リブちゃん」と呼ばれていた。

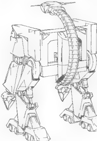


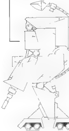


MS整備台　モビル・リブベース





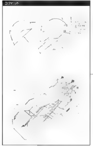


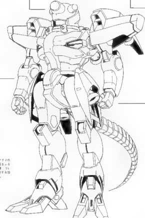


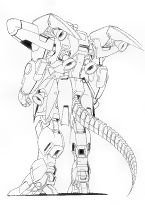
イーゲル

TAF M9 EAGAIL

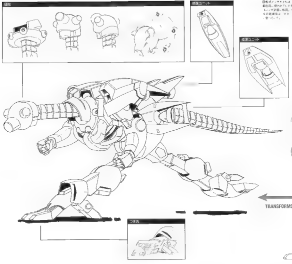
コレン専用MSで、原型となった創造体を彼の嗜好に合わせてカスタマイズしたものだという。MS時からは想像できないものの、恐竜を思わせる高機動形態への変形が可能。この際に首が伸長するが、MS時においても首の伸縮は自在である。∀と戦い、溶岩の中に消えた。

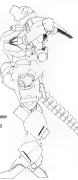






←硫黄が充満するマグマの洞窟で、長大な尻尾をふるい∀の右腕部を破壊。コレンはガンダムに対する怨念を晴らそうとする。


頭部
推進ユニット
推進ユニット
つま先
TRANSFORMS



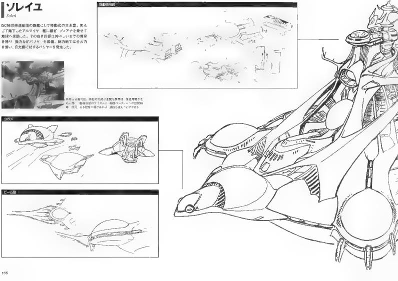
回転式ジャイロドリルは、本来掘削用に使われていたものを [illegible] に転用。ドリルの破壊力は V [illegible] 誇っていた。

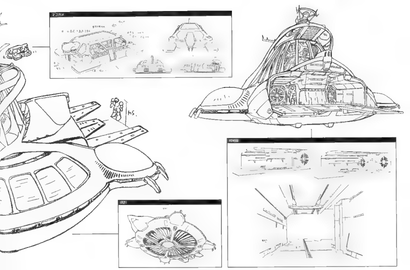
ソレイユ

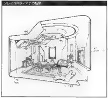
Soleil

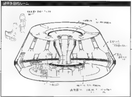
DC地球帰還船団の旗艦にして移動式の大本営。先んじて降下したアルマイヤー艦に続きディアナを乗せて地球へ来訪した。その白き巨躯は神々しいまでの偉容を誇り、強力なIFバリヤーも装備。総力戦では全火力を覆い、月光蝶に対するバリヤーを発生した。

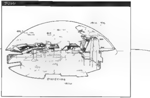
各部は分離可能。移動司令部は主翼を展開後、後部尾翼から右に。艦橋後部のコガメは、舞踏パーティーへの訪問時等に使用。ある程度の幅があれば、道路も進むことができる。

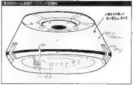


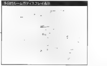

マゴカメ
ms.
格納庫
底部

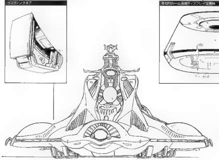

ソレイユ内ティアナの私室

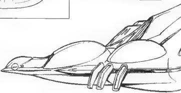

艦中多目的ルーム

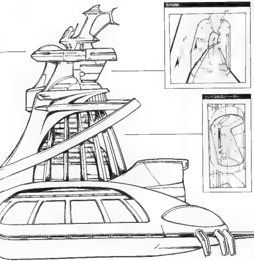

ブリッジ

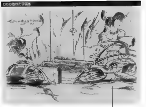

多目的ルーム全周ディスプレイ使用時

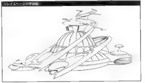

多目的ルームのディスプレイ表示


ランディングギア




艦内通路
ソレイユ内エレベーター


DCの隠れた宇宙船

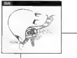

ソレイユベースの宇宙船

地球へ向かうキンガナム軍は、ディアナの軍用港を破壊。撃退されたソレイユ艦の破片が、エイムズらの町へ落下してくる。

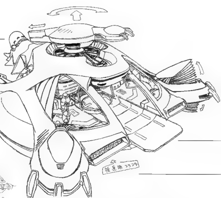
アルマイヤー

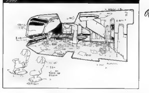
ALMIRE

帰還作戦先発隊の指揮艦。ノレイユ以上の戦闘能力を有しており、両腕の手甲を思わせる部位からはビームサーベルを発生。これを回転させてビームカッターを作ることも可能で、最終決戦の際は同武器を駆使することでアスピ ァに突貫し、撃沈に至らせていた。

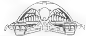


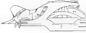
艦首

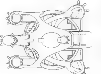




ブリッジ

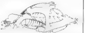






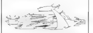
ノックスを離れてサンベルトへDCが移動する際、本艦もノレイユに随行した。最終決戦時までにアルマイヤー艦は複数確認されている。

ポゥのアルマイヤー



DCにおいてフィルが徐々に実権を掌握していく中、アルマイヤーはポゥに指揮権が委ねられるが、経験の浅さもあって、海中からの∀の攻撃を受け、右前翼部を欠損してしまう。

アルマイヤー・ベースの同型艦



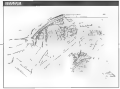
月の宇宙港アキシリナム軍はディアナ側の足止めを図るべく、他の艦艇を破壊。その中には、ノレイユ級の戦艦（P.71参照）があったほか、アルマイヤーの同型艦も確認されている。

ホエールズ

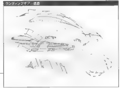
WHALES

地球のギンガナム軍と戦うため、ディアナたちが月から乗ってきた戦艦。ギンガナムの横暴に怒る民間人の尽力を受け、親衛隊用の予備艦（アルマイヤー級）を修復したもの。ディアナからマーキングを任された運河人のハメットの手で、クジラのマークがデザインされた。

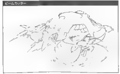
格納庫内部



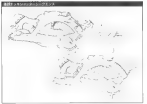
ランディングギア・艦首



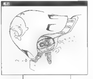
ビームカッター



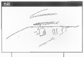
後部デッキシャッターシークエンス



艦首

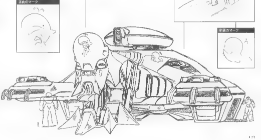


右舷



正面のマーク

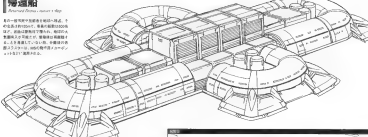
側面のマーク



帰還船

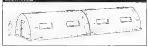
Returned Dream comer's ship

月の一般市民や技術者を地球へ移送。その全長は約150mで、乗員の総数は500名ほど。底面は断熱材で覆われ、地球の大気圏突入が可能だが、着陸後は再離陸することを考慮していない故、分離後の各部スラスターは、MSの飛行用メカーポンェットなどに流用される。



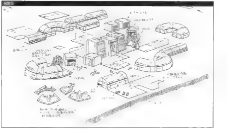
コンテナハウス内部

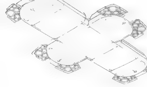
コンテナハウス外観



SEPARATES

展開図

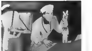




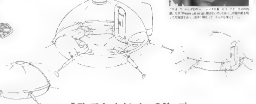
フィールドテント

Field tent

コンパクトな簡易居住施設。接地時には、6本の脚部が伸長して安定を保つ。拘束中のメシェーをフィルが尋問したのがこの内部である。またグエンの息子が身体を養生していたのも本施設である。サンベルト近域に着陸したソレイユ周辺などでも確認可能。



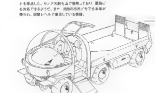
＊おま　テントとは別の…　ィスか幽　する　ナ　ウスの内部。だが「Please let us go 渡さないでください」の貼り紙を残して同施設を去り、地球へ帰化して　くんから消えて　…

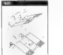


ディアナ・カウンターヘビーデューティーカー

Dianna counter's heavy duty car

DCで多用された車両。その名のとおり、多くの局面で活躍し、キャノン・イルノートのコクピット乗降用機械なども移送した。ゼノア大尉も山で使用しており、悪路にも対応できるようだ。また、月面の市民デモでも本車が使われ、民間レベルで普及している模様。

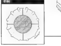


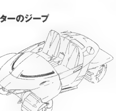


ディアナ・カウンターのジープ

Dianna counter's jeep

DCの制式車。地球の人々に暴力行為を働くウァットらに支しり、このジープに乗っていたと思しき兵士も弱者に発砲している。ブルーノとヤコップが、コレンの元へ向かう際に乗っており、運転はブルーノが行っていた模様。

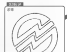




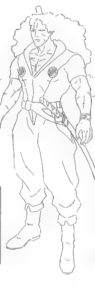
ギム・ギンガナム

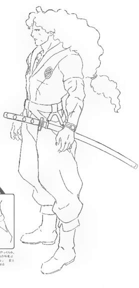
Gym Ghingnham

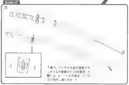
月世界の武門の統領。平和に飽き、自分に感謝もしないディアナへの不満から地球帰還作戦の裏で暗躍する。やがて、地球の近代化を図るグエンと、世界の軍事・戦乱化を狙う自分の思惑が合致。全軍を率いて地球に向かう。最後は2機のターンタイプの繭に飲み込まれる。



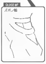
↑代々ムーンレィスを武人の立場から補佐してきた名家の紋章。ギンガナム軍は、約2500年も軍事演習のみを続けながら世代を重ねてきた



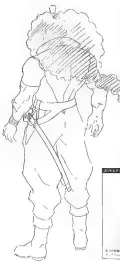


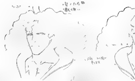


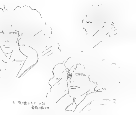
↑愛刀。ディアナが自分の宮殿でギンガナムの愛機ターンXを要求した際には、メ[illegible]ベルが途上、この刀で相手に斬りかかった

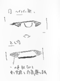


↑袴を思わせるズボンのふくらみ。帯刀姿と合わせて全身の印象は古代の一国家の武人らしく、武士社会時代のものを思わせる

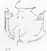



髪ノチャ自
撮影…
pは かは線が
見えます


首の線がキュ なく
骨格の線っぽく

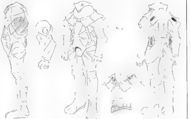

目 ハイライト無し
とじ目
線目になる
少し実線で作画願います

ポットとティーカップ



自分の戦艦内　　2 阿修羅 用　茶道具　の何らか　ギンガナムは 謎の武器「カイラスギ」 の他目を考えて る

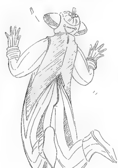
ギンガナム艦隊マヒロー隊パイロットスーツ



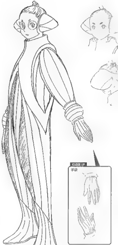
ギンガナム家の主力MS部隊 マヒロー隊のス　体格服的の機体に合わせたもの ギンガナム自身は 衣替えずつ　スを着用

メリーベル・ガジェット
Merrybell Gadget

ギンガナム軍の謎の美少女戦士。MSバンデットや改造∀を操縦し、出撃時には鈴の音を響かせる。知性が高い一方で冷笑的で、グエンのボンボンぶりを内心でばかにし、ギンガナムの戦い方まで下手だと言い放つ。戦後は、髭を生やしたグエンとガリア大陸へ旅立った。



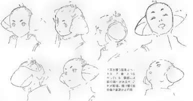
※子どもっぽい態度も見せるが、常に周囲を洞察し、相手を冷静に分析する。ロランがコア・ファイターで脱出した際は嘲笑った



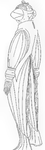
CLOSE UP

手袋

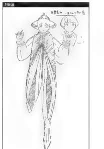
※自室でも常に手袋を着用。その理由は不明。修理する愛機[illegible]とターンXは[illegible]と無神経なことも言っていた



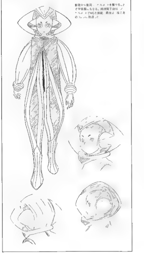
※耳を覆う防具はヘッドギアとつながっている。頭部には鈴の飾りがあるが、これが戦場に鳴り響く鈴の音の音源かは不明



対比図



パイロットスーツ

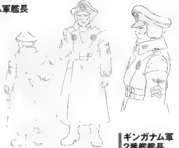


普段から着用し、ヘルメットを着けることで宇宙服にもなる。地球降下後はノーヘルメットでMSを操縦。最後は捨て身のフレンに敗れ去った

ギンガナム軍艦長

Captain

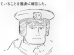
ギンガナムの旗艦、アスピーテの艦長。御大将を乗せて小惑星ミスルトゥ攻撃に向かったほか、地球でも同艦を指揮している。友軍MS部隊の戦術にも精通しているようで、スエッソンの動きが「北斗の七つ星の陣」だとすぐにわかった。



オペレーターA

Operator A

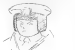
ミスルトゥの戦いで、アスピーテ2番艦の艦長席左に座っていたギンガナム軍のオペレーター。コロニーの破片が宇宙に散る中、敵ロランやキャンサーたちのMSがこちらの攻撃の死角になっていることを艦長に報告した。



オペレーターB

Operator B

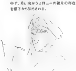
ミスルトゥ戦に参加したアスピーテ2番艦の乗員。艦長の右後席で、小惑星の破片の一つが月への軌道を取っていることに気づく。算出された落下地点は、月のノォン市。奇しくもそこは、キャンサーの先祖カフカ家の故郷だった。



ギンガナム軍
2番艦艦長

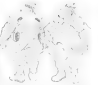
Second ship's captain

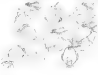
小惑星ミスルトゥの攻撃に向かった、アスピーテ2番艦の艦長。ミスルトゥが砕かれて戦局が混迷する中、ギンガナムから自分の采配で動くよう指示された。その中で、月に向かうコロニーの破片の存在を部下から知らされる。



スエッソン・ステロ
Sweatson Stero

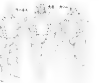
マヒロー隊指揮官。大尉。殺戮と破壊が好きで、「俺のDNAが」がちょっとした口癖。ハリーを、「ディアナの尻を追う男」と呼んで怒りを買った。最後はターンXと∀の戦いに割って入り、怒ったギンガナムに殺される。



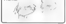


ヨハネス・大名・カシム
Johannes, Daimyo, Qasim

地球に向かったギンガナム艦隊の留守を預かる、同軍の月残留部隊。自分を「ワシ」と呼ぶ大名が司令で、その下はカシムとヨハネスの順列。ヌサン艦で準備中のホエールズを狙うが、ハリーのスモーの返り討ちに遭う。



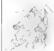
CLOSE UP
大名の顔



平服

この姿で、月は重力のせいで体重を意識するから嫌だとぼやき、仕方ないと答えたシッキネンにボディプレスを食らわす。

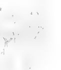
コクピット内



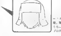
演習を積み重ねただけあって、旗艦の操作は無難に習得している。しかし、リリは演習は実戦と違うと忠告した。

ギンガナム軍歩兵
Foot soldier

ギンガナム軍の歩兵。主に月面に駐留しているらしい。マヒロー隊がグエンたちを人質に取った際には、スエッソンの命令で街の有名菓子店サンミッシェル本店まで、彼の好物のケーキを買いに行かされる兵もいた。



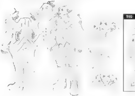
CLOSE UP
ヘルメット



ヘルメットのバイザーは開閉可能。階級が低いギンガナム軍の歩兵たちには、士官や将校よりも薄手のプロテクターが与えられている。

シッキネン
Stokkinen

スエッソンの部下のマヒロー乗員。小惑星ミスルトゥでの任務で失敗してキャンサーたちに捕まり、さらにミリシャを通して自軍に身柄を返還された。汚名返上を図るが、一方で下品な上官のイジメに悩まされる。



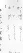
平服

ギンガナム軍佐官
Field officer

ギンガナム軍の佐官クラス。旗艦アスピーテ級の宇宙戦艦のパネル管制は、このクラスの軍人が担当する。佐官の中には、表敬に訪れたリリの足の裏を持って掲げるギンガナムの図を、驚きの目で見る者もいた。

ギンガナム軍一般兵
Soldier

ハリーが旗艦にディアナ（Dキエル）を連れてきた際には、艦長、佐官ともども最敬礼で迎えたが、のちに親衛の反乱に従う。Dキエルを軟禁し監視していたところ、ハリーに言葉巧みに気をそらされ、KOされた。



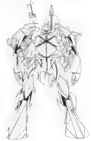
制式アサルトライフル

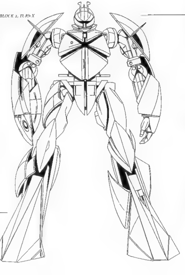
ギンガナム軍の歩兵や一般兵が持つ銃。銃弾がプラスチック弾で発射できる。リリは貴族の兵を失神させ、この銃を奪った

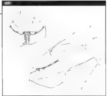
ターンX

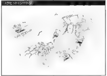
CONCEPT X6-1-2 PROJECT 6 DIVISION 1 BLOCK 2, TURN X

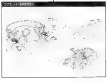
月で発掘されたMS。ギンガナム専用機にして、∀とは因縁浅からぬ関係。彼は、本機を∀の「監視役」「後継機」と呼ぶ一方で、「∀のお兄さん」とも称しており、その謎は数限りない。最大の武器は、右腕にある溶断破砕マニピュレーター＝シャイニングフィンガー。



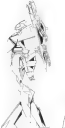


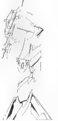

頭部

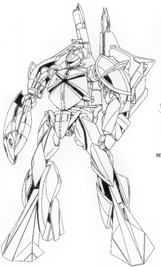

コクピット（シート部）

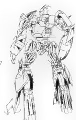

コクピット（操縦桿部）

[illegible]

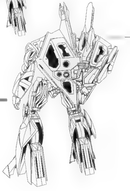




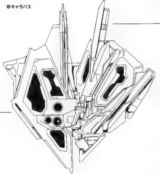


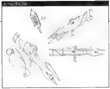


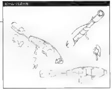
待機状態。あるタ[illegible]タイプMSの[illegible]最ーク[illegible]。さまざまな武器をマウント可能な背部のキャラ[illegible]だが[illegible]元は左右対称で[illegible]ずのかキき戦いの過程の中で現在の形状[illegible]な[illegible]た[illegible]。

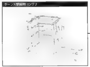


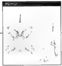
●キャラバス

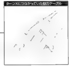


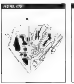


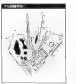



ターンX封印用コンテナ




ターンXにつながっていた動力ケーブル

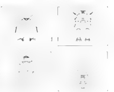


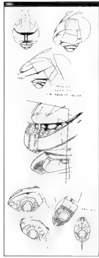


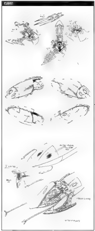
黒歴史の機械人形たち

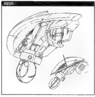
Mobile suits

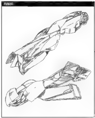
冬の宮殿のデータをコピーしたシトは、ウィルゲムで黒歴史の機械人形＝MSやそれに類する大型兵器の図面を投影。これらを[illegible]望したことで、ミハエルやヤーニは自分たちも強力な機械人形をと欲求。より強大な力を求める人間の邪心を、促してしまったようだ。

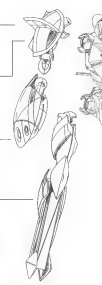


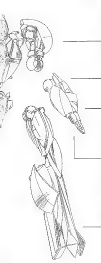

頭部


右腕部

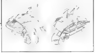

右肩部


右脚部

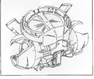




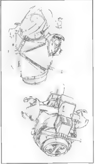
左肩部



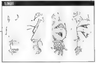
頭部



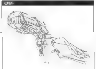
ボディパーツ



左腕部



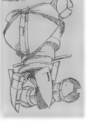
左脚部



全身から離 頭部 の状態か不明 頭部は「タ ンスト プ」と呼称され「お 「カイラスキ なる兵器の「コントロ ルシステムを兼ねているらしい。

謎の新機能

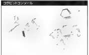
胸部を開き∀頭部にかぶせ
∀の性能を調べた。

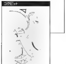


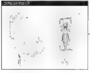
バンデット

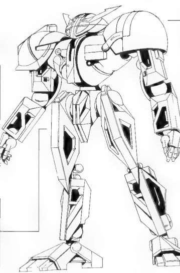
XM 0754 BANDIT

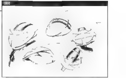
月面で発掘されたギンガナム軍のMS。対弾性能を高めるため、機体表面はナノマシンを滲み出すウージィ・アーマー（分泌装甲）で保護されている。さまざまな武装を背部パイロンに取り付け可能。専属搭乗者のメリーベルは、2機以上の際に「バンデッツ」と複数形で呼ぶ。

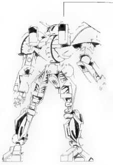

コクピットコンソール



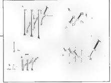




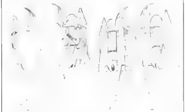




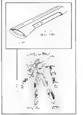
背部パイロン

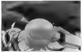


フル装備状態



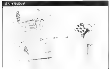
ビーム・サーベル



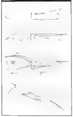


[illegible]機を無線で無人稼動させている。[illegible]他機との連動はやや。[illegible]無人機は[illegible]ライズされる。

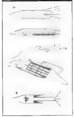
ミサイルポッド



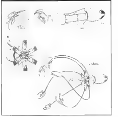
武器1



武器2



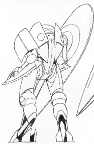
武器3

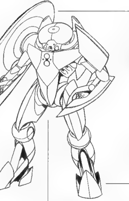


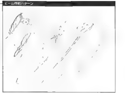
マヒロー

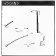
G-318 MAHIROO

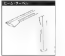
ギンガナム軍の制式量産型MS。キャンサーによれば、フラットよりも旧式の機体らしいが、スエッソン隊による「十字崩し」や「北斗の七つ星の陣」など特異な陣形で∀を翻弄した。搭乗者の動きを機体に直接伝達可能なモビルトレースシステムを持つと目されている。

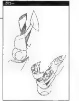


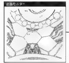


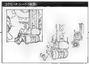

ビーム発射パターン

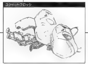

マシンガン

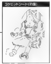

ビーム・サーベル


クロー


正面モニター


コクピットシート(後面)

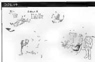

コクピットブロック

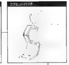

コクピットシート(前面)

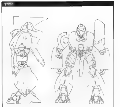
ズサン

G-M2F(AMX-002) ZSSAN

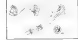
月から発艦されたMSで、特徴の肩部ランチャーは使い捨てである。ギンガナム軍の本隊が地球へ向かう一方、月に残留してロランやハリーらと交戦。最初に起動した6機のうち、4機が無人の自動操縦で稼動した。これらとは別個に、地球側にも数機が投入されている。

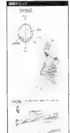

コクピット

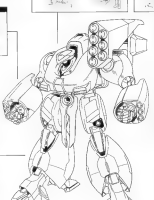

コクピットハッチ

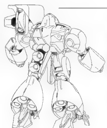

予備図

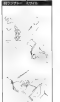
ディスプレイボード


操縦系


胸部ギミック





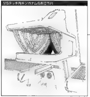

肩ランチャー ミサイル

アスピーテ

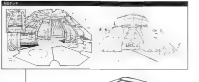
ASPITE

ギンガナム軍の艦隊旗艦。ボルジャーノンやカプルなどのモノアイ・レールを思わせる艦橋部分が特徴の一つ。ギンガナム艦で、ハリーがギンガナムに謁見した部屋（お立ち台）は過剰なまでにオリエンタルな装飾が施されている。MSの発進カタパルトは前部左右に伸び、多数のマヒローを発進させて陣形を組む。

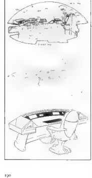
MSデッキ内ギンガナムのお立ち台

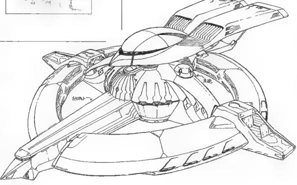


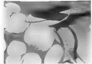
MSデッキ



ブリッジ

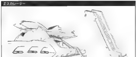


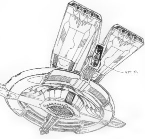


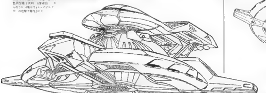


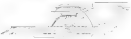
地球での行動時、本艦と全く同色同型艦１隻(同時 [illegible] 艦が確認 [illegible] そのうち４隻がウォトゥやアルア [illegible] の攻撃で撃沈された

エスカレーター

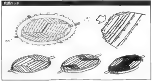


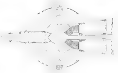


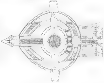




底面ハッチ

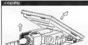


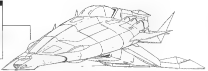


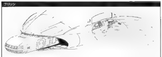


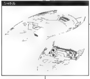
ジャンダルム
JANDRU M

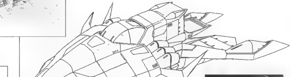
ギンカナム軍の宇宙艦で、この艦でミトガルトがティアナを月へと連行した。最たる特徴の船尾に伸びた分離式ブースターが別名「羽衣船」の由来で、両部位のIフィールドにより大気圏内における空力制御を担う。この効能により、ハリー機からのビーム攻撃を緩衝させた。

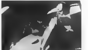

メカ切子図



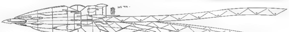

ブリッジ

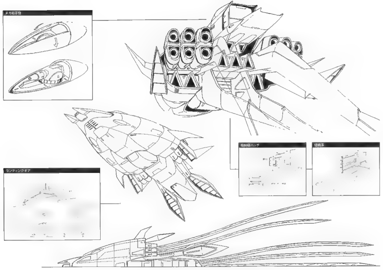

シャトル




前部シャトルは分離可能で、ティアナが脱出時に搭乗したこともある。その後、その首部における新、ミトガルドが乗り込んだときは、前部に新しいシャトルが搭載されていなかった。

シャトル用アンカー

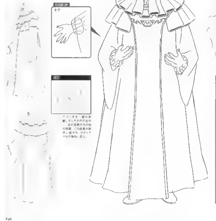



メガ粒子砲
格納庫ハッチ
格納庫
ランディングギア

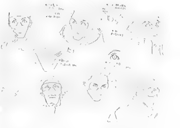
アグリッパ・メンテナー

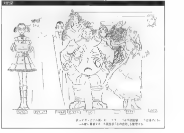
Agrippa Maintainer

ディアナ不在の間、月を預かる最高位の行政官。代々ソレル家を補佐する家柄の末裔でもある。黒歴史の記録に触れており、ディアナの地球帰還は人類の闘争本能再発の萌芽だと予見。多くの裏工作を図るが、最後は大義を唱えるミドガルトに射殺される。



メンテナー家の家紋。ディアナの不在中白の宮殿やその他の外壁にこの紋章が掲げられ、ディアナは不愉快に思う。



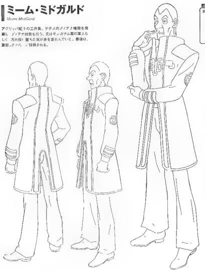


武人のギンガナム家に対して、メンテナー家は行政監督という立場でソレル家に貢献する。冬眠施設「冬の宮殿」も管理する。

ミーム・ミドガルド

Meam MidGard

アグリッパ配下の工作員。テテスのティアナ暗殺を指揮し、ティアナ拉致も行う。元はギンガナム軍の軍人らしく、汚れ役に墜ちた我が身を哀れんでいた。最後は、激怒したハリーに抹殺される。

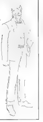


CLOSE UP

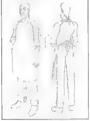
象マーク

←ティアナ暗殺に失敗しテテスの跡を継いだときの服装。ティアナに利用価値があるとなったのちは、彼女を月へと連れていく。

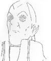
地球での普段着

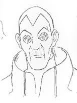


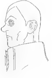
パン工場の仕事着



↑地球での潜伏時は、キースのパン工場の工場長として従事。同じ職場のテテスがティアナ暗殺任務を遂行するよう協力していた。



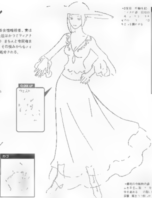




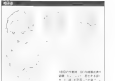
テテス・ハレ

Teteth Halleh

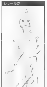
地球で、ディアナの命を狙い続ける女性暗殺者。実はアグリッパの配下の者で、彼女の先祖はかつてディアナが地球から月へ連れていったものの、きちんと市民権までを世話できなかった人々だった。その恨みからもディアナを狙うが、最後はミドガルドに処分される。

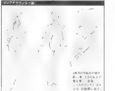

CLOSE UP
ウエスト
カゴ

※2度目 [illegible] 行動を起こ [illegible] [illegible] 目印の [illegible]



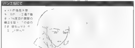
1度目の作戦時。DCの機関 [illegible] 視察 [illegible]



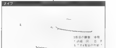

ディアナカウンター姿

3度目の作戦時の姿 [illegible] DG兵士の [illegible] のディアナ [illegible] 暗殺を図る

※最初の作戦時の姿。ウィル・ゲイムを [illegible] 今後の計画の [illegible] ディアナを [illegible]

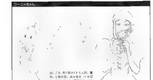


[illegible] 4度目の [illegible] 機会を狙い [illegible] のとき [illegible]



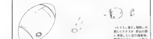
3度目の襲撃 [illegible] 使用 [illegible] ディアナ [illegible] 殺そうとした

ワーニャちゃん



幼いころ、月で母がくれた人形。離別した母の思い出が詰まった大切なもので、テテスは最期までこれを肌身離さず持っていた。

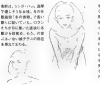
浮遊球



ソレイユに潜入し暗殺に失敗したテテスが脱出の際に使用した小型の推進弾。同種のものはレット隊のキャノンも持っていた。

テテスの母
Teteth's mother

名前は、リンダ・ハレ。温厚で優しそうな女性。月の冬眠施設「冬の宮殿」で長い眠りに就いていた。ロランたちが月に着いた直後に冬眠から目覚め、もうこの世にはいない娘テテスの所在を尋ねてまわる。

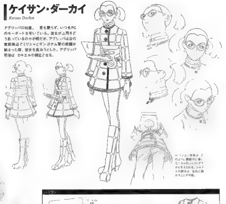


トロイ
Troy

キースのパン工場で働くムーンレィスの帰還民。気が弱く優しい青年で、同僚のテイト（テテス）に真剣に恋していた。そのテイトに頼まれて勇気を振るい、ロランに詫びながら罠にかける。だが、そんな彼がやがて目にしたものは、またも暗殺に失敗し口封じで額を撃ち抜かれた愛する女性の亡骸だった。

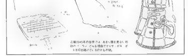
ケイサン・ダーカイ
Keisan Darkai

アグリッパの秘書。一言も語らず、いつもPCのキーボードを叩いている。彼女が上司をどう思っているのか不明だが、アグリッパは白の宮殿周辺でミリシャとギンガナム軍の戦闘が始まった際、彼女を庇おうとした。アグリッパ死後は、ロキエルの側近となる。



パソコン本体はこのように胴部分に巻いたベルトのシャフトで下から支えられる。シャフトの部分は左右に動かすことが可能。

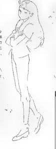
パソコン

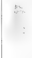


正暦2345年の世界ではあまり類を見ない形状のパソコン。どんな理由でケイサンがキーボードを叩き続けているのかも不明。

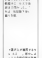
ドナ
Donne

ロランの故郷（メイザム地区）と思しい月面下層の運河の街に暮らす運河人の少女。ハメットの姉。ロランとは旧知の関係で、彼は「ドナ姉さん」と呼んで慕う。ロラン、ソシエとともに、ディアナが密かに白の宮殿に向かうのに協力。のちには、ディアナの地球帰還にも貢献した。





ドナは、弟ハメットと友人セントとともに、戦艦ホエールズで地球まで同行した。これは、地球降下後の冬服。

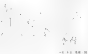


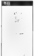
●運河人が着用するウェットスーツ。背中には人工エラ呼吸器を装着している。インナーの胸には大事な仲間のイルカマーク入り。

●運河人の相棒といえるイルカ。運河人が、月の運河で[illegible]魚類などを捕獲する際、彼らは[illegible]。

セント
Cent

ドナ＆ハメット姉弟の友人で、ロランとも旧知の仲。お忍びでディアナが来ていると知り、周囲に内緒だと言って触れ回った。

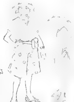


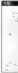


●セントは地球到着直後、[illegible]の角笛予知[illegible]病院まで送り届ける。[illegible]

ハメット
Hammett

ロランを「泣き虫」と呼ぶ幼なじみ。アルマイヤー級戦艦に、彼がデザインしたクジラの絵を描いたことから同艦は「ホエールズ」と命名された。

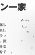




●セント同様、地球で[illegible]、救急車で病院まで運ぶ。なお、[illegible]と彼ら3人の以前の交友関係は不明

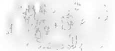
クーエン一家
Kuen family

地球帰還作戦に参加した月の一般人。名前は、夫がクーエン・[illegible]ドで妻がレーチェ。民生部の対応が不十分な中、レーチェは心労で母乳が出なくなる。ロランは赤ん坊リネのため、乳牛探しに尽力するが、その流れで地球の人々に自分の正体を打ち明けてしまう。



ムーンレィス帰還民たち
Returned people of Moonrace

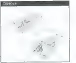
地球の指定居住区に暮らすムーンレィスの人々。前向きな理由で地球に来た人もいれば、アンダーな理由で月を離れた人もいるようだ。ミハエルは、彼らの中から宇宙船ウィルゲム発掘に役立ちそうな人材をスカウトした。



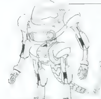
ベロナ

MRC L . BELTORA

月面の汎用MS　本機はウァットの原型機とされ、手足が細いのは月面の重力に対応しているためという　背面にコンテナを積んでウァットの発掘や回復した∀の改造作業ほか、ギンガナム側で用いられただけでなく、市民間のデモに使われるなど各所で確認できる。


コクピット

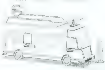
コンテナ



フランのTV中継車

Broadcasting car

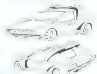
月でグエンがギンガナムと結託する中、ロランたちは大型トレーラー（P112参照）で持てるMSを輸送、そんな一行を追いかけるため　フランが使ったのがこの車である。大型トレーラーと並走しつつ、フランはディアナに面会を申し出て　ギンガナムの謀行を伝える

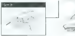


宮庭警護車

Court's patrol car

ディアナの宮廷で使われる公用車。本来は図示されたようなプレーンなボンネット部分だが　アグリッパが自家の紋章を勝手に記したため　ディアナはこれに眉をひそめる。電気自動車の一種だが、ジョンはどのような機構で走るのかが気になっていた様子である

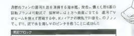


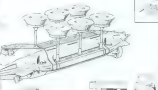

シート

運河清掃用潜水艦

Submarine for canal cleaning

月都市フォンの運河川底を清掃する潜水艦。左右に備えた計6基の回転ブラシは可動式で　操縦時には上方へ垂直に立てる　運河で∀がビームを使えず苦戦する中、Kディアナの機転で川底をこのブラシでこすり、泥で水を濁し∀のピンチを救うことに成功した

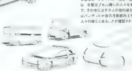

潜航ブロック



ムーンレイスの街の車

Moon race's car

多様なムーンレイスの一般車　左のマイクロバスタイプは　冬眠カプセル帰りの人々を乗せて街を訪れた車両で、その中にはテテスの母の姿もあった。また、他の車はバンデットが夜の月面都市上空を進む際、見上げる人々の傍らにあることが確認されている。



富野由悠季

Tomino Yoshiyuki
総監督

ガンダム監督作品
『機動戦士ガンダム』79年、『機動戦士Ζガンダム』85年、
『機動戦士ガンダムZZ』86年、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』88年、
『機動戦士[illegible]』93年、[illegible]

その他の主な代表作
『海のトリトン』(72年)、『ブレンパワード』(98年)
『OVERMAN キングゲイナー』(02年)『[illegible]の翼』(06年)

黒歴史という課題

番組終了から7年が過ぎたわけですが、当時思っていらっしゃったことと、今考えていらっしゃることをお聞きしたいと思います。まず、当時の感想からお願いしたいのですが、『ブレンパワード』で新しいディレクションの在り方を模索されて、その手応えをフィードバックされたのが『∀ガンダム』だと思うのですが、ディレクションが成功した最後の50話に渡る冒険活劇アニメとして捉えてかまわないでしょうか？

そう、[illegible]ないですが、[illegible]です。最後か[illegible]ません[illegible]

「[illegible]失敗[illegible]あります[illegible]敵の設定を根本で間違えたのじゃないかな、ということでしたなんであそこまで、敵の範囲を狭くしてしまったのかなと思います。やはり最初のガンダムを意識して[illegible]敵の設定[illegible]あります

[illegible]『[illegible]ガンダム』[illegible]んですね なんかんだ[illegible]も『∀ガンダム』は大きな問題を[illegible]作品[illegible]僕が気負ったからかもしれない[illegible]かもしれない[illegible]

[illegible]たくはなかった。その部分の課題が自分の中で大き過ぎたのかもしれません[illegible]作品だと、『パイレーツ・オブ・カリビアン』※1 です[illegible]

敵があれくらいあいまいだったことが、かえって原点に帰っているんじゃないかと思うのですが？

あのね、あいまいさの問題はいいのよ。活劇とか[illegible]んですよ

[illegible]っているファンの人がこの映像を初めて見たとき、これがガンダム[illegible]

※1 パイレーツ・オブ・カリビアン
アメリカ[illegible]映画。2007年[illegible]3作まで制作されており、3作とも主演はジョニー・デップ。監督はゴア・ヴァービンスキー[illegible]2003年[illegible]2006年[illegible]2007年[illegible]

自分で作った作品なんだから『∀』は全部気に入 [illegible] のこととは少し違って 観てくれた人の気持ちの問 [illegible] そこまでおばかな発言はできないですね。

あの時期に 装飾過剰の カンダム が増えた 印象があります [illegible] タイプの概念も描かずに超人的な動きを出 [illegible] のかなと思っていたところなので、原点に帰った『∀ガンダム』は、ストーリーに集中できて好きでした

おっしゃるとおりで それをめざして作ったのが [illegible] ら、僕の中では特異な位置づけにある、とっても好きな作 [illegible] はできない

もともと同じ人類だった人同士が、立場上別れているけれど、敵味方という単純な図式でもない。ロランの立場がまさにそれで 地球側でも月側でもない、理不尽に戦乱に巻き込まれた人々を守りたいと主張したキャラクターですね

それは、本来めざすところなんですね。それこそ映画の『300〈スリーハンドレッド〉』※2 みたいに作るのが、エンターテインメントの基本じゃないかと思 [illegible]

ですから、いろいろおっしゃっていますが、富野監督を見ていると、∀ガンダム が大好きだと感じますね。

そりゃ好きですよ。図抜けて好きですよ。だけど [illegible] れてもだめなんです。『SEED』とか『DESTINY』 [illegible]

商業主義に迎合するとかではなくて、出版業界 [illegible] ならなかったにしろ、投下した資金が十分に [illegible] いる時点でだめなの。サンライズとしては、それで [illegible] です

ガンダムでオスカーを取る

年に何度かの家族そろっての劇場アニメと、毎週楽しみに観るテレビアニメでは 楽しみ方に違いがあると思いますが

[illegible] ですから 間違いなく手応えはあるんですよ。それ [illegible]

宮崎さんと僕では立場が違うから、とケロケロとしているほど無神経ではいられません。ガンダムでオスカ [illegible] らい悔しいよね。これを読んで「富野はばかだ [illegible] 思っています。身も蓋もない意見ではあるけど、ガ [illegible]

ただ、宮崎さんと富野さんの違いは、鈴木敏夫※4 さんがいるか否かだけだと思うのですが。

[illegible] いといけないんでしょうね……と言っちゃうから、誰も僕のそばに寄りついてくれないんでしょうねえ（笑）。だけど そういうことなんだと思う。日本人に [illegible] わからないけれど、宮崎さんに次々とチャンスを与 [illegible] あるなら、逆に誰でも見ることが可能という部分を生かして、「ガンダムでオスカーを取う」くらい言って [illegible]

『∀ガンダム』の制作時期は、ちょうどアニメ制作の過渡期でした それこそ、CGのむだ使いの

© 2007 WARNER BROS. ENTERTAINMENT INC.

※2 300
2007年公開のアメリカ映画。紀元前480年 [illegible]

※3 オスカー
[illegible] 2002年 [illegible]

※4 鈴木敏夫
[illegible]

ような作品が乱立したのですが、∀ではバランス良く使われたと思います

[illegible]

モビルスーツについて

『∀ガンダム』では、ご自分が監督された"U.C.ガンダム"だけでなく、すべての『ガンダム』という作品を全部肯定して、同時に否定すると考えておられたようですね。つまり、これから『ガンダム』を作る人間を過去の束縛から解放するという目的は、うまくいったとお考えでしょうか？

[illegible]いけば身に付く[illegible]

困ったことと言えば、やはり『ガンダム』を見て育ったスタッフもいるわけで、思い入れが違うのです。カプル（外見は『機動戦士ガンダムZZ』に登場するモ[illegible]めて取り入れはしたんだけど、コンテを切っていて[illegible]、その半分くらいは偶然でしかない[illegible]ある人に任せないといけないというのを、骨身に[illegible]しました。

シド・ミードデザインについて一言お願いします

[illegible]はシド・ミードなんですよね

今年になって気づいたのですが、∀ガンダムのあのデザインをベースに再アレンジして、もう一度アニメ化するのはアリなんじゃないかという[illegible]果的には優れたデザインなんですよね[illegible]ガンプラのマスターグレード100体目のモビルスーツが∀ガンダム[illegible]んです。僕はこれ、[illegible]の発表で知ったんですよ

[illegible]ね。7年目ですから、面白いことに『ファースト』に対する[illegible]

シド・ミードのデザインは、ちゃんと動かすことが可能ですよね。古い人ほど、∀のデザインを「シド・ミードは古い」と反応したようなのですが、工業デザインとしては優れていると思います

あのデザインは、古くなりません。7年経ったから[illegible]せん。それこそ、大手出版社の編集長レベルから[illegible]

だから、僕は作り手ではないために、優れた映画監督[illegible]ないのですが、僕にとっての空想科学映画という[illegible]

[illegible]と思います

確かに『∀』は僕にとって過負荷がかかった作品[illegible]事ができていないのが悔しいなと思います

――コレン・ナンダーが黒歴史を思い出した瞬間の映像[illegible]がウイングガンダムゼロカスタムなのにも意味があるのでしょうか？

[illegible]あの絵には気がつかなかったのよ。だけど、結果論[illegible]

でも、作品作りという作業は怖いです。[illegible]『名作劇場』[illegible]いるときにも感じました。監督さんや作画監督さん[illegible]にスタジオに行って打ち合わせした瞬間に「あっ。この人はこう思っているんだ」と個性が見えてしまうん[illegible]んですけど、『名作劇場』だと"気を抜いて作ってい[illegible]

[illegible]週間前なのに、オンエアされて僕のコ[illegible]良い側に上がっているってときもありました。そのとき、[illegible]

15 マスターグレード100体目[illegible]のが、∀だった。

16 「コレン・ナンダーが黒歴史を思い出した[illegible]

ロボットもの。多少はメッセ[illegible]を持たせ[illegible] [illegible]

すべての「ガンダム」が包括されたのが「∀」だったという意味では、「ファースト」の雰囲気を一番持っていたのが「∀」の1クール目ですから、それを「∀」に入れたのは正解だったように思います。これからは、何をやっても「ガンダム」としてOK、というハンコが押された感じに受け取りました。

[illegible] 独自の「ガンダム」を作れます」と、僕に[illegible]義を切っ[illegible]かたちに幅ができたのは「∀」の功績ですね。継承された[illegible]ってくれた作品が「SEED」です。それを含めて、[illegible]

[illegible]

人の絵とCGの違い

池田繁美さんの美術ボードを、今回70枚以上載録するんですが、池田さんの絵について何か一言お願い致します。

池田さんも、苦労してくれたなって思います。「∀」[illegible]絵は怖いですよね。そのときの体調が出てしまいま[illegible]

[illegible] **新海誠監督** [illegible] 微妙な時期[illegible]

僕は、自然をCGで作るのには飽きている人なんです。最近は、絵でも写真でも解像度がどうのといわれ[illegible]が大切だと思うんですよね。リアリズムの絵より、印象[illegible]かれるんですよ。生理的に、大画面[illegible]解像度の絵[illegible]

今はCGで何でも作れてしまう映像過渡期だと思[illegible]池田さんの絵の人間臭さが、存在価値があるん[illegible]

月に吠える

最後に、ロランとディアナのラストシーンについて一言お願いします

[illegible]わけですが、それでも当時「ロランが奴隷のよう[illegible]聞いて、息をのむほどびっくりしました。ああそうか、男と女の関係であるとか上司と部下の関係のように[illegible]こんな関係もあるんだなと多少でも理解してくださった人は、[illegible]ます。

[illegible]ストシーンを見た人が、大人になって子どもを持つようになったころに、他の人間関係と一緒に重ね合[illegible]それでかまわない[illegible]

だってね、考えてもごらんなさい。ロランは、地球[illegible]ことを命令されているわけです。ですから、ディア[illegible]ーンです。それを、ああいう風に受け入れられるロ[illegible]

[illegible]

やはり、「∀ガンダム」がお好きなんですね

[illegible]あげるね。年に何度かは今もやってるんです。今日[illegible]「ディアナ様ーっ」て叫ぶんですよ、僕[illegible]しいんです。僕は、「∀ガンダム」が[illegible]ですよ。

※7 名作劇場 [illegible]

※8 新海誠監督 2002年[illegible]

※8「ロランとディアナのラストシーン」
第50話 黄金の秋

∀GUNDAM
CAST & STAFF LIST

MAIN STAFF

総監督	富野由悠季
企画	サンライズ
原作	矢立肇　富野由悠季
キャラクター原案	安田朗
キャラクター設定	菱沼義仁
メカニカルデザイン	大河原邦男／シド・ミード／重田敦司／沙倉拓実
美術監督	池田繁美
美術ボード	丸山由紀子　アトリエムサ
色彩設定	坂本美代子
色彩設定補佐	佐藤美由紀　エムアイ
仕上	エムアイ
仕上処理	鈴林文恵
タイトルリスワーク	マキ・プロ
特殊効果	長谷川敏生　マリックス
デジタルエフェクト	サンライズ デジタル映像開発部
撮影監督	大神洋一
撮影	旭プロダクション
編集	山森重之　秋野宣宏 ユイ・フィルム
音楽	菅野よう子
音響監督	鶴岡陽太
サウンドデザイン	笠松広司
フォーリー	森川永子
録音調整	[redacted] アバコクリエイティブスタジオ
音響制作	楽音舎／杉山好美
音楽制作	太田敏明　ボーダーライン
現像	東京現像所
ビデオ編集	キューテック
メカニカルデザイン協力	岩城人志／宮原信樹／石垣純哉 秋田真臣　土器手司　宮武一貴 高倉武史／山根公利
[redacted]	森田繁　スタジオぬえ
メインタイトルロゴデザイン	海野大樹
広報担当	為永佐知男　フジテレビ 浅井真　サンライズ
[redacted]	堀口滋　河口佳高
制作デスク	渡辺洋
文芸	高橋哲子
設定制作	菅沼晃司
設定事務	山本道子
演出助手	奥田正和　畠山隆
制作協力	ASATSU-DK／創通エージェンシー
プロデューサー	鈴木吉弘　フジテレビ 富岡秀行　サンライズ
制作	フジテレビ　サンライズ

第1話
「月に吠える」

脚本	星山博之
演出	渡邉哲哉
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	土器手司
作画協力	菱沼義仁
原画	中谷誠一／森利夫　森悦史　新井浩／渡部敬徳　山本勝久／渡辺佳明／金剛寺輝／竹上貴夫／吉田徹／坂本力
動画チェック	平出芳加子
[redacted]	冨永和代／阿武恵子／竹之内節子　渡辺妙子　森文代　冨岡美穂／スタジオコクピット　中村プロダクション／スタジオ九魔　スタジオダブ
色指定	佐藤美由紀
背景	アトリエムサ

第2話
「成人式」

脚本	千葉克彦
演出	森邦宏
絵コンテ	斧谷稔
[redacted]	佐久間信一
原画	スタジオダブ　榎本勝紀／高橋晃／石川哲也　酒井直士　小野和寛／田中智／李炫周　ソウルダブ　黄田勲司　森利夫／川原智弘
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第3話
「祭の後」

脚本	浅川美也
演出	森邦宏
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	鈴木藤雄
原画	スタジオディーボルト　石井久志／池田裕治／坂本修司　高橋英樹　田中智子　浜崎賢一／滝神貞夫／片貝聡　工藤・すぎ松尾慎一　浜田邦介、島田大助／田中誠輝
動画チェック	平出芳加子
動画	冨永和代／阿武恵子／渡辺妙子　冨岡美穂／アニメアール　ネットペック　スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

[redacted]
「ふるさとの軍人」

脚本	高橋哲子
演出 絵コンテ	西森章
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ　榎本勝紀　高橋晃　石川哲也　酒井直士／小野和寛　田中智　李炫周　ソウルダブ／森利夫／川原智弘
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	西本和子
背景	京都アニメーション

第5話
「ディアナ降臨」

脚本	[redacted]
演出	青崎克明
絵コンテ	斧谷稔　関田修
作画監督	戸部敦夫
[redacted]	中谷誠一／須藤昌博／森悦史　新井浩　藤野利明／金剛寺輝／永島明子　池端百合子　中村和代／竹上貴夫／前澤弘美　山本勝久
動画チェック	大谷美樹
[redacted]	冨永和代　竹之内節子　阿武恵子／渡辺妙子／森文代／冨岡美穂　アニメアール／すたじおカーム／スタジオティーゲン FA／スタジオダブ
色指定	中尾総子
[redacted]	ほわいとまっぷ

第6話
「忘れられた過去」

脚本	千葉克彦
演出	池端隆史
絵コンテ	横山彰利
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション・[illegible]倫和弘／村山浩平／榎本亮　高橋晃　森宣之　富永剛央／鳴海聡　宮下雅之　中澤英雄　鈴木健史
動画チェック	福田[illegible]
動画	中村プロダクション／スタジオダブ／京都アニメーション／アニメアール／すたじおカーム／冨永和代／山本みどり
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第7話
「貴婦人修行」

脚本	浅川美也
演出 絵コンテ	森邦宏
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ　榎本勝紀　高橋晃　石川哲也　酒井直士／小野和寛／田中智　李炫周／ソウルダブ　森利夫／金剛寺輝
動画チェック	大谷美樹
動画	女良／斎藤晃志／横山和広／木此場英　財前智広　安冨万里／大竹和子　[illegible]／ソウルダブ　上海ダブ
色指定	猪掛和子
背景	ほわいとまっぷ

[redacted]
「ローラの牛」

脚本	高橋哲子
演出	渡邉哲哉
絵コンテ	横田和
作画監督	鈴木藤雄
原画	スタジオディーボルト　石井久志／池田裕治／坂本修司／高橋英樹　田中智子　浜崎賢一　滝神貞夫／片貝聡／松尾慎一／浜田邦介　金子和恵
動画チェック	平出芳加子
動画	冨永和代　阿武恵子　竹之内節子／渡辺妙子／スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	京都アニメーション

第9話
「コレン ガンダムと叫ぶ」

脚本	星山博之
演出 絵コンテ	西森章
作画監督	佐久間信一
原画	津野田勝敏／恩田尚之 吉田徹／山本勝久／津熊健徳 伊藤明城／木下由美子／青海林雅和 スタジオダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第10話
「墓参り」

脚本	高山治郎
演出	山口美浩
絵コンテ	斧谷稔／鎌田正和
作画監督	しんぼたくろう 中田栄治
原画	中村プロダクション 仲盛和弘 高橋真一／松永英／森重之／石田好宏 橋本誠一／冨永剛央／宮下雄次 橋本裕之 小松崎純子
動画チェック	福田朗
動画	中村プロダクション
色指定	菊地和子
背景	ほわいとまっぷ

第11話
「ノックス崩壊」

脚本	千葉克彦
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	川瀬敏文
作画監督	佐久間信一
原画	森利夫／中谷誠一 後藤雅巳 金剛寺弾／菊地智弘／竹上貴雄 スタジオダブ 橋本勝紀 高橋晃 石川哲也 酒井孝友／小野和寛／田澤智 李佳朋 ノウルダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第12話
「地下回廊」

脚本	星山博之
演出	杉谷光
絵コンテ	横田和
作画監督	うのまこと
原画	渋谷誠／宗崎暢芳／加藤初美 佐藤陽子 桑名郁朗／鈴田直美 越後明男／高橋省吾 中島利洋 堀さえ子／大橋敦史 湖城勝弘 伊藤陽子／うのまこと スタジオダブ 石川哲也／小野和寛 田澤智／ノウルダブ
動画チェック	桜木あゆみ
動画	高橋由希子／飯田ゆき／加藤裕之 窪井憲一／前原隆 ／吉原節夏／新堀明子／高島有佳 湯本佳典 久保田雪／安藤尚子 桑田満明 和田直紀／吉田孝広／福留和貴 横田陽子／島津智成 スタジオダブ 上海ダブ
色指定	長尾朱美
背景	京都アニメーション
制作協力	[illegible]

第13話
「年上のひと」

脚本	浅川美也
演出	磯崎良明
絵コンテ	斧谷稔／横山彰利
作画監督	菅沼義仁／戸部敦夫
原画	横山彰利 吉田徹 森悦史／山本勝久／津野田勝敏 津熊健徳 後藤雅巳／青海林雅和／池畑百合子／木下由美子／スタジオダブ
動画チェック	早出加知子
動画	冨永和代 渡辺妙子 竹之内節子／森文代 アニメアール すたじおカッシュ／スタジオたくらんけ／プロダクションI.G スタジオダブ
色指定	菊地和子
背景	ほわいとまっぷ

第14話
「別離 再び」

脚本	高山治郎
演出 絵コンテ	西森章
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション 仲盛和弘 半山浩平／松永英／高橋真一 森重之 橋本誠一／冨永剛央／宮下雄次 中澤勇一 鈴木健史
動画チェック	福田朗
動画	中村プロダクション／冨永和代, 森文代／スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第15話
「思い出は消えて」

脚本	高橋哲子
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	佐久間信一
原画	森利夫 後藤雅巳 金剛寺弾 菊地智弘 竹上貴雄／スタジオダブ 橋本勝紀 高橋晃／石川哲也 酒井孝友 小野和寛／田澤智 李佳朋 ノウルダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第16話
「∀のすべて」

※総集編のため
エンディングクレジットなし。

第17話
「故国のダストブロー」

脚本	浅川美也
演出 絵コンテ	森邦宏
作画監督	鈴木藤雄
原画	スタジオファンタジア 佐村義一 高橋秀明 池田裕治／岩本勝司／石井久志／田中智子 片貝雅／吉田隆彦／宮本司 松尾慎 山田誠 木崎文智 室井ふみえ／中谷誠一／横山彰利／呉慶伸司 薮田修平 石川健 スタジオダブ
動画チェック	早出加知子
動画	宮岡美和／冨永和代, 京都アニメーション／スタジオコクピット スタジオダブ
色指定	菊地和子
背景	京都アニメーション

第18話
「キエルとディアナ」

脚本	高山治郎
演出	山口美浩
絵コンテ	鎌田正和／斧谷稔
作画監督	佐久間信一
原画	森利夫 吉田徹／津野田勝敏 津熊健徳 山本勝久 後藤雅巳 スタジオダブ 橋本勝紀 高橋晃 石川哲也 小野和寛 田澤智 李佳朋 ノウルダブ
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第19話
「ソシエの戦争」

脚本	星山博之
演出	北村真人
絵コンテ	斧谷稔 川瀬敏文
作画監督	杉光登
原画	向井伸明 日向正樹 工藤昌史 小沢如子／加藤義貴／川口弘幸 小林多恵子／和田直紀／川添政和／ながた正美／中谷誠一／森悦史／菅野宏紀, スタジオダブ
動画チェック	小久保幸雄
動画	スタジオダブ, アートランド／FAインターナショナル
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第20話
「アース・パワー」

脚本	高橋哲子
演出 絵コンテ	西森章
作画監督	しんぼたくろう 中田栄治
原画	中村プロダクション 仲盛和弘 半山浩平 松永英／高橋真一／森重之／橋本誠一 冨永剛央／宮下雄次／橋本裕之 小松崎純子
動画チェック	福田朗 冨永和代
動画	中村プロダクション／渡辺妙子 堤康正 京都アニメーション スタジオたくらんけ スタジオムー／アニメアール
色指定	菊地和子
背景	アトリエムサ

第21話
「ディアナ奮戦」

脚本	星山博之
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	横田和
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ 橋本勝紀／高橋晃 石川哲也 小野和寛／田澤智／李佳朋／ノウルダブ 森利夫 後藤雅巳
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	京都アニメーション

第22話
「ハリーの災難」

脚本	高山治郎
演出 絵コンテ	森邦宏
作画監督	戸部敦夫
原画	瀬尾康博 山田起生／前澤弘美 中村和代 津熊健徳／山本勝久／山口智／横山彰利 浅賀和行 金剛寺弾／竹上貴雄 日暮智弘 菅沼義仁
動画チェック	早出加知子
動画	渡辺妙子／冨永和代／スタジオたくらんけ／スタジオムー スタジオダブ FAインターナショナル
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第23話
「ファスの遺言」

脚本	大河内一楼
演出	山口美浩
絵コンテ	斧谷稔 工藤裕加
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ 橋本勝紀 高橋晃 石川哲也 小野和寛／田澤智 李佳朋／ノウルダブ 森利夫 中谷誠一／森悦史 吉田徹 津野田勝敏
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	菊地和子
背景	アトリエムサ

第24話
「ローラの遠吠え」

脚本	高橋哲子
演出	森邦宏
絵コンテ	斧谷稔／金剛寺弾
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション：板倉和弘、本山浩平、高橋真一／森實之／橋本誠／冨永剛夫／宮下雄次／鈴木健史／橋本裕之／渡辺誠
動画チェック	福田剛／平出香知子
動画	中村プロダクション：冨永和代、竹之内節子、スタジオギャラクシー、アニメアール、スタジオたくらんけ、スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第25話
「ウィルゲム離陸」

脚本	太田愛
演出	北川正人
絵コンテ	斧谷稔／鳥羽聡
作画監督	仁井学
原画	白井博明／工藤昌史／いとう由美子／小林冬子／仁井学／相坂直紀／なかじま敦子／鬼塚英樹／伊藤香織／小関雅／小久保千愛／山田晴久／森利夫／スタジオダブ：榎本勝紀／高橋晃／石川哲也／小野和寛／田澤智／李性岡／ウルダブ
動画チェック	小久保千愛
動画	スタジオダブ／アートランド／FAI・インターナショナル
色指定	長尾朱美
背景	京都アニメーション
制作協力	アートランド

第26話
「祭りの戦い」

脚本	高山治郎
演出	斎藤哲人
絵コンテ	アミノテツロ
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ：榎本勝紀／石川哲也／田澤智／小野和寛／李性岡／ウルダブ／津野田勝敏／増田敏彦
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	篠崎和子
背景	アトリエムサ

第27話
「夜中の夜明け」

脚本	高山治郎
演出	森邦宏／鳥羽聡
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	菱沼義仁／後藤雅巳
原画	中谷誠一／森悦史／津幡佳明／前澤弘美／金剛寺弾／竹上貴雄／山本勝久／吉田健／西形尚紀／後藤雅巳／戸部敦夫／スタジオオティ：ボルト、佐村義一、坂本修司、石井久志／田中誓子／大貫健一／吉田徹／木本学／工房よぎ
動画チェック	平出香知子
動画	冨永和代／藤森まや／竹之内節子／渡辺紗子／京都アニメーション／スタジオたくらんけ／アニメアール／すたじおガッシュ／スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第28話
「託されたもの」

脚本	星山博之
演出・絵コンテ	西森章
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション：本山浩平／高橋真一／松永晃／森實之／橋本誠／井村学／池田有／冨永剛夫／宮下雄次／鈴木健史
動画チェック	福田剛／冨永和代
動画	中村プロダクション：竹之内節子／平出香知子／藤森まや／渡辺紗子／アニメアール／スタジオたくらんけ／スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第29話
「ソレイユのふたり」

脚本	星山博之
演出	山口晋
絵コンテ	斧谷稔／横田和
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ：榎本勝紀／石川哲也／田澤智／小野和寛／李性岡／ウルダブ／森利夫／増田敏彦
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	篠崎和子／エムアイ
背景	京都アニメーション

第30話
「胸に抱えて」

脚本	浅川美也
演出	北川正人
絵コンテ	斧谷稔／工藤昌史
作画監督	仁井学
原画	仁井学／工藤昌史／いとう由美子／相坂直紀／なかじま敦子／鬼塚英樹／伊藤香織／小関雅／小久保千愛／山田晴久／森田岳志／鈴木勝美／山本勝久／中村プロダクション：松永晃／森實之／橋本誠／井村学／スタジオダブ
動画チェック	小久保千愛
動画	スタジオダブ／アートランド／FAI・インターナショナル
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第31話
「追撃！泣き虫ポゥ」

脚本	高橋哲子
演出	森邦宏
絵コンテ	斧谷稔／小寺勝之
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ：榎本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李性岡／ウルダブ／森利夫／増田敏彦
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第32話
「神話の王」

脚本	太田愛
演出	池端隆史
絵コンテ	横山彰利
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション：本山浩平／高橋真一／松永晃／森實之／橋本誠／井村学／池田有／冨永剛夫／宮下雄次／鈴木健史
動画チェック	福田剛／冨永和代
動画	竹之内節子／平出香知子／すたじおガッシュ／アニメアール太陽／スタジオギャラクシー／スタジオたくらんけ／スタジオダブ
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第33話
「マニューピチ攻略」

脚本	太田愛
演出	森邦宏
絵コンテ	西本由紀夫／森邦宏／斧谷稔
作画監督	戸部敦夫
原画	前澤弘美／中谷誠一／森悦史／津幡佳明／金剛寺弾／山本勝久／中村和久／竹上貴雄／後藤雅巳／大森英敏／前澤弘美／吉田健／西形尚紀／宮田健一／菱沼義仁
動画チェック	平出香知子
動画	冨永和代／森文代／竹之内節子／藤森まや／アニメアール／スタジオたくらんけ／京都アニメーション／スタジオギャラクシー／スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	京都アニメーション

第34話
「飛べ！成層圏」

脚本	高山治郎
演出	山口晋
絵コンテ	川瀬敏文
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ：榎本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李性岡／ウルダブ／森利夫／増田敏彦
動画チェック	大谷美樹
動画	スタジオダブ
色指定	篠崎和子
背景	アトリエムサ

第35話
「ザックトレーガー」

脚本	星山博之／斧谷稔
演出	西森章
絵コンテ	西森章／斧谷稔
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション：本山浩平／高橋真一／松永晃／坂本和宏／森實之／橋本誠／宮下雄次／冨永剛夫／鈴木健史／橋本裕之
動画チェック	福田剛／冨永和代
動画	中村プロダクション：森文代／冨岡美穂／スタジオギャラクシー／スタジオダブ／スタジオライブ／すたじおガッシュ
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第36話
「ミリシャ宇宙決戦」

脚本	大河内一楼
演出・絵コンテ	高森宏
作画監督	佐久間信一
原画	スタジオダブ：榎本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李性岡／ウルダブ／森利夫／津幡佳明／大森英敏／後藤雅巳
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第37話
「月世界の門」

脚本	高橋哲子
演出	池端隆史
絵コンテ	横山彰利
作画監督	佐久間信一
原画	土屋幸司／森田岳志／津幡佳明／森悦史／吉田健／前澤弘美／中谷誠一／山本勝久／原哲也／鈴木勝美／スタジオダブ：榎本勝紀／石川哲也／小野和寛／田澤智／李性岡／ウルダブ
動画チェック	斉藤玲子
動画	スタジオダブ
色指定	篠崎和子
背景	京都アニメーション

第38話
「戦闘神ギンガナム」

脚本	浅川美也
演出	森邦宏
絵コンテ	西森章
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション　木山吉平　高橋真　松本晃　鈴倉和弘　竹森克之　橋本誠　高橋敏一　樋谷健雄　後藤雅巳　豊田敦司　大森英敏／福山泰利／新井浩　竹上貴夫／津野田勝敏／高橋晴行　池田晶子　菱沼義仁
動画チェック	福田純
動画	中村プロダクション
色指定	中尾総子
背景	ほわいとまっぷ

第39話
「小惑星爆烈」

脚本	星山博之
演出	山口祐司
絵コンテ	島田誠治
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ　榎本勝紀／石川哲也　小野和寛　田澤智　李炳国／ウルタプ　豊田敦司　森利夫　山本勝之
動画チェック	斉藤裕子
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第40話
「月面の海戦」

脚本	大河内一楼
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	アミノテツロー
作画監督	菱沼義仁　戸部敦夫
原画	後藤雅巳／森悦史　北島一輝　吉田健　津野田勝敏／中谷誠　山本勝之　新井浩　高橋佳明／服部智弘　前澤弘美　大森英敏／永島明子／冨永剛代／戸部敦夫　スタジオダブ
動画チェック	早出麻知子
動画	竹之内節子　渡辺妙子／冨永利代　服部英樹　スタジオダブ　スタジオムー　アニメアール　すたじおあかばね　スタジオトゥインギー／F.A.Iインターナショナル
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第41話
「戦いの決断」

脚本	星山博之
演出・絵コンテ	西森章
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ　榎本勝紀　石川哲也／小野和寛／田澤智／李炳国／ウルタプ　豊田敦司　森利夫　山田健　津野田勝敏
動画チェック	斉藤裕子
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	京都アニメーション

第42話
「ターンX起動」

脚本	浅川美也
演出	森邦宏
絵コンテ	島田誠治
作画監督	しんぼたくろう／中田栄治
原画	中村プロダクション　木山吉平　高橋真／松本晃／鈴倉和弘　竹森克之　橋本誠／宮下雄次／冨永剛中　高橋敏一　樋谷健雄
動画チェック	福田純　冨永利代
動画	中村プロダクション　竹之内節子　藤森まや　渡辺妙子　森文代／スタジオダブ／スタジオムー　アニメアール／すたじおあかばね
色指定	長尾朱美
背景	アトリエムサ

第43話
「衝撃の黒歴史」

脚本	高橋哲子
演出	池端隆史
絵コンテ	斧谷稔
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ　榎本勝紀　石川哲也　小野和寛　田澤智　李炳国　ウルタプ　豊田敦司　森利夫／後藤雅巳　竹上貴夫
動画チェック	大谷景明
動画	スタジオダブ
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第44話
「敵、新たなり」

脚本	星山博之
演出	森邦宏
絵コンテ	日高政光
作画監督	戸部敦夫
原画	高橋佳明／永島明子　津野田勝敏　中谷誠／森悦史／前澤弘美　中村和代　吉田健　嶋田隆彦／大森英敏　北島一輝　新井浩　服部智弘／石川哲也／戸部敦夫
動画チェック	早出麻知子
動画	冨永利代／渡辺妙子／竹之内節子／冨岡英樹　スタジオらんぷ　アニメアール　京都アニメーション　すたじおあかばね　スタジオアトム　スタジオギー
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第45話
「裏切りのグエン」

脚本	大河内一楼
演出	森邦宏
絵コンテ	島田誠治
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ　榎本勝紀　石川哲也／小野和寛　田澤智／李炳国／ウルタプ　土器手司／森利夫　吉田健　／津野田勝敏
動画チェック	大谷景明
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	京都アニメーション

第46話
「再び　地球へ」

脚本	星山博之
演出	渡邊哲哉
絵コンテ	島田誠治／斧谷稔
作画監督	しんぼたくろう　中田栄治
原画	中村プロダクション　木山吉平　高橋真　松本晃　鈴倉和弘／竹森克之　橋本誠　宮下雄次　冨永剛中　高橋敏一　／樋谷健雄／豊田敦司　後藤雅巳　山本勝之　菱沼義仁
動画チェック	福田純　冨永利代
動画	竹之内節子　藤森まや　スタジオキャッツ　スタジオアトム　アニメアール　スタジオムー／中村プロダクション
色指定	篠崎和子
背景	ほわいとまっぷ

第47話
「ギンガナム襲来」

脚本	高橋哲子
演出	西森章
絵コンテ	西森章　斧谷稔
作画監督	佐久間信子
原画	スタジオダブ　石川哲也　小野和寛　田澤智　李炳国　ウルタプ／土器手司　森利夫　豊田敦司　竹上貴夫　阿部邦博／榎本勝紀　石川隆
動画チェック	斉藤裕子
動画	スタジオダブ
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

第48話
「ディアナ帰還」

脚本	星山博之
演出	森邦宏
絵コンテ	島田誠治　斧谷稔
作画監督	佐久間信子
原画	後藤雅巳／中谷誠　津野田勝敏　北島一輝　森悦史／大森英敏　吉田健　前澤弘美／高橋佳明／新井浩　豊田敦司／スタジオダブ　石川哲也　小野和寛／田澤智／李炳国　ウルタプ／土器手司
動画チェック	斉藤裕子
動画	スタジオダブ
色指定	長尾朱美
背景	ほわいとまっぷ

第49話
「月光蝶」

脚本	星山博之
演出	池端隆史
絵コンテ	横山彰利　斧谷稔
作画監督	しんぼたくろう　中田栄治
作監協力	豊田敦司
原画	中村プロダクション　松本晃　竹森克之　橋本誠　冨永剛中／宮下雄次　高橋敏一　樋谷健雄／鈴木敏　森利夫　土器手司　山下和利／津野田勝敏　山本勝之
動画チェック	福田純／冨永利代
動画	中村プロダクション
色指定	篠崎和子
背景	京都アニメーション

第50話
「黄金の秋」

脚本	浅川美也
演出	森邦宏
絵コンテ	川瀬敏文／斧谷稔
作画監督	菱沼義仁　後藤雅巳
原画	戸部敦夫　大森英敏　津野田勝敏／森悦史　中谷誠　竹上貴夫　高橋佳明　新井浩　吉田健　／前澤弘美　中谷誠　吉田健　山本勝之　永島明子／阿部邦博　石川隆　冨樫大介／新井浩／後藤雅巳　土器手司　豊田敦司
動画チェック	早出麻知子
動画	渡辺妙子　冨永利代／竹之内節子／大塚英樹　森文代／冨岡英樹／すたじおあかばね　アニメアール／スタジオムー／スタジオキャッツ／たくらんけ／スタジオダブ　スタジオギー
色指定	中尾総子
背景	アトリエムサ

オープニング作画
安田朗　豊田敦司　後藤雅巳

オープニング写真提供
白尾元理／
天文雑誌「スカイウォッチャー」

エンディング作画
そえたかずひろ

オープニングテーマ「ターンAターン」

作詞	井荻麟
作曲	小林亜星
編曲	矢田部正
歌	西城秀樹

エンディングテーマ「AURA」

作詞・作曲・歌	谷村新司
編曲	菅野よう子

新オープニング作画
横山彰利　豊田敦司　菱沼義仁
後藤雅巳

新エンディング作画
土器手司

オープニングテーマ「CENTURY COLOR」

作詞	井荻麟／[illegible]
作曲	[illegible]
編曲	RAY-GUNS
歌	RAY-GUNS

エンディングテーマ「月の繭」

作詞	井荻麟
作曲・編曲	菅野よう子
歌	奥井亜紀

最終話のみエンディングテーマ
「限りなき旅路」

作詞	井荻麟
作曲・編曲	菅野よう子
歌	奥井亜紀

∀ガンダム・アートワークス

V GUNDAM ART WORKS

2007年8月10日　初版第1刷発行

発行人	藤岡 功
発行	株式会社エムディエヌコーポレーション 〒150-0001　東京都渋谷区神宮前6-27-8
発売	株式会社インプレスコミュニケーションズ 〒102-0075　東京都千代田区三番町20 出版営業　電話03-5275-2442　fax 03-5275-2444
カバーイラスト	安田 朗
企画・編集	中嶋安貴彦、藤原邦彦
編集	奥津英敏・平野明津美・山本友莉（ヴァーンフリート）
執筆	小牧雅伸 斎藤由人 坂井直人 加茂眞吾
アートディレクション	木村裕一
DTP	木村裕一・野村裕彦・曽我 歩（SICKLEBILL DESIGN）
写真撮影	荒木克孝（フレックス・メディア）
協力	サンライズ アトリエ・ムサ
印刷・製本	図書印刷株式会社

Printed in Japan　©SOTSU・SUNRISE

本書の内容を無断で転記、記載することを禁じます。

【エムディエヌカスタマーセンター】

●造本には万全を期しておりますが、万一、乱丁、落丁などがございましたら、送料小社負担にてお取り替えいたします。
お手数ですが、エムディエヌカスタマーセンターまでご返送ください。

●本書の内容に関するご質問は、エムディエヌカスタマーセンターまでEメールまたはFAXにてお願いします。
メールの件名は「ターン∀ガンダム質問係」、電話でのご質問にはお答えできません。
ご質問の内容によりましては、しばらくお時間をいただく場合がございます。
また、本書の範囲を超える質問に関しては応じられませんので、あらかじめご了承ください。

乱丁、落丁本などのご返送先：
〒150-0001　東京都渋谷区神宮前6-27-8
株式会社エムディエヌコーポレーション　カスタマーセンター
電話03-5603-5139　fax 03-5778-4616

内容に関するお問い合わせ：info@MdN.co.jp

©GOTSU · SUNRI

アートボードで見せるストーリー紹介

大きく取りあげられたことはなかったガンダム背景美術に興味ある方必携です。

秘蔵の設定資料を一挙公開

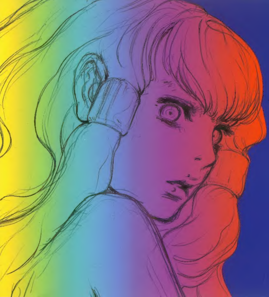
機械人形やメインキャラクターに加え、飛行機や車など∀の世界を彩る注目のわき役らにもスポットをあてました。

富野由悠季・総監督インタビュー

富野監督をはじめ、キャラクター原案の安田氏（カバー描き下ろし）、メカデザインの重田氏ほか、充実したインタビューを掲載しています。

9784844359388
1920076036002
ISBN978-4-8443-5938-8
C0076 ¥3600E
発行 エムディエヌコーポレーション
発売 インプレスコミュニケーションズ
定価 本体3,600円+税

©SOTSU・SUNRISE



9784844359388
1920076036002
ISBN978-4-8443-5938-8
C0076 ¥3600E
Impress
MdN
発行 エムディエヌコーポレーション
発売 インプレスコミュニケーションズ
定価 本体3,600円＋税

©SOTSU・SUNRISE